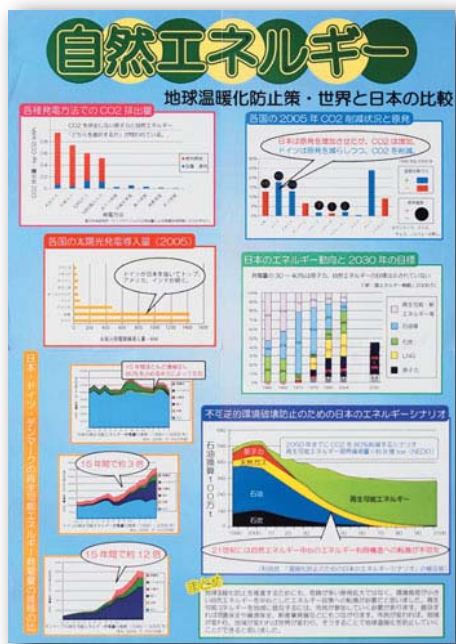
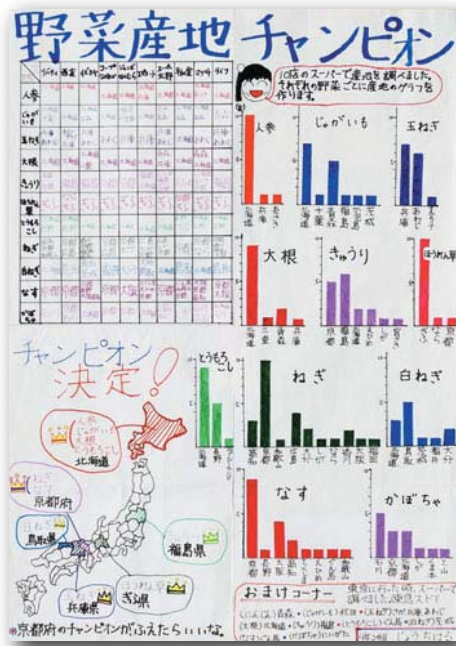
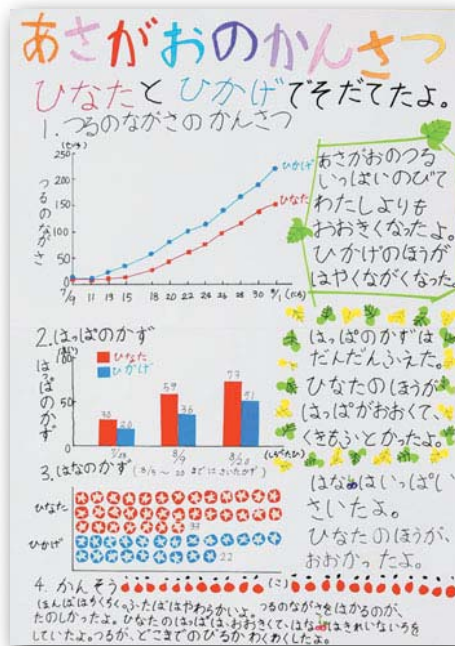


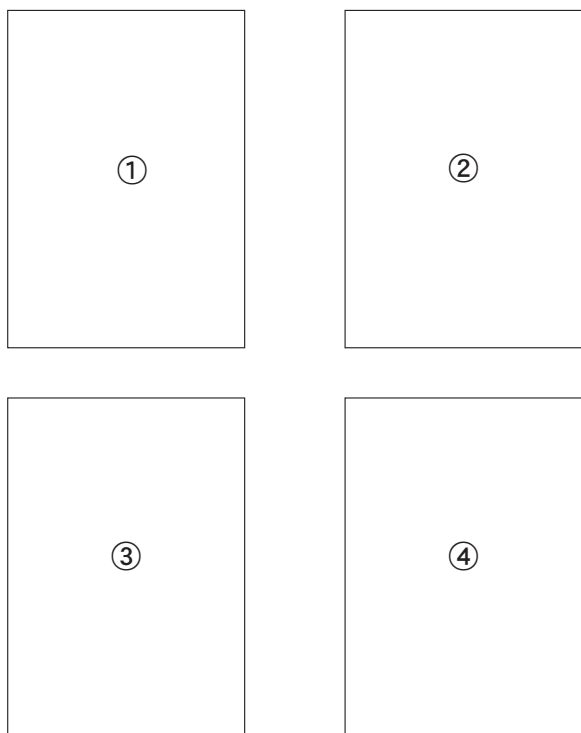
統計でみる

府民のくらし

平成21年度



平成21年度京都府統計グラフコンクール入賞作品



表紙は、平成21年度統計グラフコンクール京都府知事賞入賞作品です。

なお、知事賞以外の入賞作品は、55頁から58頁に掲載しています。

統計グラフコンクールは、府民のみなさんの統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを目的に毎年募集しています。

詳しくは、京都府ホームページ（京都府統計データで検索できます。）をご覧ください。下記へお問い合わせください。（募集要領を5月頃公表、締切9月上旬）

【問い合わせ先】

京都府政策企画部調査統計課

電話 075-414-4487

FAX 075-414-4482

①「あさがおのかんさつ」（小学校1・2年生の部）

城陽市立深谷小学校1年生 原口 桃和さん

②「野菜産地チャンピオン」（小学校3・4年生の部）

長岡京市立長法寺小学校4年生 城 千遥さん

③「ことわざに出てくる言葉ベスト10」（小学校5・6年生の部）

京丹後市立大宮第三小学校5年生 改田 友実さん

④「自然エネルギー 地球温暖化防止策・世界と日本の比較」（パソコン統計グラフの部） （第57回統計グラフ全国コンクール佳作）

京都市立伏見工業高等学校2年生 梶 洸二郎さん

ま え が き

この度、平成21年度版「統計でみる府民の暮らし」を作成しました。

この冊子は、京都府の人口、経済、社会、文化など広い分野にわたる主要な統計資料をグラフ化し、解説を加えて分かりやすくまとめ、府民の皆様に統計に親しんでいただけるよう編集したものです。

身近な統計資料として広く活用いただければ幸いです。

平成22年3月

京都府知事

山田啓二

目 次

シンボル・なりたち	1	観 光	26
位 置	2	住 宅	27
地勢・気象	3	道路・運輸	28
人 口	4	情報通信	29
消費者物価	8	交通事故・火災・救急	30
家 計	9	犯罪・少年非行	31
労 働	10	教 育	32
環 境	12	文 化	34
エネルギー	13	生活時間	35
医 療	14	府民経済計算	36
健 康	16	財 政	38
社会福祉	17	統計でみる府の位置づけ	39
農 林 業	18	京都府の1日	40
漁 業	20	市町村の現況	42
事業所	21	都道府県の現況	48
工 業	22	統計調査実施一覧	54
商 業	25	京都府統計グラフコンクール入賞作品	56

利用者のために

- 1 統計グラフで「年」とあるのは暦年(1月～12月)、「年度」とあるのは会計年度(4月～翌年3月)を示し、年月日は調査時点を示します。
- 2 単位未満を四捨五入したために、総数とその内訳の計とが一致しない場合があります。
- 3 統計表の符号の用法は次のとおりです。
 - － 該当なし又は皆無 … 不詳又は資料なし
 - 0 単位未満 X 数値が秘匿されているもの
- 4 詳しい統計は「京都府統計書」等を参考にしてください。

シンボル・なりたち

京都府の府章



憲法公布30周年を機に制定。六葉形は古都の格調の高さ、中央は「京」の文字を表したもので、府民の連帯性と力の結合を表象しています。

(昭和51年制定)

京都府の花（しだれ桜）



流れるような柔らかさ、うす紅色の花をつけた美しさは京情緒そのもの。風雪に折れないシンの強さが、京都人気質に通じます。

(昭和29年制定)

京都府の鳥（オオミズナギドリ）

舞鶴市冠島に2月から11月頃まで生息する渡り鳥。魚群を教えるため“サバ鳥”とも呼ばれます。

(昭和40年制定)



京都府の木（北山杉）

京都市北区中川町一帯で生産される北山杉。木立が天に向かってまっすぐ伸びる姿は“伸びゆく京都”の象徴です。

(昭和41年制定)



京都府の草花（嵯峨ぎく）



京都嵯峨の地に源を発する古典ぎくで、その名称からも、京都を強くイメージ・象徴しています。

(平成2年制定)

京都府の草花（なでしこ）



古典によく詠まれ、また、鴨川の河原に「かわらなでしこ」が自生し、古来より府民に愛されてきました。

(平成2年制定)

—京都府のなりたち—

京都は古くから文化が栄えてきました。府内各地では、原始時代や古代の遺跡が数多く発見されています。延暦13年(794)には平安京がつけられ、それ以来明治維新まで千年余の間、日本の中心として発展してきました。

京都府がはじめて設けられたのは慶応4年(1868)閏4月29日(新暦6月19日)のことで、その時はまだ山城国(現在の京都市から相楽郡までの地域)1国でした。その後、明治4年(1871)の廃藩置県により区域は山城国の全部と丹波3郡(船井=現南丹市の一部及び京丹波町の一部、何鹿^{いかるが}=現綾部市、桑田=現亀岡市及び北桑田郡(=現南丹市の一部及び京都市の一部))になり、明治9年に隣接の豊岡県が廃止されたことに伴い、そのうち丹後5郡(加佐=現舞鶴市及び大江町(=現福知山市の一部)、与謝=現与謝野町及び伊根町、中、竹野、熊野=現京丹後市)と丹波国天田郡(現福知山市の一部)が京都府に編入されました。さらに昭和33年には南桑田郡樫田村と亀岡市の一部が大阪府に編入され、現在の京都府の区域となりました。

京都府内の市町村数は、昭和元年には268でしたが、市町村合併、市町村制施行が推進され、平成9年4月に12市32町1村になりました。さらにその後の市町村合併により、平成16年4月1日に丹後6町(峰山、大宮、網野、丹後、弥栄、久美浜)が京丹後市となり、平成17年4月1日に京北町が京都市に編入合併され、同年10月11日に船井3町(丹波、瑞穂、和知)が京丹波町となりました。また、平成18年1月1日に他の船井3町(園部、八木、日吉)及び美山町が南丹市となり、天田2町(三和、夜久野)及び大江町が福知山市に編入合併され、平成18年3月1日に与謝3町(加悦、岩滝、野田川)が与謝野町となり、平成19年3月12日に相楽3町(山城、木津、加茂)が木津川市となり、現在は15市10町1村となっています。

また、京都府の開庁は、京都裁判所が京都府に改称されたのが明治元年(1868)で、今年で142年となります。なお、府庁舎は、明治18年(1885)に現在地に移されましたが、現旧本館の建物は明治37年(1904)に完成されたものです。

地 勢 ・ 気 象

地 勢

平成20年10月1日現在の総面積は4613.01km²で、国土の1.2%を占め、47都道府県中31番目の広さとなっています。

地形は北西－南東に長く、タツノオトシゴのような形をしています。

北部は日本海に面し、変化に富むリアス式海岸が続き、小規模な平野が開けています。中部は大部分が山地ですが、亀岡、福知山盆地のほか、桂川、由良川の支流に沿って小盆地や河岸段丘が発達しています。南部は桂川・淀川（宇治川）・木津川の合流点を要に、山城盆地が扇状に広がっています。

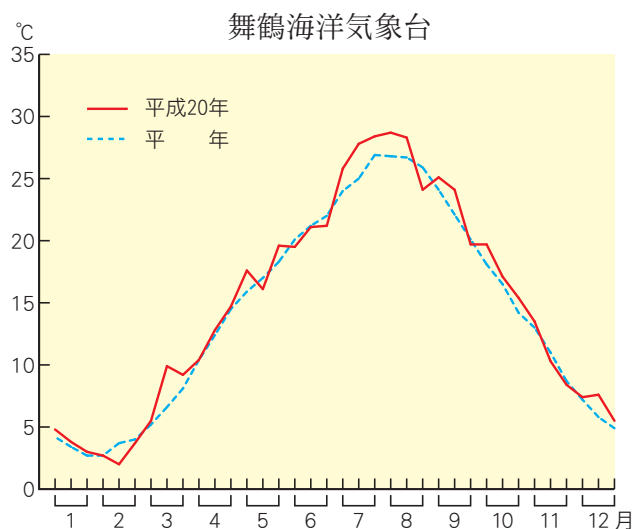
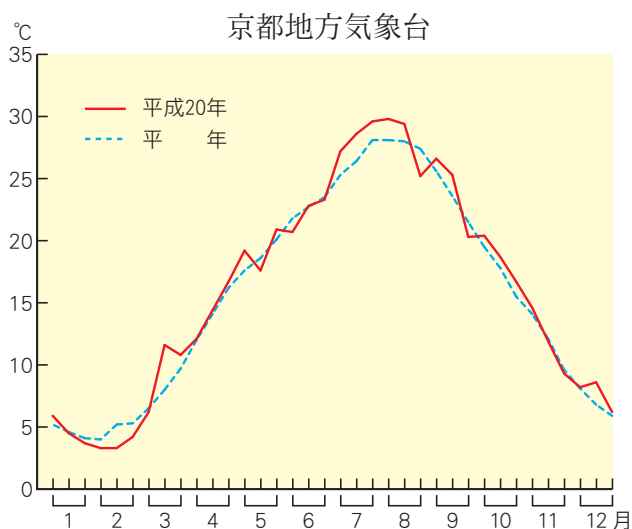
気 象

気象は、大阪湾に注ぐ淀川水系と日本海に注ぐ由良川水系の分水嶺に沿って南部と北部に分かれます。

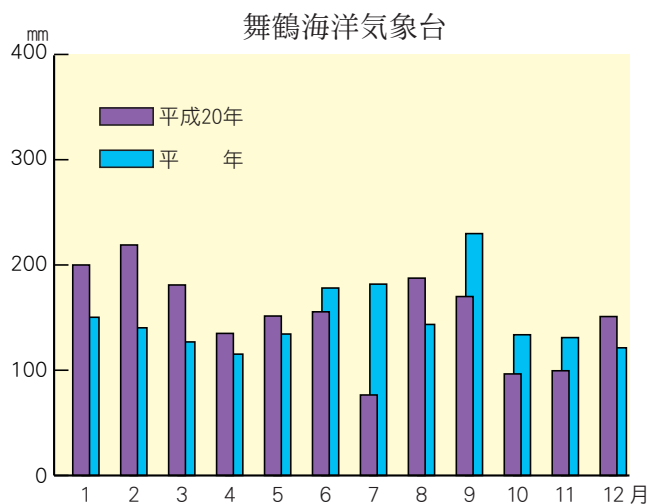
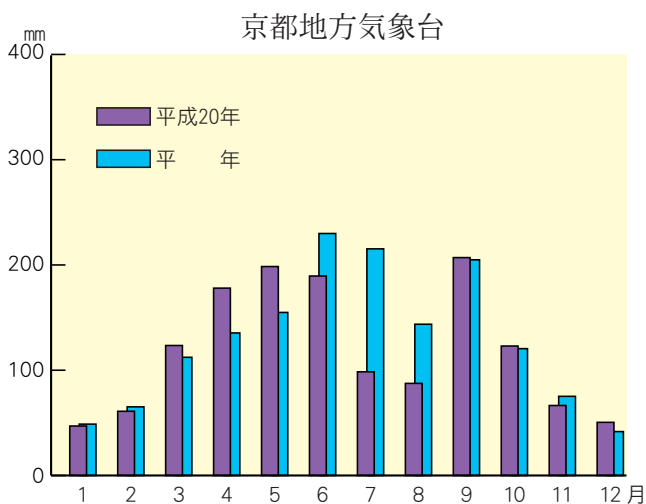
北部は日本海気候、南部は瀬戸内気候の特性を示します。北部でも丹後半島地域は日本海側の特性が顕著で、福知山盆地から丹後山地一帯は内陸性の気候です。舞鶴湾・宮津湾付近一帯はその両者の中間の気候です。

これに対し、南部は亀岡盆地から南山城山間部にかけては、内陸性の気候です。京都市の市街地では、近年平均気温の上昇など、都市気候化の傾向が認められます。

旬別平均気温の変化



月別降水量



注 平年値は1971～2000年平均。
資料：京都地方気象台（京都府の気象）

人口（人口と世帯数）

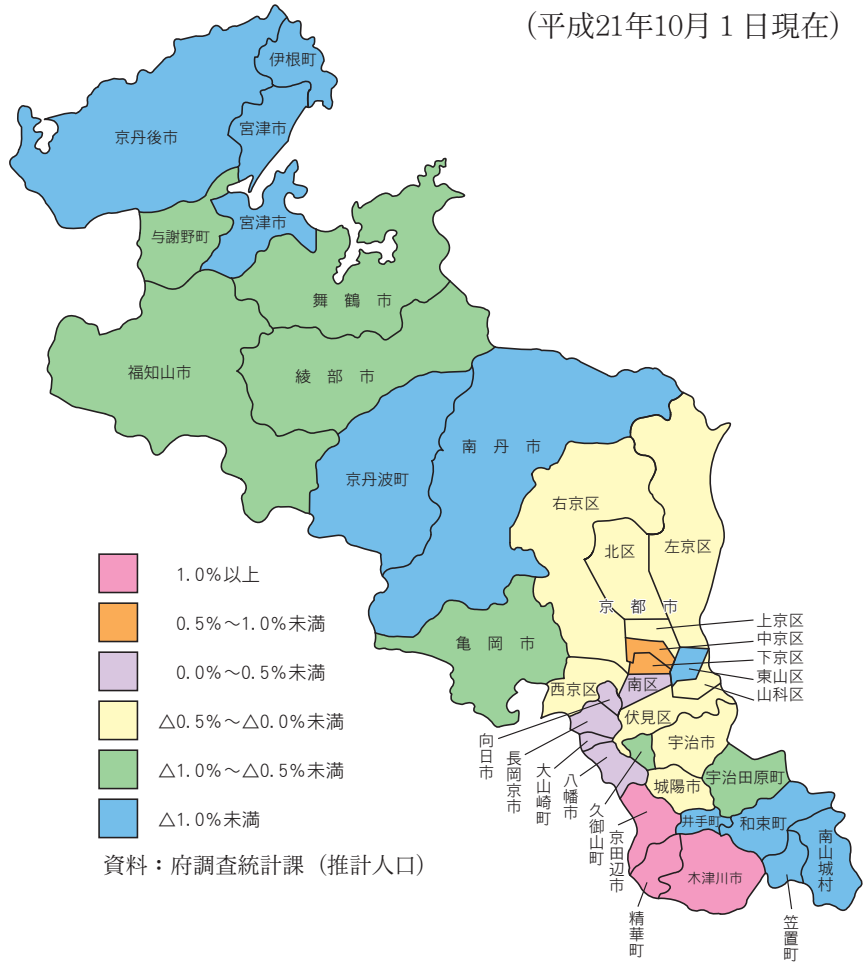
人口・世帯数

平成21年10月1日現在の人口は、263万1441人（男126万2266人、女136万9175人）となっています。市町村別にみると、京都市が146万5816人と最も多く、次いで宇治市19万820人、亀岡市9万2753人、舞鶴市8万9301人と続いています。対前年増加率をみると、増加率が最も高かったのは、木津川市の1.6%で、以下、精華町1.1%、京田辺市1.0%となっており、関西文化学術研究都市を中心に増加傾向が続いています。

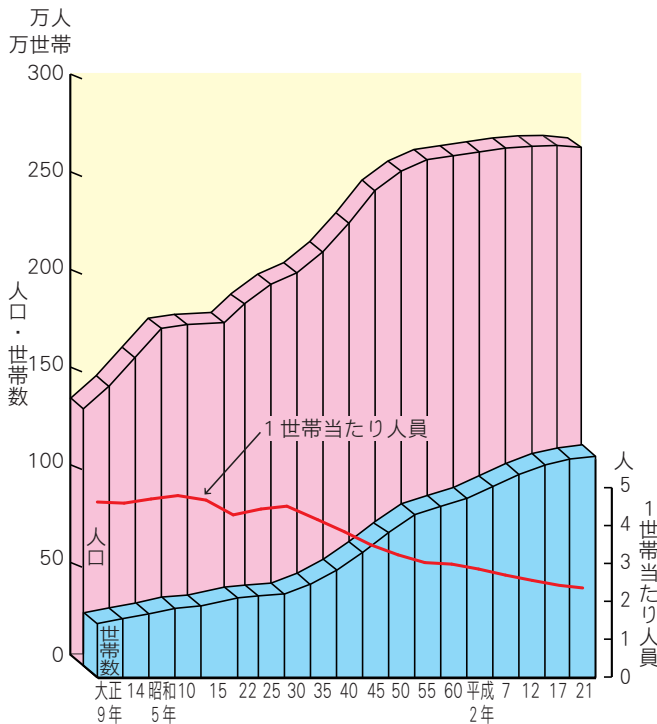
また、世帯数は112万1901世帯で、1世帯当たりの人員は2.35人と、引き続き減少傾向にあります。

人口の市区町村別対前年増加率

（平成21年10月1日現在）



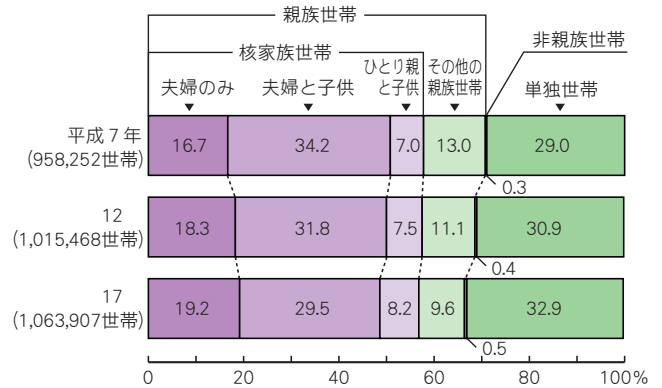
人口と世帯数の推移



家族類型別世帯数

平成17年の家族類型別世帯数をみると、一般世帯106万3907世帯のうち核家族世帯60万5751世帯、単独世帯35万468世帯、その他の親族世帯10万2490世帯、非親族世帯5198世帯となっており、単独世帯が増加しています。

一般世帯の家族類型別割合の推移



人口（年齢別人口）

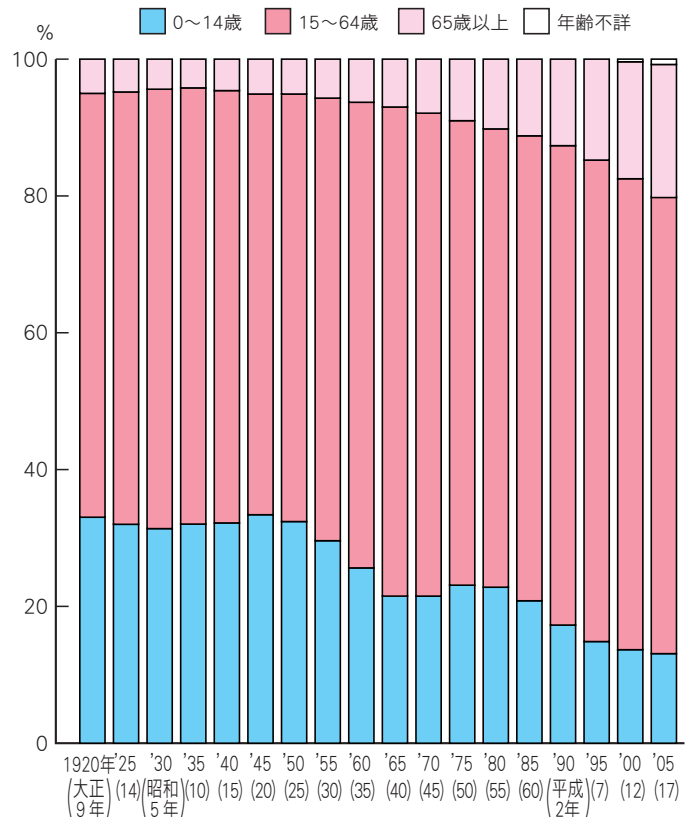
年齢3区分別人口

年齢3区分別人口の推移をみると、0～14歳の年少人口の割合は、昭和20年の33.4%から昭和40年の21.5%まで急速に低下した後、昭和50年にはやや上昇しましたが、昭和55年から再び低下を続け、平成17年には13.0%と過去最低の割合になりました。

15～64歳の生産年齢人口の割合は、昭和20年に61.5%まで低下した後は上昇を続け、昭和40年には71.5%となりました。その後緩やかに低下、上昇した後、平成12年から再び低下に転じ、平成17年には66.3%となりました。

65歳以上の老年人口の割合は、昭和15年の4.6%以降上昇を続け、昭和55年には10.2%と初めて10%台に、平成17年には20.0%と20%台になり、人口の老年化が進行しています。

年齢3区分別人口割合の推移



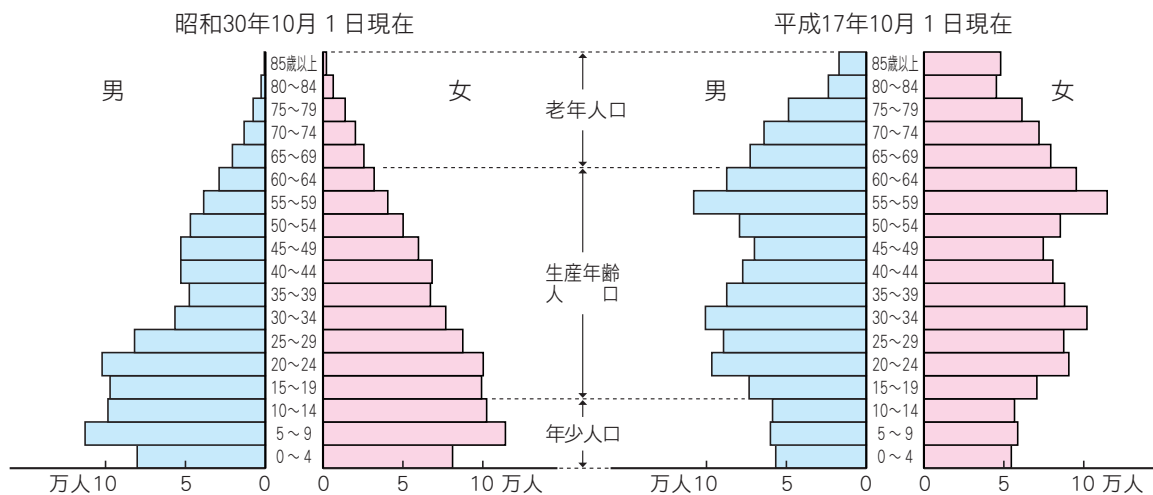
注 1945年（昭和20年）は人口調査結果。
資料：総務省統計局（国勢調査）

男女・年齢別人口

平成17年の年齢別人口を50年前の昭和30年と比較すると、年少人口は57万1910人（男29万1728人、女28万182人）から34万5071人（男17万6226人、女16万8845人）と約6割に減少しました

が、老年人口は11万1017人（男4万5224人、女6万5793人）から53万350人（男22万1972人、女30万8378人）へと約5倍に増加しました。

男女・年齢別人口



資料：総務省統計局（国勢調査）

人口（人口動態）

自然動態（出生・死亡数）

平成20年の出生数は2万1839人、死亡数は2万3016人で、差し引き1177人の減少となっています。

平成19年に続き死亡数が出生数を上回りましたが、出生数は前年より242人増加しました。

社会動態（他府県との転入・転出）

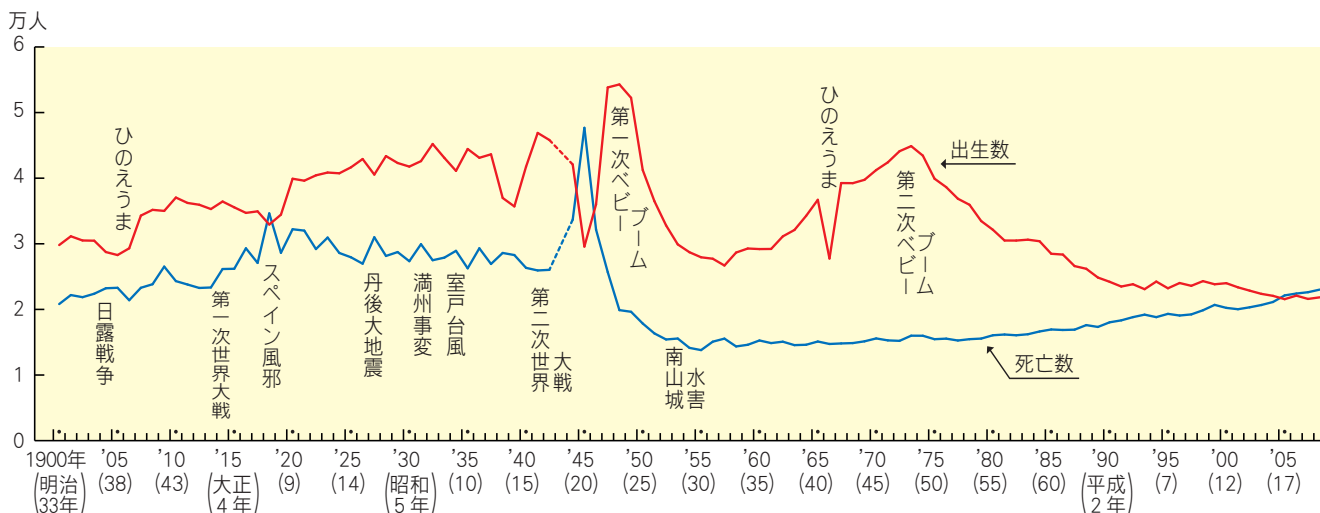
平成20年に他府県から京都府へ転入した人は5万6650人、他府県へ転出した人は5万9919人で、差し引き3269人の減少となっており、昭和53年以降は、昭和57、58年及び平成7年を除いて転出超過傾向が続いています。

府県別にみると、転入者は大阪府からが最も多く1万2741人、次いで兵庫県5224人、滋賀県5002人などとなっています。転出者も同じく大阪府へが最も多く1万3729人、次いで滋賀県6657人、東京都5700人などとなっています。

婚姻・離婚率

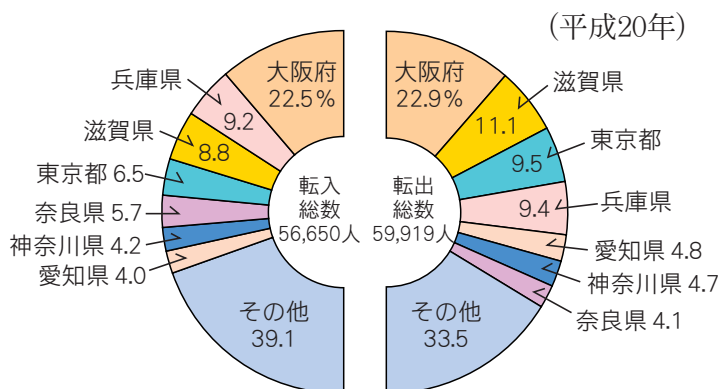
平成20年の婚姻件数は1万4239組で、婚姻率（人口千対）は5.5となっています。一方、離婚件数は4878組で、離婚率（同）は1.89となっています。

出生・死亡数の推移



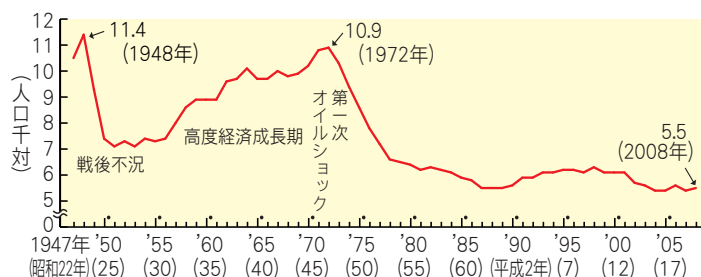
資料：府健康福祉総務課（人口動態統計）

他府県との転入・転出状況（府県別割合）

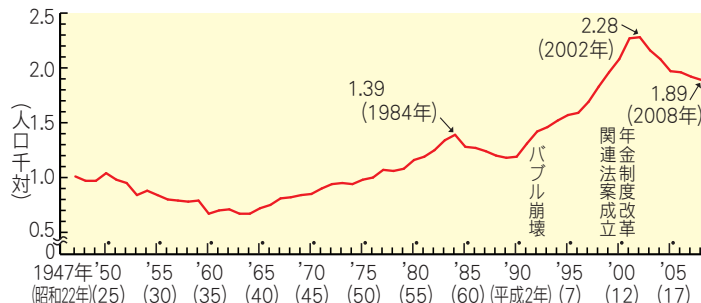


資料：総務省統計局（住民基本台帳人口移動報告年報）

婚姻率の推移



離婚率の推移



資料：府健康福祉総務課（人口動態統計）

人口（流入・流出）

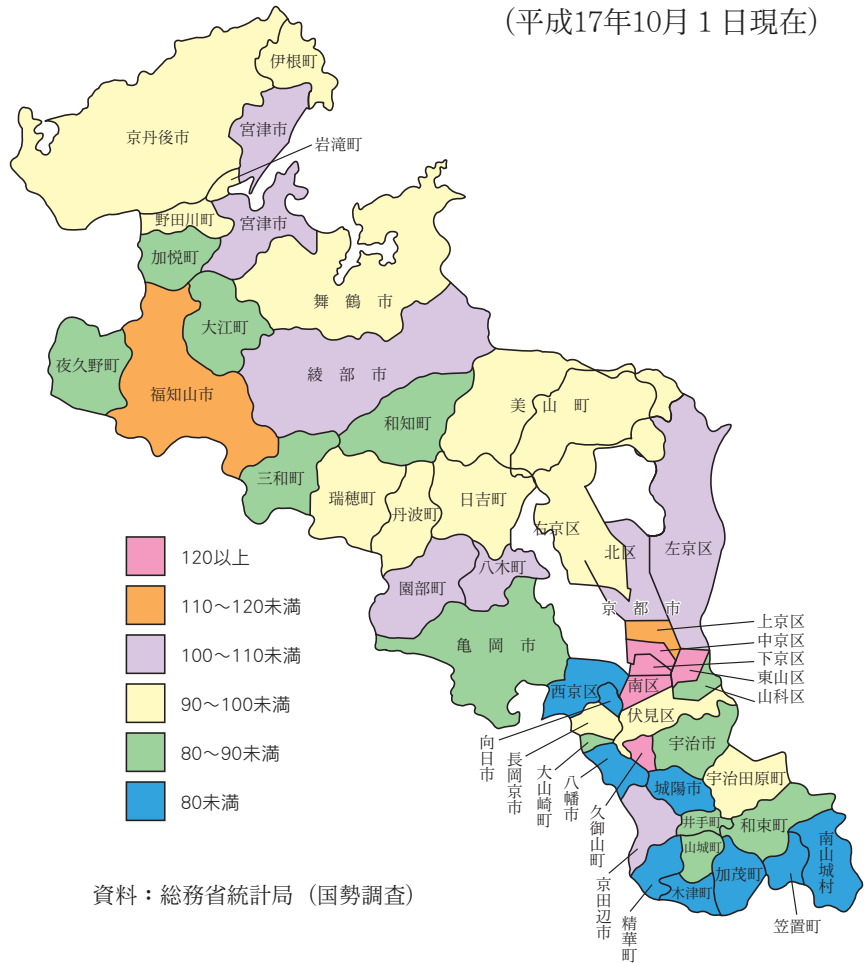
昼間人口

平成17年10月1日現在の昼間人口は265万1073人（年齢不詳を除く）で、これは夜間人口の263万868人（同）に流入超過2万205人を加えたもので、昼夜間人口比率（夜間人口100に対する昼間人口比率）は100.8となっています。

市町村別にみると、流入超過となっているのは久御山町、福知山市、京都市、宮津市、八木町、園部町、綾部市、京田辺市の5市3町です。京都市では、下京区、中京区で昼夜間人口比率が150を超えているのをはじめ、南区、東山区、上京区、北区、左京区で100を超えています。

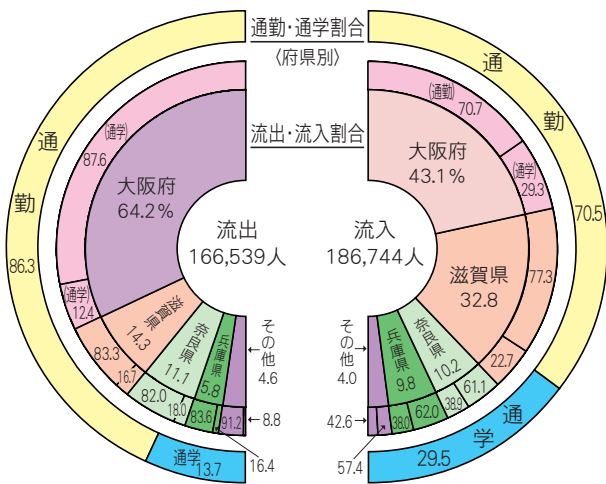
市区町村別昼夜間人口比率

（平成17年10月1日現在）



府県別15歳以上通勤・通学者の流出・流入人口割合

（平成17年）



資料：総務省統計局（国勢調査）

府県別流出・流入人口

平成17年における通勤や通学のため他府県へ流出する人口は16万6539人、逆に他府県から京都府に流入して来る人口は18万6744人で、差し引き2万205人の流入超過となっています。

このうち、15歳以上の通勤・通学者についてみると、流出は16万5194人（通勤14万3665人、通学2万1529人）で、その移動先は大阪府が10万6188人で最も多く、64.3%を占めています。

一方、流入は18万4210人（通勤13万1672人、通学5万2538人）で、その常住地の内訳は大阪府が7万9318人、滋賀県6万613人などとなっています。

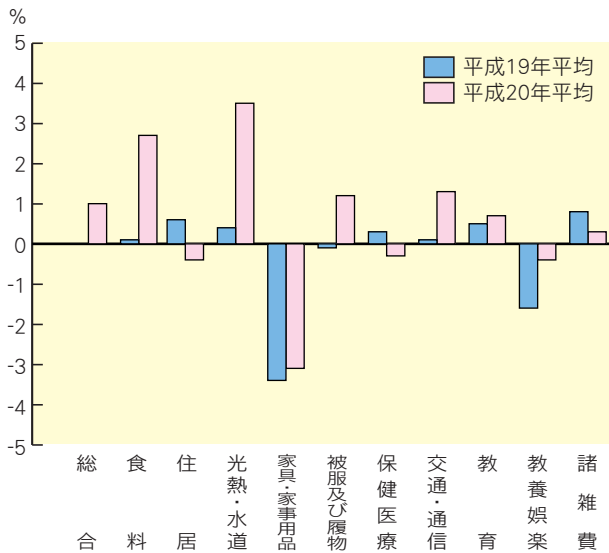
消費者物価

消費者物価指数

平成20年平均の京都市消費者物価指数は、総合で100.9（平成17年=100）となり、前年比は1.0%上昇しました。

最近の対前年上昇率をみると、平成9年は消費税率の引き上げが響き2%を超える上昇となり、その影響が一段落した10年は1.1%上昇しましたが、11年、12年は0.2%、0.8%とそれぞれ下落し、13年、14年はともに0.5%、15年は0.4%の下落、16年は前年比変わらずとなりましたが、17年は0.4%、18年は0.1%下落、19年は前年比変わらず、20年は1.0%上昇しました。

京都市消費者物価指数費目別対前年上昇率



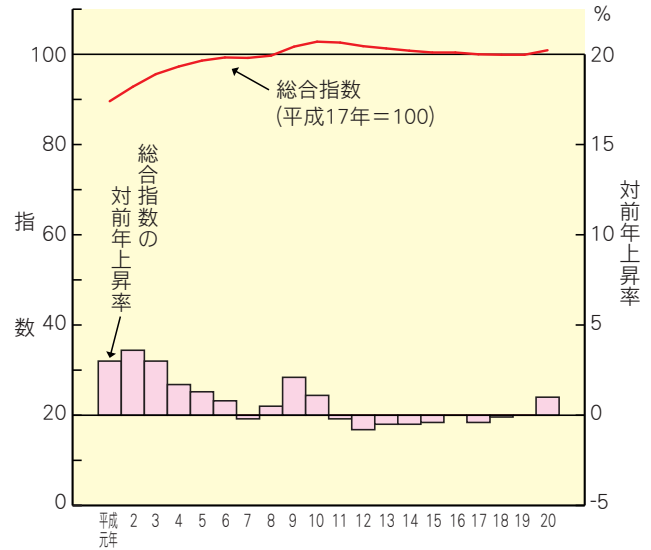
資料：総務省統計局（消費者物価指数）

物価の地域差指数

平成19年の丹後、中丹、南丹、京都市、山城5ブロック別の地域差指数（京都府=100）は、総合で丹後96.9、中丹96.3、南丹95.4、京都市104.4、山城94.5となっています。費目別にみると、地域差が大きいのは被服及び履物（39.9ポイント差）、教育（19.6ポイント差）、住居（17.9ポイント差）で、小さいのは保健医療（2.7ポイント差）となっています。

なお、全国平均を100とした都道府県別の物価水準では、京都府は102.8となり、東京都、神奈川県に次いで高くなっています。

京都市消費者物価指数の推移

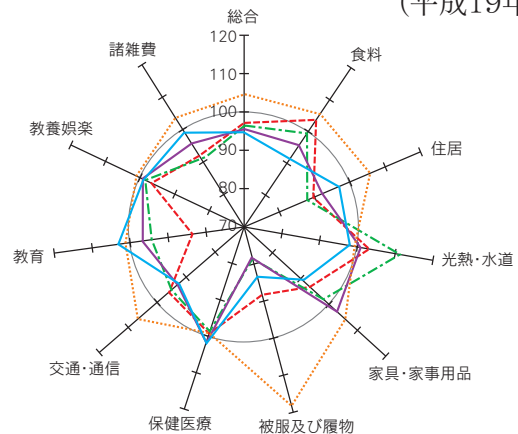


資料：総務省統計局（消費者物価指数）

費目別対前年上昇率

平成20年平均の消費者物価指数の対前年上昇率を費目別にみると、上昇したのは光熱・水道3.5%、食料2.7%、交通・通信1.3%などとなっています。一方下落したのは家具・家事用品3.1%、住居0.4%、教養娯楽0.4%などとなっています。

物価の地域差指数：ブロック別（京都府=100）（平成19年）



注 丹後ブロック：宮津市、京丹後市、与謝野町
 中丹ブロック：舞鶴市、綾部市
 南丹ブロック：亀岡市、南丹市、京丹波町
 京都市ブロック：京都市
 山城ブロック：宇治市、京田辺市、久御山町

資料：総務省統計局（全国物価統計調査）

家 計

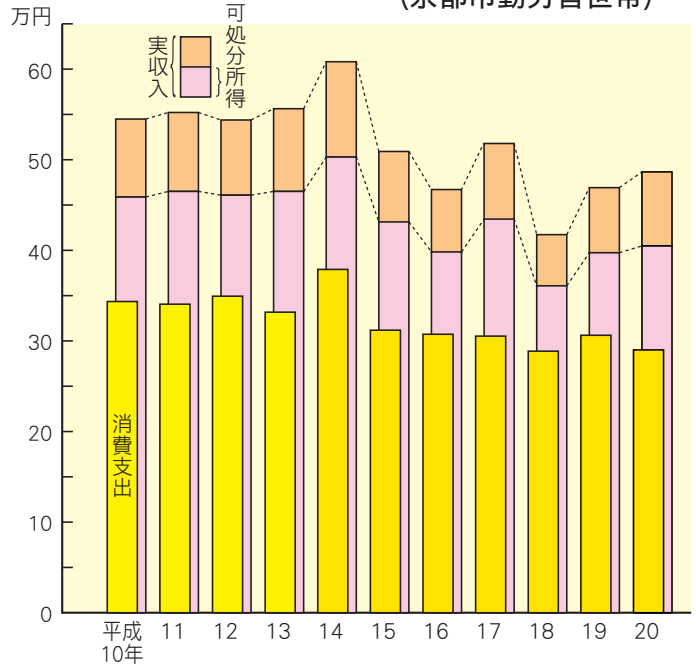
実収入、可処分所得及び消費支出

平成20年の京都市における勤労者世帯1世帯当たりの1か月平均実収入は48万6777円、可処分所得は40万5002円で、実収入に対する可処分所得の割合は83.2%となり前年(84.7%)に比べ1.5ポイント減少しました。

消費支出は29万76円前で前年に比べ名目で4.8%減、消費者物価上昇分を差し引いた実質で6.0%減となりました。

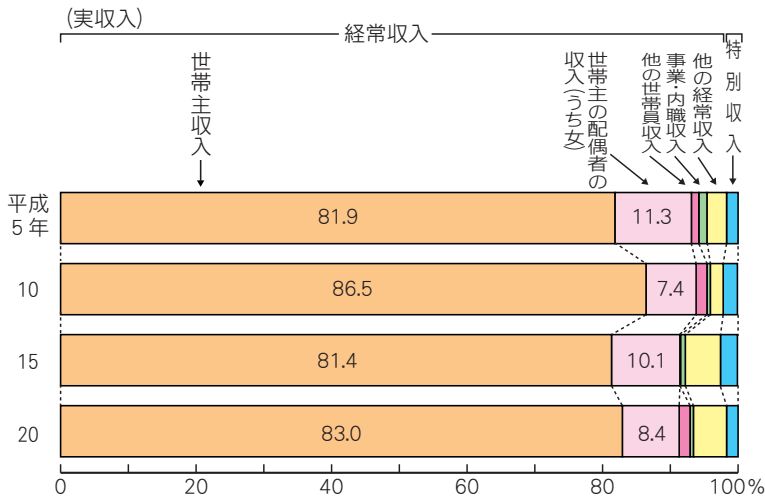
注 実収入は税込みの収入。可処分所得は手取り収入で、実収入から税金、社会保障費などの非消費支出を除いたものである。

実収入と可処分所得及び消費支出の推移
(京都市勤労者世帯)



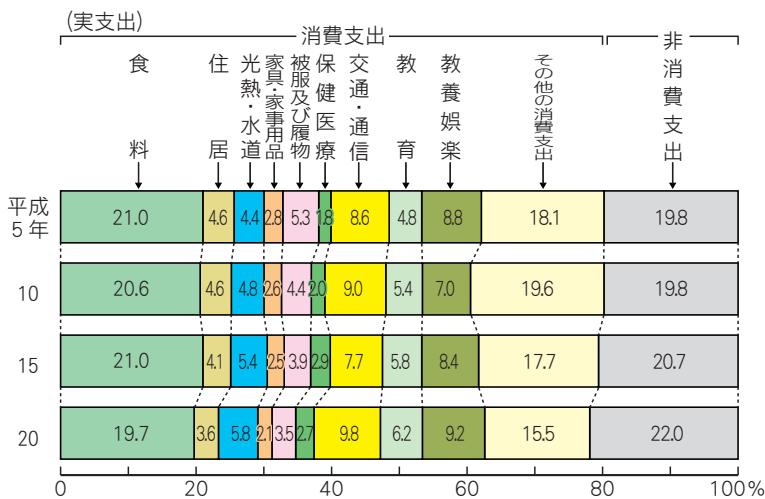
資料：総務省統計局 (家計調査)

実収入と実支出の推移 (京都市勤労者世帯)



実収入の構成比

平成20年の京都市における勤労者世帯1世帯当たり実収入の構成比をみると、世帯主収入83.0%、世帯主の配偶者の収入(うち女)8.4%、特別収入1.7%などとなっています。



資料：総務省統計局 (家計調査)

実支出の構成比

平成20年の京都市における勤労者世帯1世帯当たり実支出の構成比をみると、消費支出78.0%(食料19.7%、その他の消費支出15.5%、交通・通信9.8%、教養娯楽9.2%など)、非消費支出22.0%となっています。

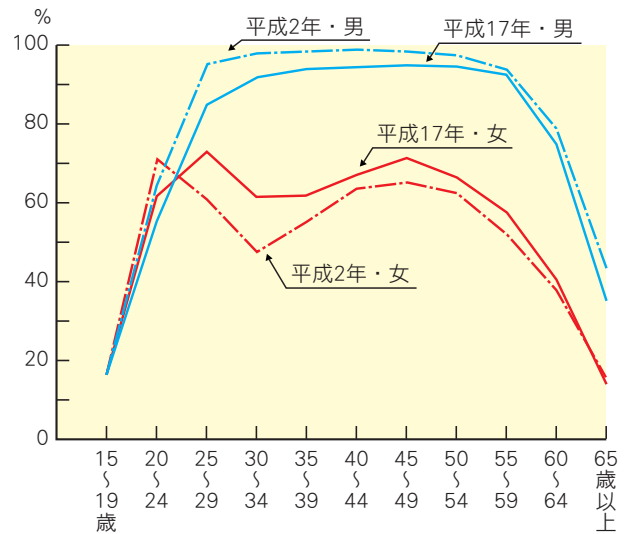
労働（就業構造・求人倍率）

男女・年齢別労働力率

15歳以上人口は、平成17年10月1日現在228万5797人で、そのうち就業者と完全失業者を合わせた労働力人口は132万8122人、労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は58.1%となっています。

年齢階級別労働力率を男女別にみると、男は15～24歳と65歳以上を除いていずれも高く逆U字型になっていますが、女は25～29歳と45～49歳をピークとしたM字型となっています。

男女・年齢別労働力率



資料：総務省統計局（国勢調査）

産業3部門別就業者数

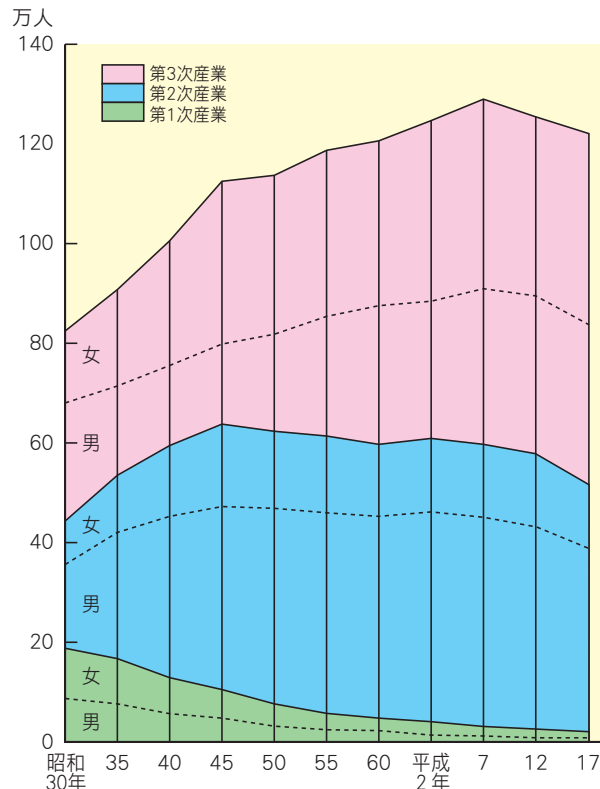
15歳以上就業者数（分類不能を含む）は、平成17年10月1日現在124万8020人（男71万5838人、女53万2182人）で、産業3部門別にみると、第1次産業3万3764人（構成比2.7%）、第2次産業31万2201人（同25.0%）、第3次産業86万8092人（同69.6%）となっています。

有効求人数、有効求職者数、有効求人倍率

平成20年度の月平均有効求人数は4万756人で、前年度に比べ5712人、12.3%の減少となり、月平均有効求職者数は5万1553人で、前年度に比べ905人、1.8%の増加となりました。

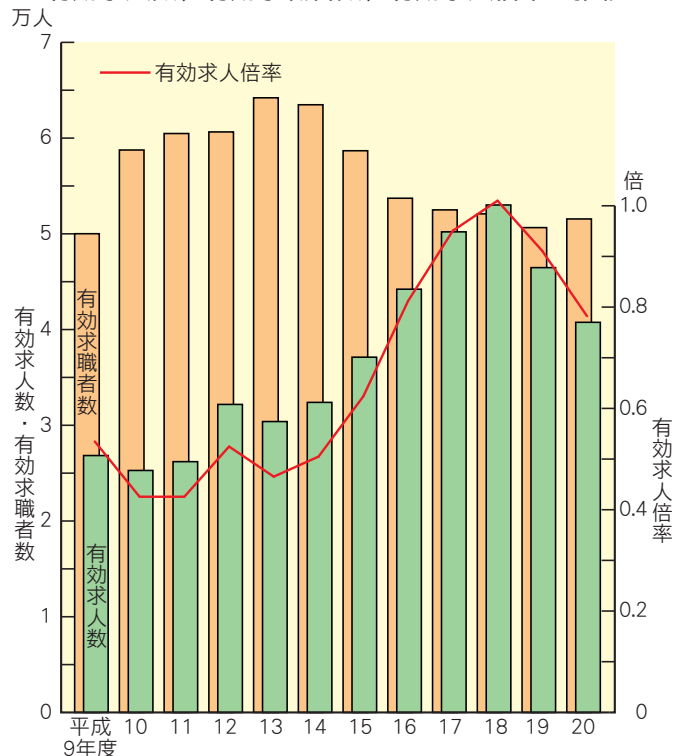
有効求人数を有効求職者数で除した有効求人倍率は0.79倍で、前年度に比べ0.13ポイント低下しました。

産業3部門別就業者数の推移



注 分類不能を除く。
資料：総務省統計局（国勢調査）

有効求人数、有効求職者数、有効求人倍率の推移



注1 パートタイムを含む。
2 有効求人数、有効求職者数は各年度1か月平均値。
資料：京都労働局

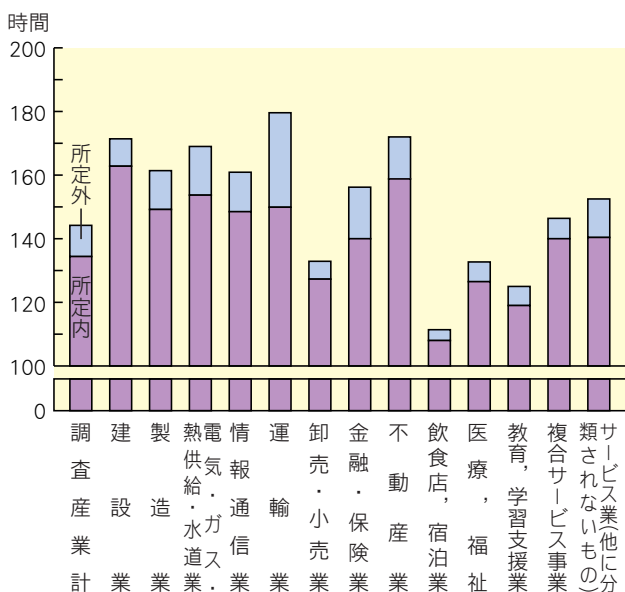
労働（賃金・労働時間・労働組合）

賃金（常用労働者5人以上）

平成20年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額は31万446円で、このうちきまって支給する給与は25万6448円、特別に支払われた給与は5万3998円となっています。

名目賃金指数（平成17年=100）は99.2、実質賃金指数は97.8となっています。

産業別1人平均月間総実労働時間（平成20年）



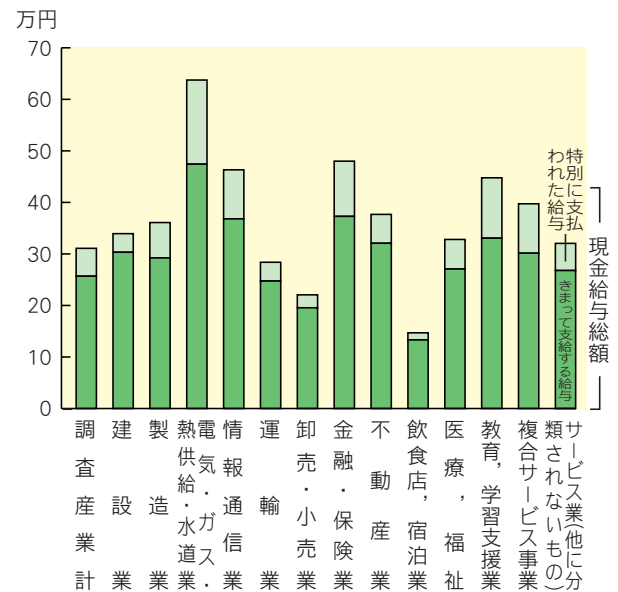
注 常用労働者5人以上の事業所の数値。
資料：府調査統計課（毎月勤労統計調査）

労働組合数、組合員数及び推定組織率

平成21年6月30日現在の労働組合数は1396組合、組合員数は18万7536人、推定組織率は19.6%となっています。前年に比べ組合数は30組合減少、組合員数は3754人減少、組織率は前年と同様となりました。

労働組合員数を産業別にみると、製造業が5万6377人（構成比30.1%）と最も多く、次いで建設業1万9540人（同10.4%）、卸売・小売業1万7609人（同9.4%）、運輸業1万7164人（同9.2%）、公務1万6408人（同8.8%）などとなっています。

産業別1人平均月間現金給与総額（平成20年）



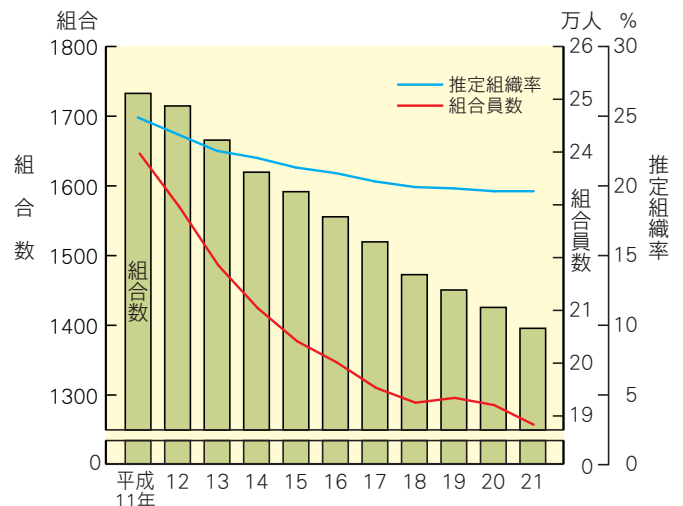
注 常用労働者5人以上の事業所の数値。
資料：府調査統計課（毎月勤労統計調査）

労働時間（常用労働者5人以上）

平成20年の月平均総実労働時間は144.2時間（前年比1.1%減）で、このうち所定外労働時間は9.8時間（同3.2%増）となっています。

総実労働時間を産業別にみると運輸業が179.6時間、不動産業が172.0時間の順で長く、飲食店、宿泊業が111.4時間、教育、学習支援業が125.0時間の順で短くなっています。

労働組合数、組合員数及び推定組織率の推移



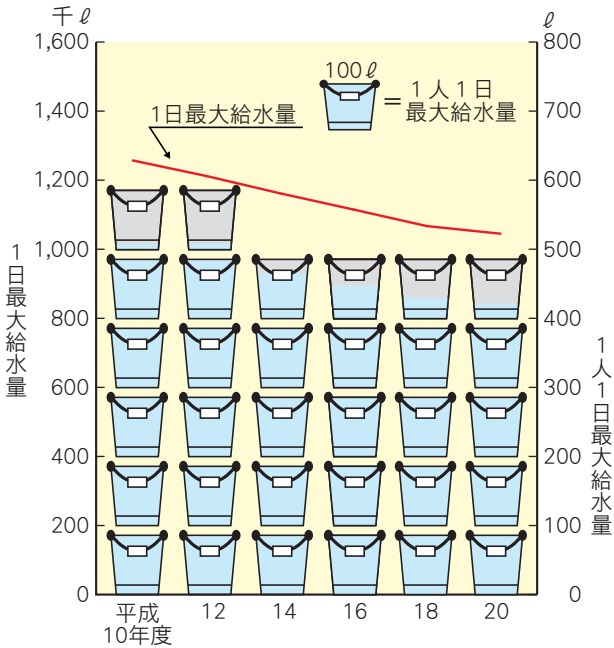
注 各年6月30日現在。
資料：府労政課（労働組合基礎調査）

環 境

上水道の給水量

平成20年度の実績年間給水量は3億3425万ℓで、1日最大給水量は104万4952ℓ、1人1日最大給水量は425ℓとなっています。

1日最大給水量の推移（上水道）

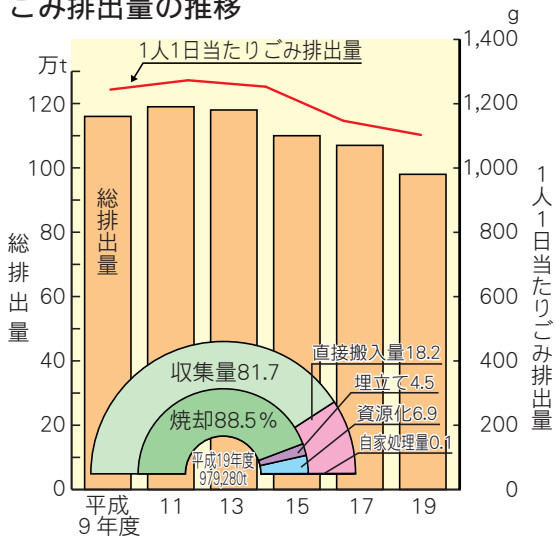


資料：府公営企画課

ごみ排出量

ごみの排出量は、平成19年度は97万9280t、1人1日当たりの排出量は1014gと前年度に比べ64g減少しました。処理内訳の割合は前年度とほぼ同じでした。

ごみ排出量の推移

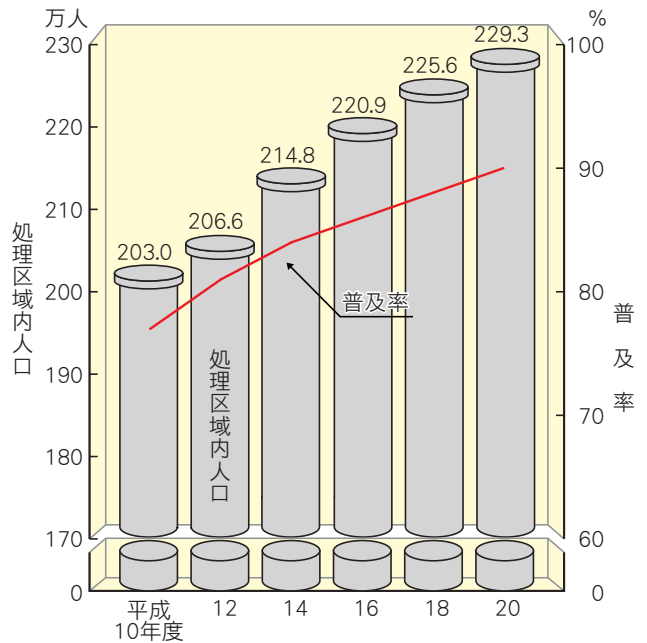


資料：府循環型社会推進課

公共下水道の普及率

平成20年度末の処理区域内人口は229万2900人、処理区域面積は3万2259ha、普及率は90%となっています。

公共下水道の処理区域内人口と普及率の推移

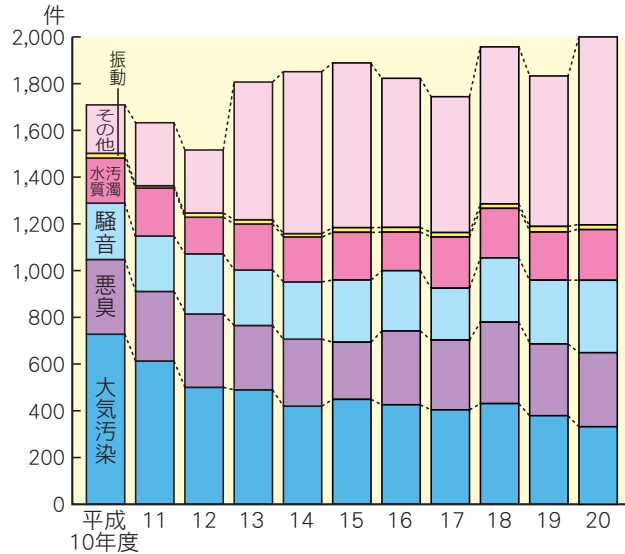


注 各年度末現在。
資料：府水環境対策課

公害の種類別苦情受理件数

平成20年度に市町村が受理した公害に関する苦情件数は2001件で、前年度に比べ168件増加しました。

公害の種類別苦情受理件数の推移



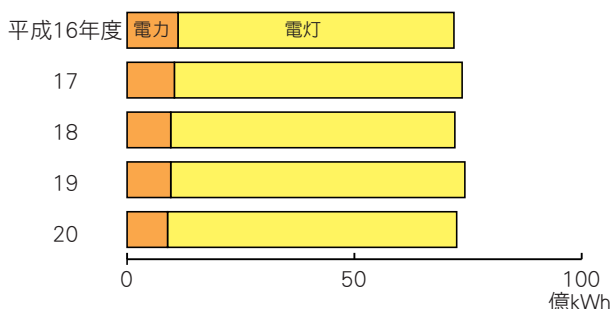
資料：府環境管理課、京都市環境指導課

エ ネ ル ギ ー

販売電力量

平成20年度の販売電力量は72億5555万kWhで、前年度に比べ2.4%減少しました。このうち電力は8億9315万kWhで6.6%減少し、電灯は63億6239万kWhで1.7%増加しました。

販売電力量の推移



注1 京都支店管内(小浜営業所エリアを除く)の販売実績である。
注2 特定規模需要は含まない。
資料：関西電力京都支店

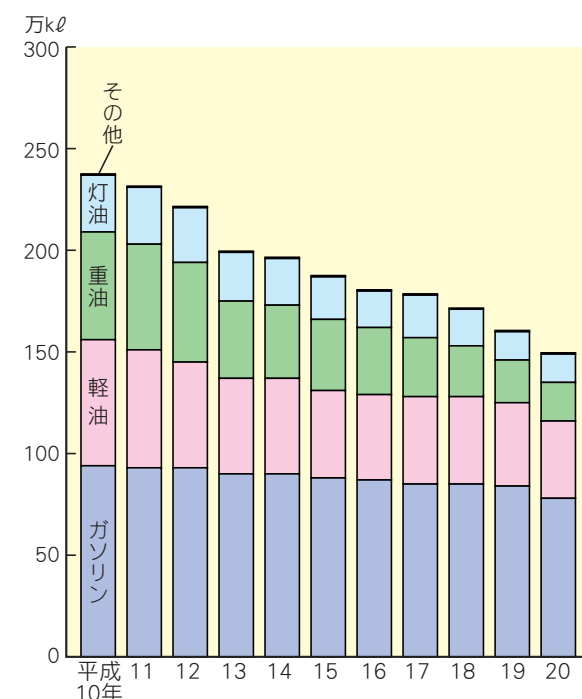
石油販売量 (燃料油)

平成20年の石油販売量(燃料油)は149万6527klで、前年に比べ6.7%減少しました。

油種別にみると、ガソリンが52.3%を占め、次いで軽油25.4%、重油12.7%、灯油9.4%などとなっています。

平成10年以降の推移をみると、減少傾向が続いています。

石油販売量 (燃料油) の推移



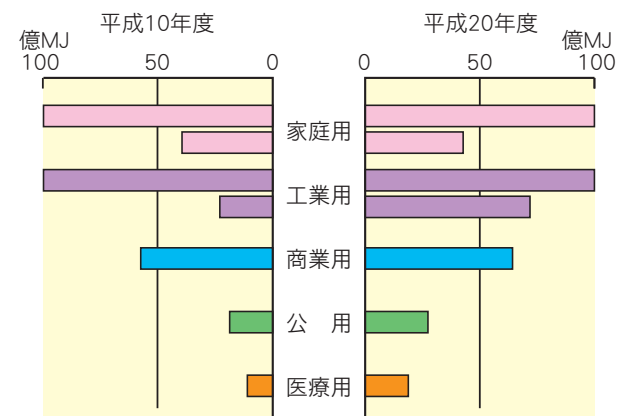
資料：石油連盟

ガス消費量

平成20年度のガス消費量は427億6720万MJで、前年度に比べ6.1%減少しました。

用途別にみると、工業用が172億6981万MJで全体の40.4%を占め、次いで家庭用143億2687万MJ(構成比33.5%)、商業用64億9918万MJ(同15.2%)、公用27億6858万MJ(同6.5%)、医療用19億277万MJ(同4.4%)となっています。

ガス消費量



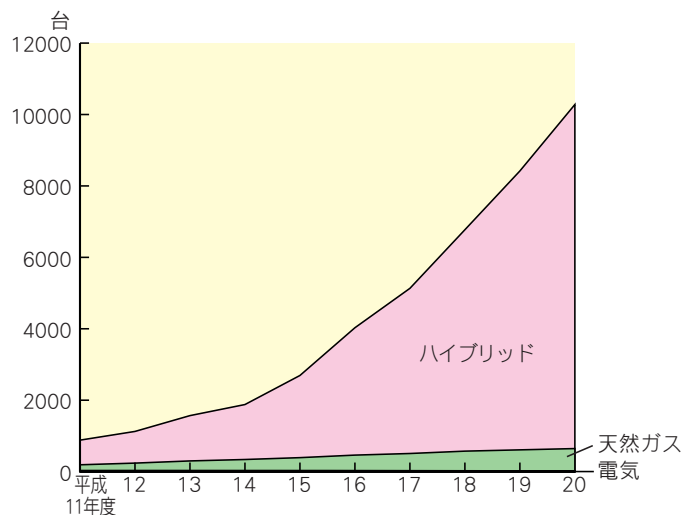
注 平成10年度は現在の単位(MJ)に換算した数値。
資料：大阪ガス、丹後瓦斯、福知山市、長田野ガスセンター

低公害車保有台数

平成20年度末の低公害車保有台数は1万281台で、前年度末に比べ1860台、22.1%増加しました。

燃料別にみると、ハイブリッド9634台、天然ガス626台、電気21台となっています。

低公害車保有台数の推移



資料：国土交通省監修(自動車保有車両数)

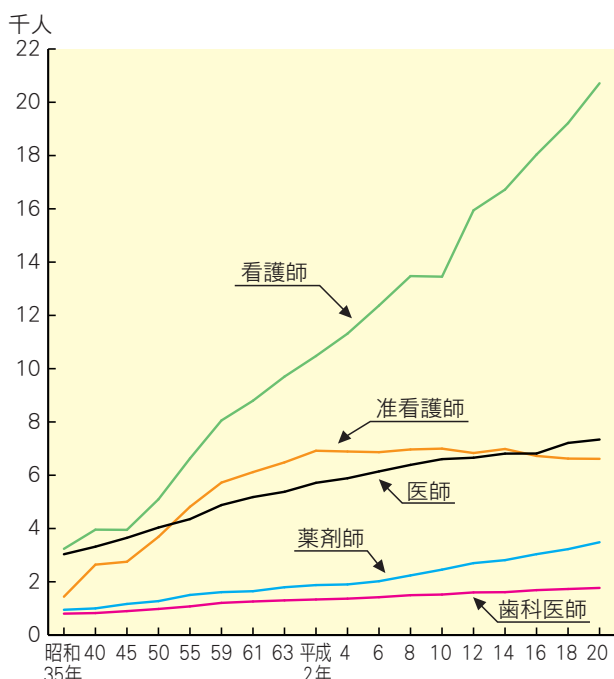
医 療

施設数

平成19年10月1日現在の医療施設数は、病院177施設、一般診療所2530施設、歯科診療所1323施設で、前年に比べ病院は変わらず、一般診療所は24施設、歯科診療所は6施設それぞれ増加しました。

人口10万人当たり施設数をみると、病院6.7(全国6.9)、一般診療所96.0(同77.9)、歯科診療所50.2(同53.1)となっています。

医師・歯科医師・薬剤師数(医療施設・薬局の従事者)及び就業看護師・准看護師数の推移



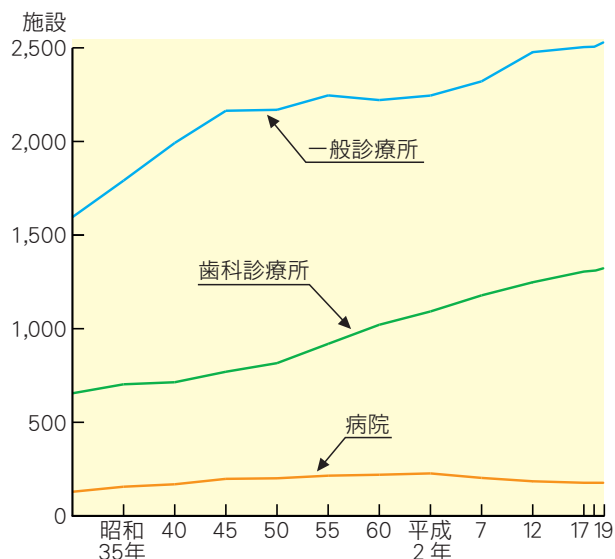
資料：府健康福祉総務課
(医師・歯科医師・薬剤師調査・衛生行政報告例)

病院の病床数及び患者数

平成19年10月1日現在の病院の病床数は3万6650床で、前年に比べ26床増加しました。病床の種類別にみると、一般病床が最も多く2万3125床(構成比63.1%)、次いで療養病床6635床(18.1%)、精神病床6503床(同17.7%)、結核病床351床(同1.0%)、感染症病床36床(同0.1%)となっています。

19年1年間の病院の在院患者延べ数は1097万1042人、外来患者延べ数は1257万1997人となっています。

医療施設数の推移



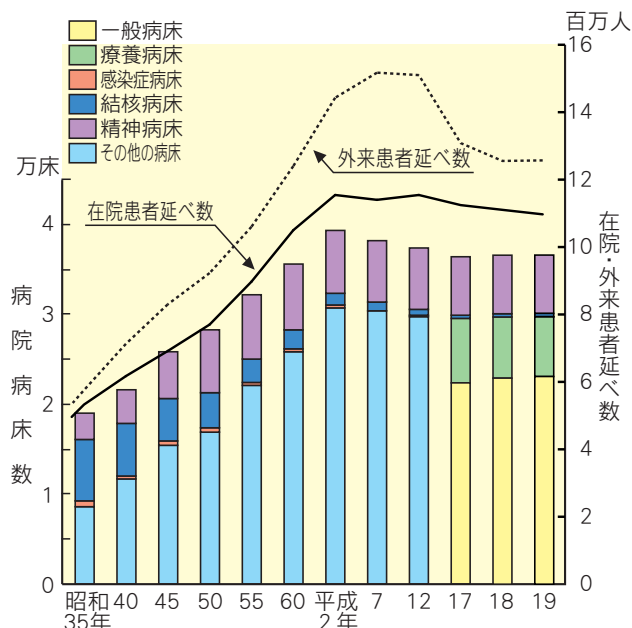
注 各年10月1日現在(昭和55年までは年末現在)。
資料：府健康福祉総務課(医療施設調査)

医師・歯科医師・薬剤師数及び就業看護師・准看護師数

平成20年末現在の医療施設に従事する医師は7340人、歯科医師は1769人、薬局・医療施設に従事する薬剤師は3484人となっています。

また、就業看護師2万713人、就業准看護師6615人となっています。

病院病床数と在院・外来患者延べ数の推移



注1 病院病床数は各年10月1日現在(昭和55年までは年末現在)。
2 平成10年までは、感染症病床は伝染病床。
3 平成15年から、その他の病床は一般病床及び療養病床。
資料：府健康福祉総務課(医療施設調査、病院報告)

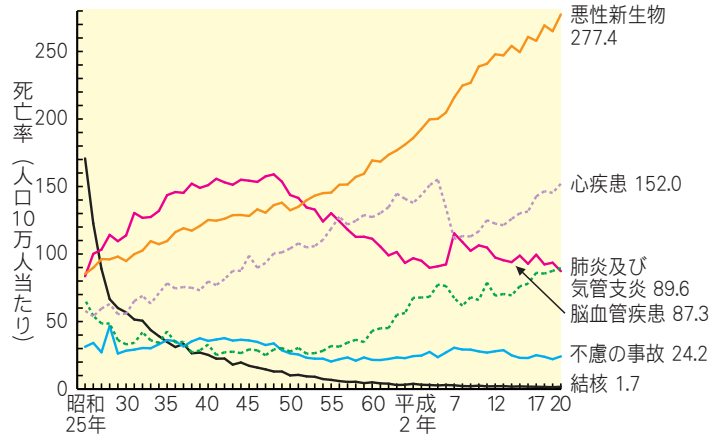
医療

死亡原因

平成20年の死因順位は1位悪性新生物（がん）7176人、2位心疾患3933人、3位肺炎2319人、4位脳血管疾患2259人、5位不慮の事故625人となっています。

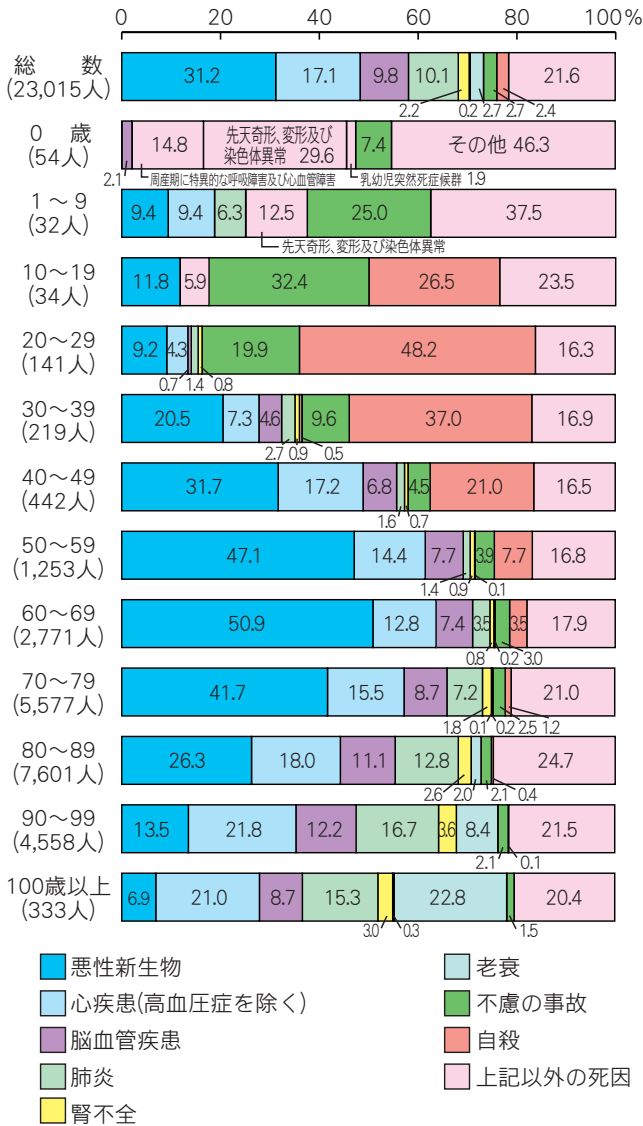
主要死因別死亡率（人口10万人当たり）の推移をみると、昭和20年代後半まで1位だった結核は、年々低下傾向にあるのに対し、37年から平成19年まで続いていた上位3死因（悪性新生物（がん）、心疾患、脳血管疾患）は、平成20年では全体の58.1%を占めています。

主要死因の死亡率



注1 平成20年の上位5死因及び結核について掲載した。
 注2 平成7年から死因選択ルールが一部変更された。
 注3 平成6年以前の肺炎は気管支炎を含む。
 注4 自殺については昭和27年から掲載した。
 資料：府健康福祉総務課（人口動態統計）

年齢階級別主要死因別死亡割合（平成20年）



注 総数には年齢不詳を含む。
 資料：府健康福祉総務課（人口動態統計）

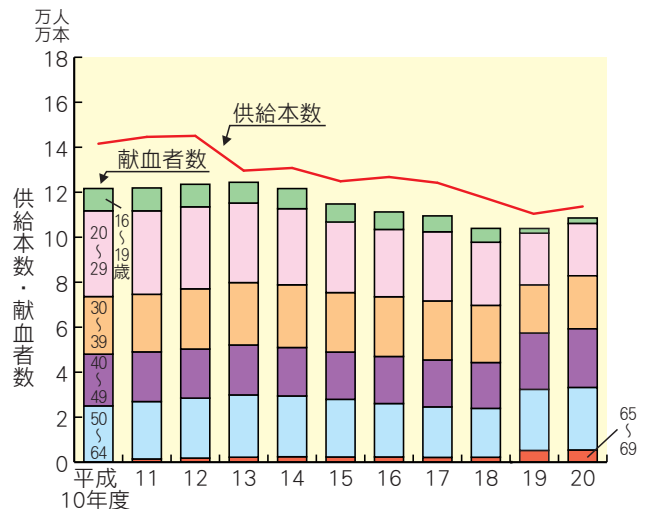
年齢階級別主要死因別死亡割合

年齢階級別死因をみると、0歳では先天奇形、変形及び染色体異常、1～9歳、10歳代では不慮の事故、20歳代、30歳代では自殺、40歳代から80歳代では悪性新生物、90歳代では心疾患、100歳以上では老衰がそれぞれ1位となっています。

献血

平成20年度の献血者数は10万9166人、供給本数は11万3670本となっています。献血者を年齢階級別にみると、20～29歳が最も多くなっています。

献血者数及び供給本数の推移



資料：府薬務課

健康

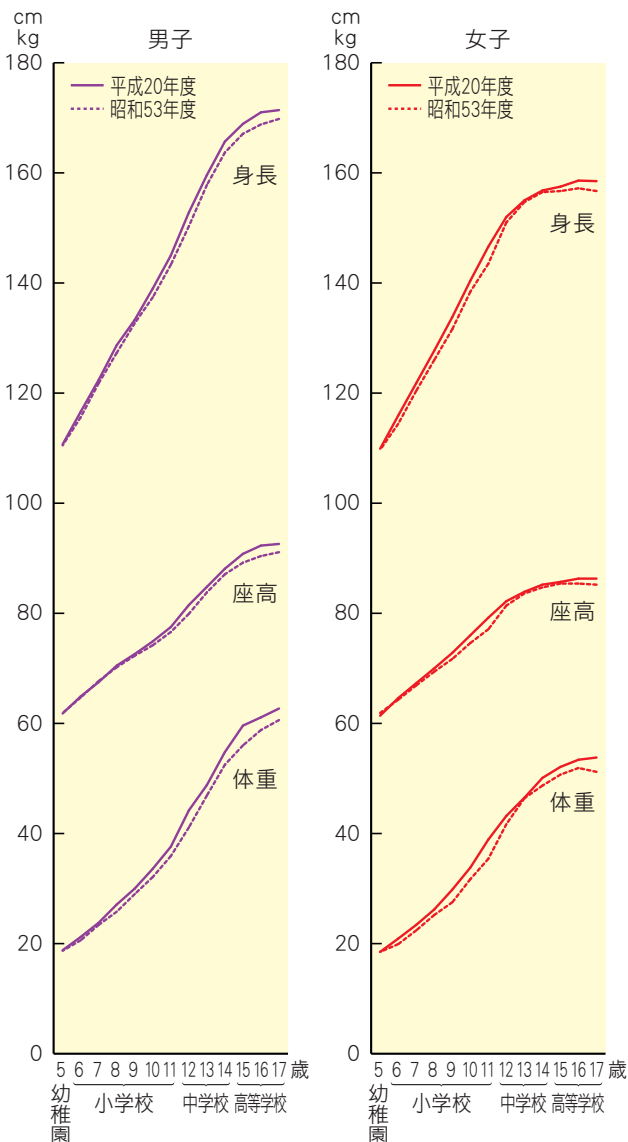
平均寿命

平成17年の平均寿命（0歳の平均余命）は、男79.34年、女85.92年で、平成12年に比べそれぞれ1.19年、1.11年の伸びで、いずれも全国の平均寿命（男78.79年、女85.75年）を上回っています。

児童・生徒の体格

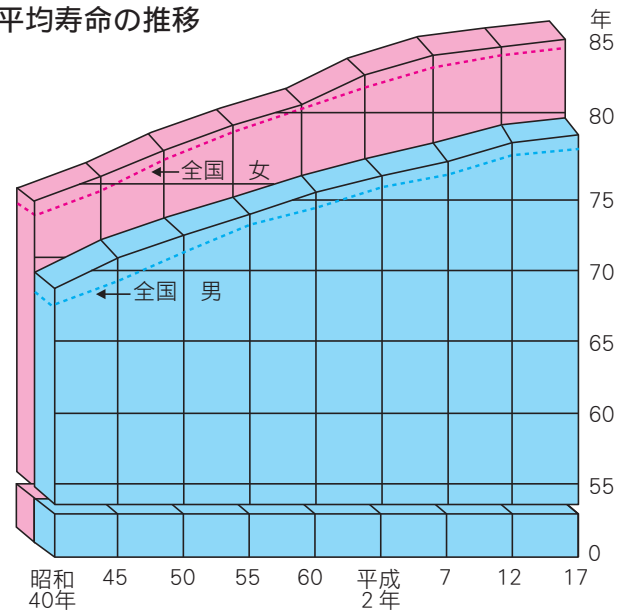
児童・生徒の体格はおおむね向上しており、平成20年度の14～15歳の体格は昭和53年度の17歳の体格とほぼ同じとなっています。

年齢別体格の状況（昭和53年度・平成20年度）



資料：府調査統計課（学校保健統計調査）

平均寿命の推移

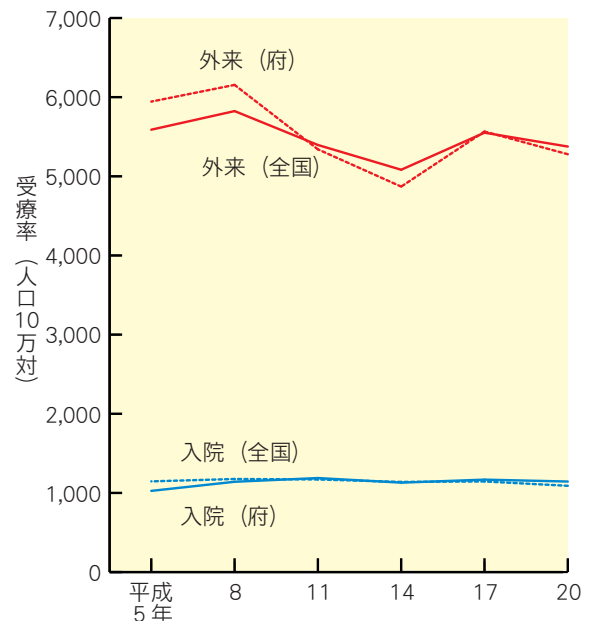


資料：厚生労働省（完全生命表、都道府県別生命表）

府民の健康状態

平成20年患者調査によると、受療率（人口10万人に対する患者数）は、入院1144（全国1090）、外来5279（全国5376）となっています。

受療率の推移



資料：厚生労働省（患者調査）

社会福祉

生活保護

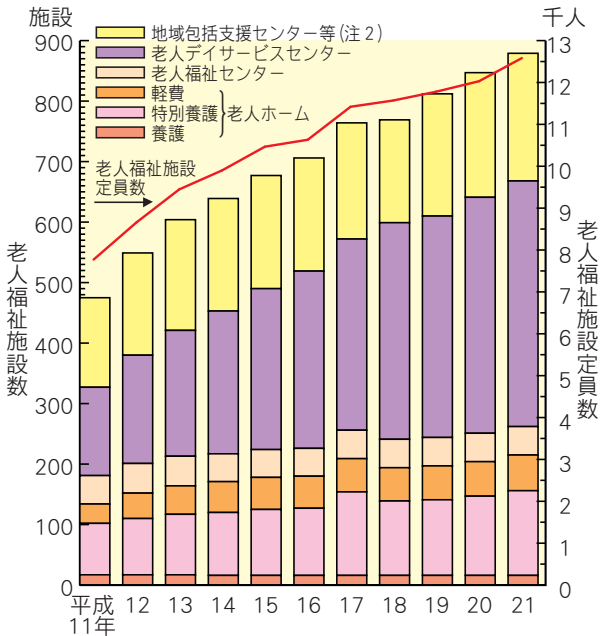
平成20年度1か月平均の被保護世帯数及び実人員は3万4442世帯、5万1559人で、人口千人当たりの保護率は19.6人となり、昨年に続いていずれも増加しています。

また、保護費総額は809億729万円で、扶助の種類別では医療扶助377億4300万円（構成比46.7%）、生活扶助277億8950万円（同34.3%）、住宅扶助129億6542万円（同16.0%）などになっており、この3種類で全体の97.0%を占めています。

老人福祉施設

平成21年10月1日現在の老人福祉施設は879施設で、養護老人ホーム16施設、特別養護老人ホーム140施設、軽費老人ホーム59施設、老人福祉センター47施設、老人デイサービスセンター406施設、地域包括支援センター等211施設となっています。また、老人福祉施設の定員は1万2582人となっています。

老人福祉施設の推移

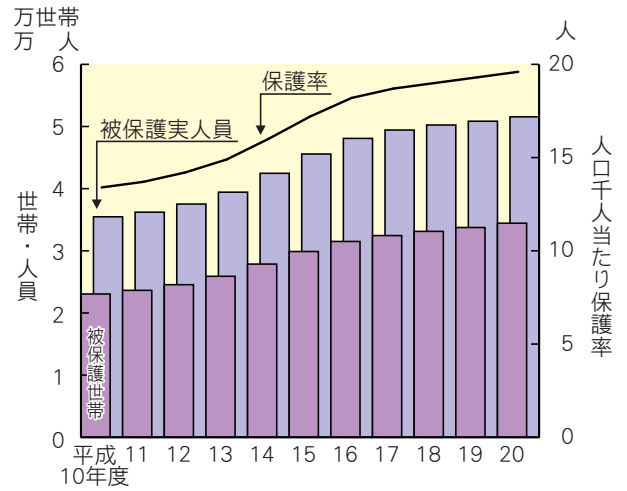


注1 各年10月1日現在。
注2 平成18年以前は老人(在宅)介護支援センター
資料：府健康福祉総務課

児童福祉施設

平成19年10月1日現在の児童福祉施設は710施設で、保育所489施設、児童館153施設などとなっています。また、保育所の在在者数は5万164人となっています。

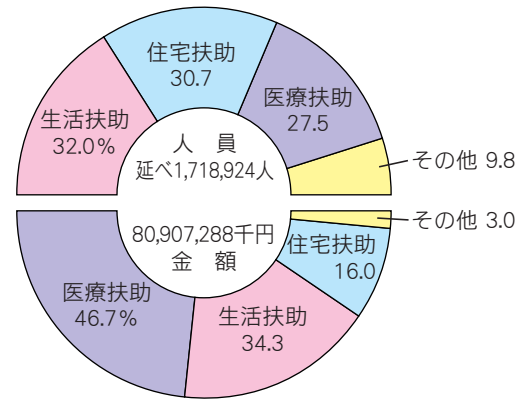
生活保護の推移



注1 被保護世帯・実人員は各年度1か月平均で、停止中の世帯・人員を除く。
注2 保護率は被保護実人員を各年10月1日現在の推計人口で除した。

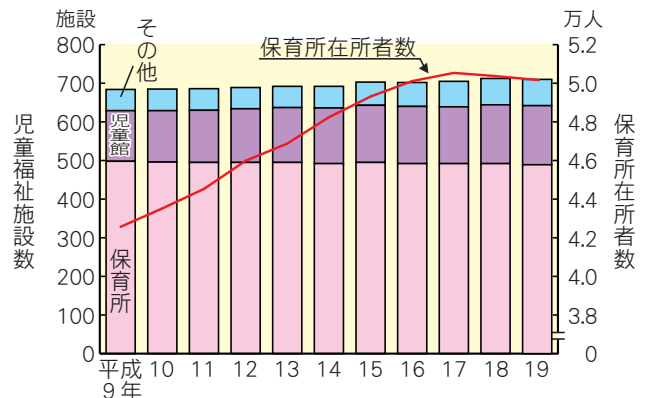
資料：府福祉・援護課、京都市地域福祉課

生活保護の扶助別内訳 (平成20年度)



資料：府福祉・援護課、京都市地域福祉課

児童福祉施設の推移



注 各年10月1日現在。
資料：厚生労働省 (社会福祉施設調査)

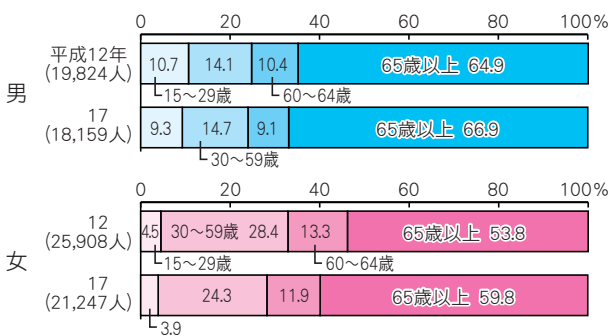
農 林 業

農家数・農家人口

平成17年2月1日現在の農家数（販売農家）は2万4406戸で、5年前に比べ4451戸、15.4%減少しました。専兼業別にみると、専業農家は5382戸、第1種兼業農家が3087戸、第2種兼業農家が1万5937戸となっています。

農家人口（販売農家）は9万9653人で、5年前に比べ2万4779人、19.9%、農業就業人口（販売農家）は3万9406人で6326人、13.8%それぞれ減少しました。

農業就業人口の男女別年齢別割合



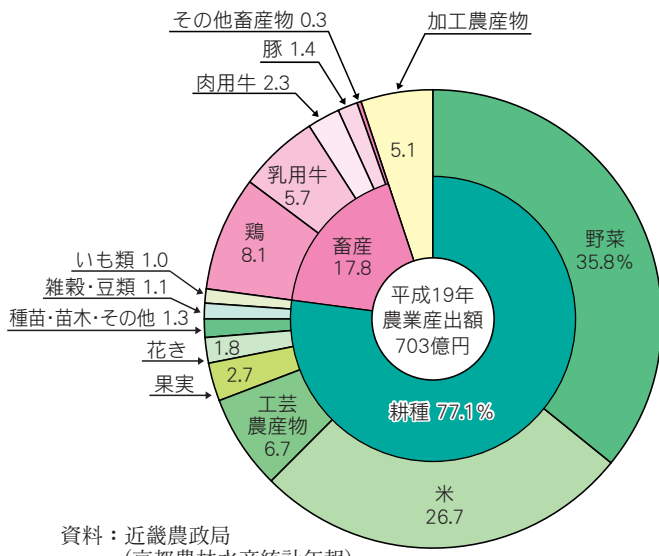
注1 各年2月1日現在。
注2 平成12年、17年とも販売農家。
資料：農林水産省（世界農林業センサス、農業センサス）

経営耕地面積

平成17年2月1日現在の経営耕地面積（販売農家）は2万1148haで、5年前に比べ5393ha、20.3%減少しました。

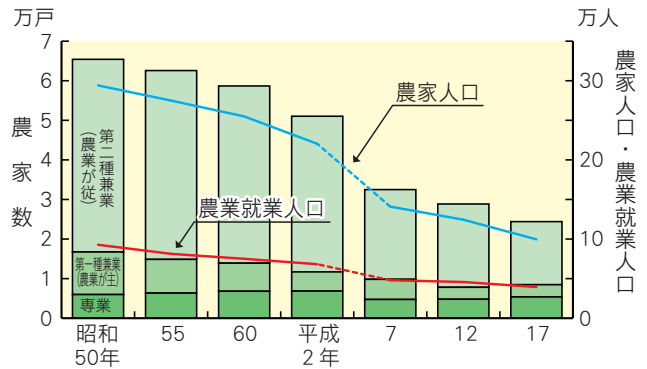
種類別にみると、田1万7412ha（構成比82.3%）、畑2060ha（同9.8%）、樹園地1676ha（同7.9%）となっています。

農業産出額の内訳



資料：近畿農政局（京都農林水産統計年報）

農家数・農家人口・農業就業人口の推移

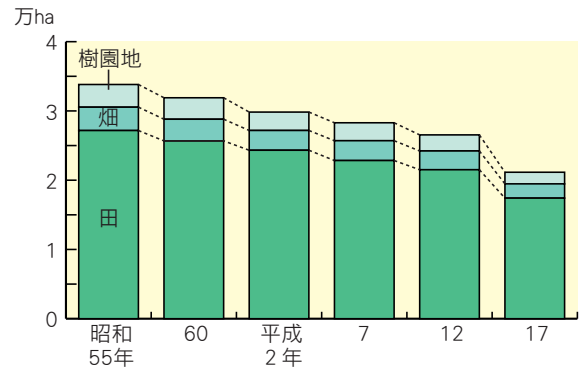


注1 各年2月1日現在。
注2 平成2年までは全農家、7年以降は販売農家。
資料：農林水産省（世界農林業センサス、農業センサス）

農業就業人口の男女別年齢別割合

農業就業人口（農業に主として従事した人）の男女別割合は、女が53.9%を占め、男は46.1%となっています。年齢別にみると、65歳以上が男は66.9%、女は59.8%となっており、5年前に比べ男女とも65歳以上の割合が高くなっています。

種類別経営耕地面積の推移



注1 各年2月1日現在。
注2 平成12年までは全農家、17年は販売農家。
資料：農林水産省（世界農林業センサス、農業センサス）

農業産出額

平成19年の農業産出額は703億円で、前年に比べ7億円、1.0%減少しました。内訳をみると、耕種が全体の77.1%を占め、次いで畜産17.8%、加工農産物5.1%となっています。

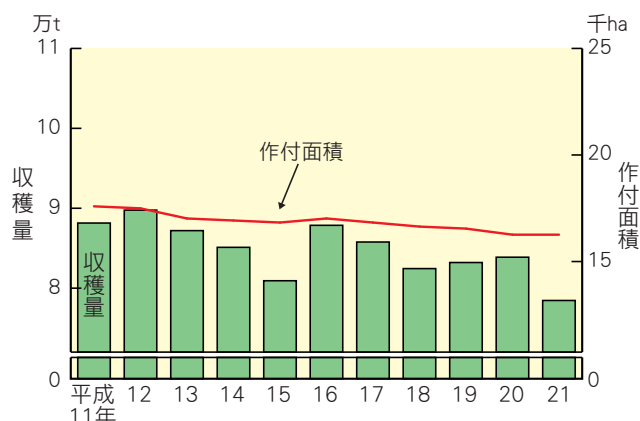
品目別にみると、野菜が252億円で、全体の35.8%を占め、次いで米が188億円、26.7%となっており、この2品目で全体の62.5%を占めています。

農 林 業

水稻

平成21年の水稻の作付面積は1万5800ha、収穫量は7万6800tで、10a当たり収量は486kgとなっています。前年に比べ作付面積は変わりませんが、収穫量は5700t、6.9%、10a当たり収量は36kg、6.9%減少しました。

水稻の作付面積と収穫量の推移



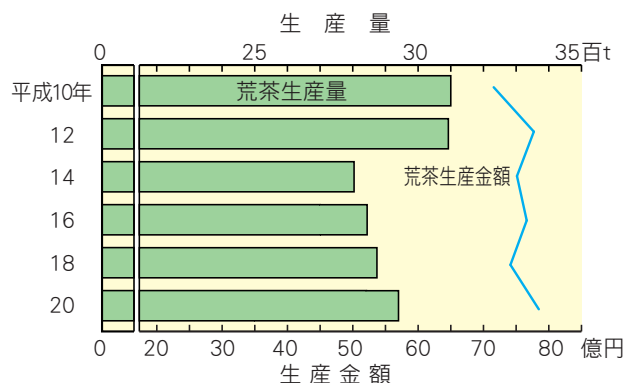
資料：近畿農政局（作物統計調査）

茶業

平成20年の荒茶生産量は2940tで、前年に比べ99t、3.5%増加し、生産額は78億4753万円で4億4776万円、6.1%増加しました。

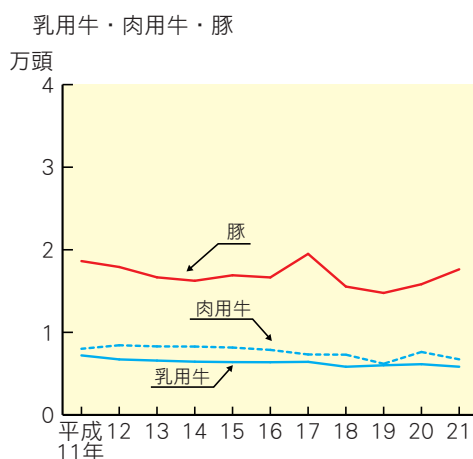
荒茶生産量を茶種別にみると、番茶が885tで全体の30.1%を占め、次いで煎茶884t、30.1%、てん茶703t、23.9%、かぶせ茶326t、11.1%、玉露142t、4.8%となっています。

荒茶生産量・金額の推移

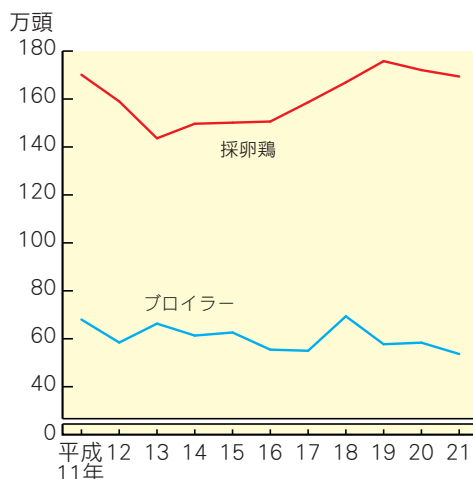


資料：府農産課（京都府茶業統計）

主要家畜飼養頭羽数の推移



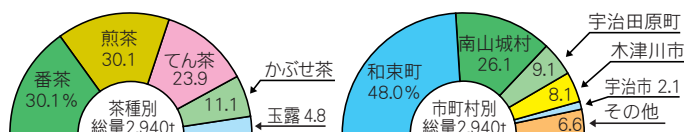
採卵鶏・ブロイラー



注 各年2月1日現在。

資料：府畜産課（畜産の動向）

荒茶生産量の茶種別・市町村別割合（平成20年）



資料：府農産課（京都府茶業統計）

畜産

平成21年2月1日現在の主要家畜飼養農家数は、乳用牛94戸（対前年比6.9%減）、肉用牛124戸（同16.2%減）、豚21戸（同4.5%減）、採卵鶏893戸（同7.4%減）、ブロイラー48戸（同17.1%増）となっています。

飼養頭羽数は乳用牛5836頭（同5.0%減）、肉用牛6732頭（同11.7%減）、豚1万7631頭（同11.4%増）、採卵鶏169万3919羽（同1.6%減）、ブロイラー53万6383羽（8.1%減）となっています。

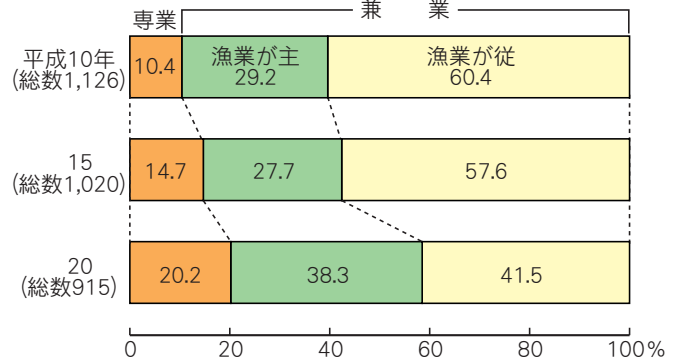
漁業

漁業経営体数（海面）

平成20年11月1日現在の漁業経営体数は935経営体で、個人経営体が915経営体、97.9%、団体経営体が20経営体、2.1%となっています。

個人経営体を専業別にみると、専業は185経営体、20.2%、兼業で漁業が主は350経営体、38.3%、漁業が従は380経営体、41.5%となっています。

個人経営体の専業別割合の推移



資料：農林水産省（漁業センサス）

生産量と生産額（海面）

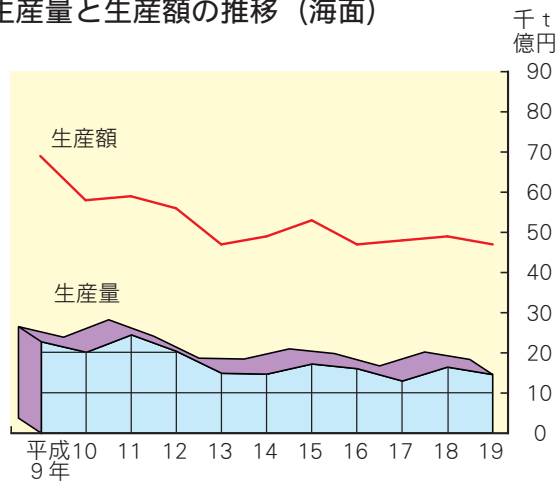
平成19年の生産量は1万4593tで、前年に比べ1857t、11.3%減少しました。

生産額は47億円で、前年に比べ2億円、4.1%減少しました。

漁業就業者（海面）

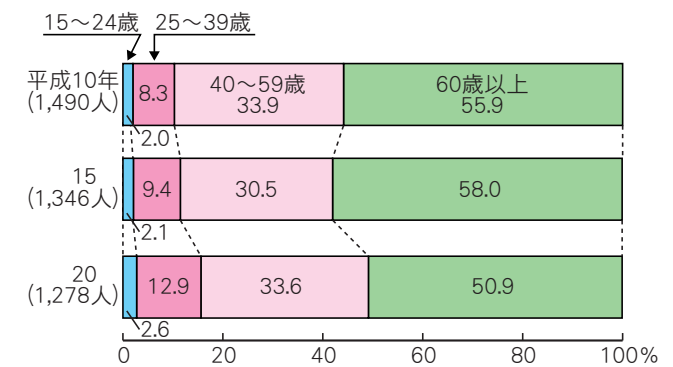
平成20年11月1日現在の漁業就業者は1375人で、このうち1278人、92.9%を占める男の年齢区分別割合をみると、60歳以上が50.9%、40～59歳が33.6%を占め、漁業労働の中核となっています。5年前の平成15年と比べると60歳以上が7.1ポイント減少しているのに対して、59歳以下では7.1ポイント増加しています。

生産量と生産額の推移（海面）



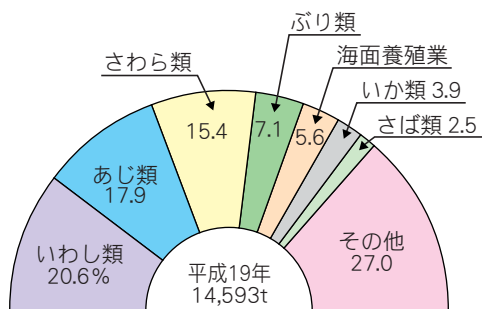
資料：近畿農政局（京都農林水産統計年報）

漁業就業者（男）の年齢区分別割合の推移



資料：農林水産省（漁業センサス）

魚種別生産量（海面）



資料：近畿農政局（京都農林水産統計年報）

事業所

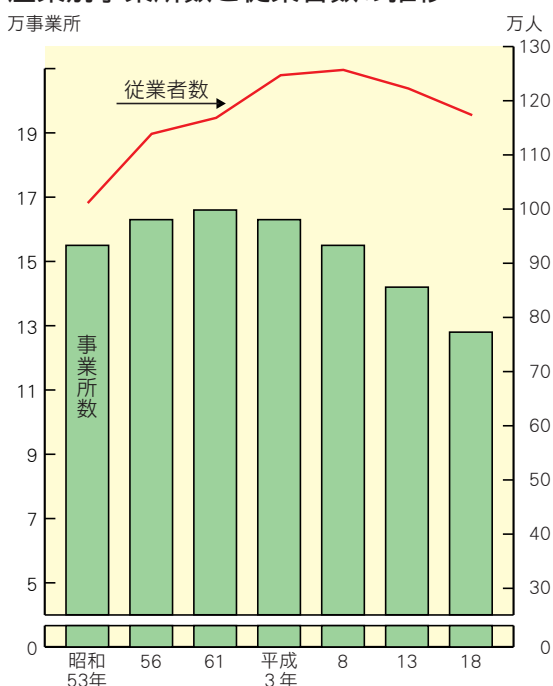
産業別事業所数と従業者数

平成18年10月1日現在の事業所数（民営及び国、地方公共団体）は12万8660事業所で、前回調査（平成13年）に比べ9.5%減となりました。

産業別にみると、卸売・小売業27.1%、サービス業17.3%、飲食店、宿泊業14.1%、製造業13.4%などとなっています。製造業で対前回比17.4%と大きく減少したのをはじめ、卸売・小売業が同13.6%、飲食店、宿泊業が同9.2%、サービス業が同2.0%それぞれ減少しました。

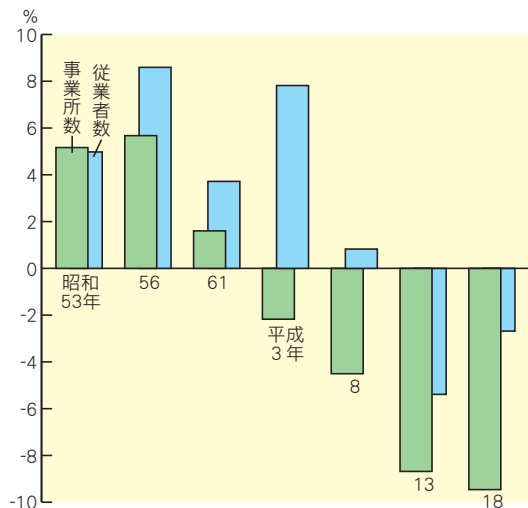
従業者数（民営及び国、地方公共団体）は117万87人で、前回に比べ2.6%減となっています。産業別にみると、卸売・小売業22.1%、製造業17.7%、サービス業13.6%、飲食店、宿泊業9.2%などとなっています。サービス業は15万8872人で対前回比9.7%増加しましたが、製造業で同9.6%減少したのをはじめ、卸売・小売業で同8.3%、飲食店、宿泊業で同5.6%それぞれ減少しました。

産業別事業所数と従業者数の推移



注 個人経営の農林漁業は、調査対象外。
資料：総務省統計局(事業所統計調査)(平成8年からは事業所・企業統計調査)

事業所数と従業者数の対前回増加率



注 個人経営の農林漁業は、調査対象外。
資料：総務省統計局(事業所統計調査)(平成8年からは事業所・企業統計調査)

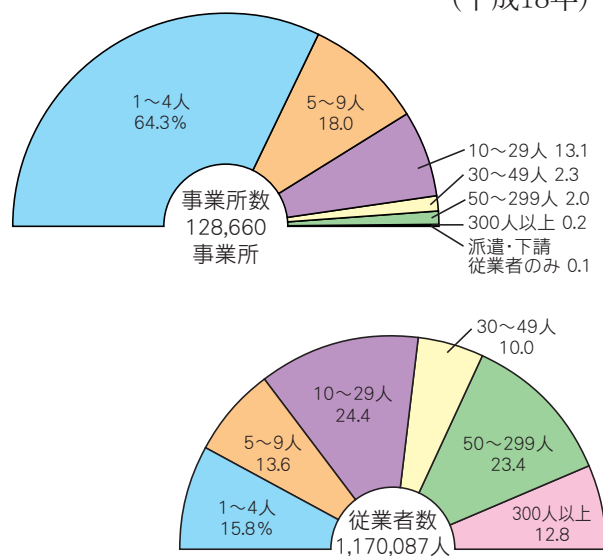
規模別事業所数と従業者数

従業者規模別に事業所数をみると、1～4人規模が8万640事業所で全体の64.3%と最も高い割合を占め、次いで5～9人規模2万2532事業所、18.0%で、9人以下の規模で全体の82.3%となっています。

従業者数では10～29人規模が26万3207人で、全体の24.4%と最も高い割合を占めています。前回に比べ、30～49人規模、50～299人規模、300人以上規模を除くすべての規模で減少しました。

従業者規模別事業所数及び従業者数の構成比

(平成18年)



注 個人経営の農林漁業は、調査対象外。
資料：総務省統計局(事業所・企業統計調査)

工業

製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等 (従業者4人以上)

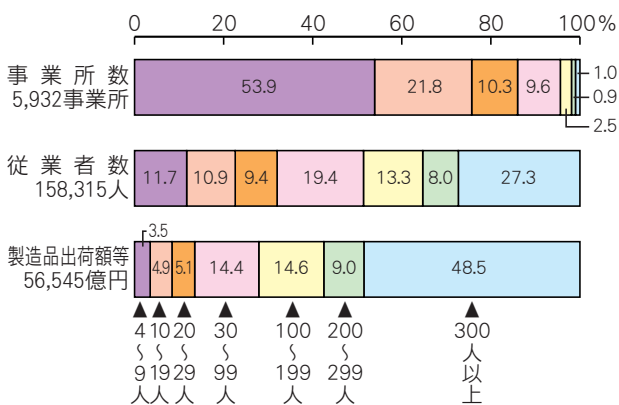
平成20年の製造業をみると、事業所数は5932事業所で、前年に比べ185事業所(3.2%)増加、従業者数は15万8315人で同2907人(1.8%)減少しました。製造品出荷額等は5兆6545億円で、前年に比べ4796億円(7.8%)減少しています。

業種別・従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等 (従業者4人以上)

業種別でみると、事業所数は繊維が全体の21.0%で最も多く、次いで食料品10.7%、金属製品9.2%となっています。従業者数は食料品が全体の13.7%で最も多く、次いで繊維が8.9%となっています。製造品出荷額等は、飲料・たばこ・飼料が14.6%で最も多く、次いで輸送用機械9.9%となっています。

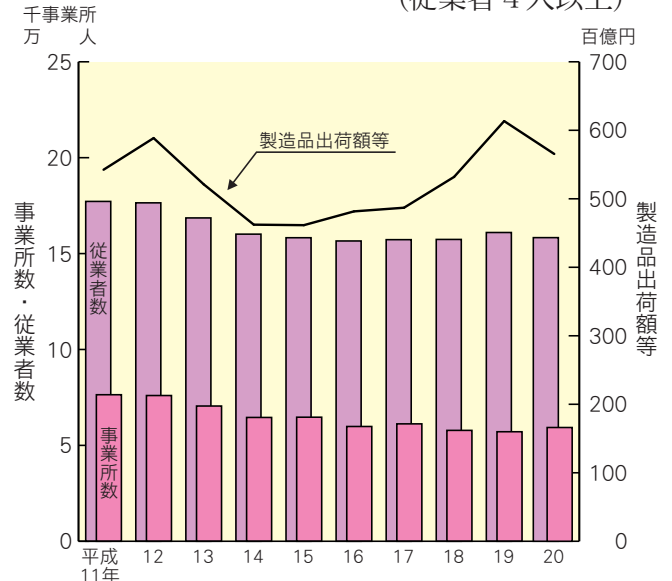
従業者規模別にみると、4～9人規模が事業所数の53.9%を占め、事業所数で1.0%の300人以上規模が従業者数では27.3%、製造品出荷額等では48.5%を占めています。

従業者規模別にみた事業所数・従業者数・製造品出荷額等 (従業者4人以上) (平成20年)



資料：府調査統計課 (工業統計調査速報)

事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移 (従業者4人以上)

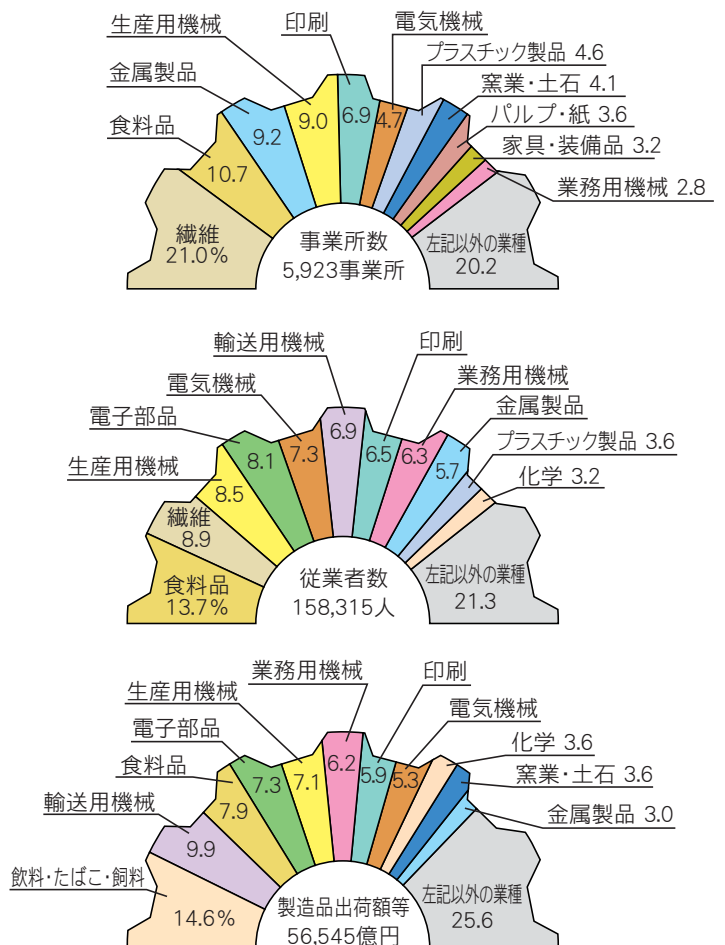


注1 20年については速報値。

注2 平成19年調査から、調査項目を変更したことにより、製造品出荷額等は平成18年以前の数値とは接続しない。

資料：府調査統計課 (工業統計調査)

業種別に見た事業所数・従業者数・製造品出荷額等 (従業者4人以上) (平成20年)



注 平成20年から、工業統計調査用産業分類が大幅に改訂されている。

資料：府調査統計課 (工業統計調査速報)

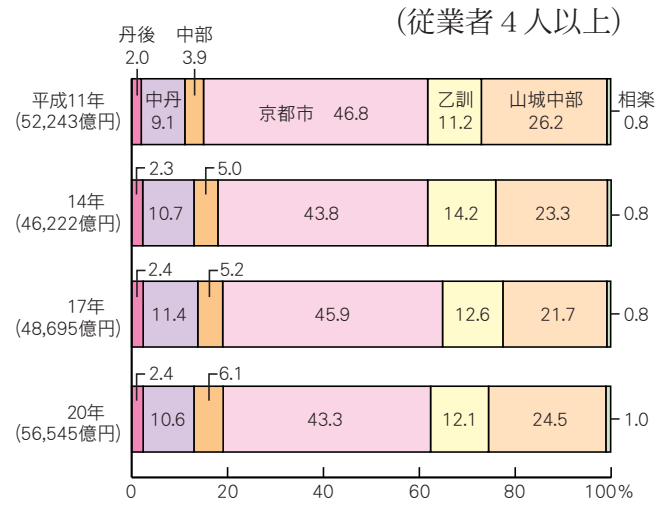
工業

地域別製造品出荷額等（従業者4人以上）

平成20年の製造品出荷額等を地域別にみると、京都市域が2兆4488億円（構成比43.3%）で最も多く、次いで山城中部地域1兆3877億円（同24.5%）、乙訓地域6854億円（同12.1%）、中丹地域6012億円（同10.6%）、中部地域3426億円（同6.1%）、丹後地域1347億円（同2.4%）、相楽地域540億円（同1.0%）となっています。

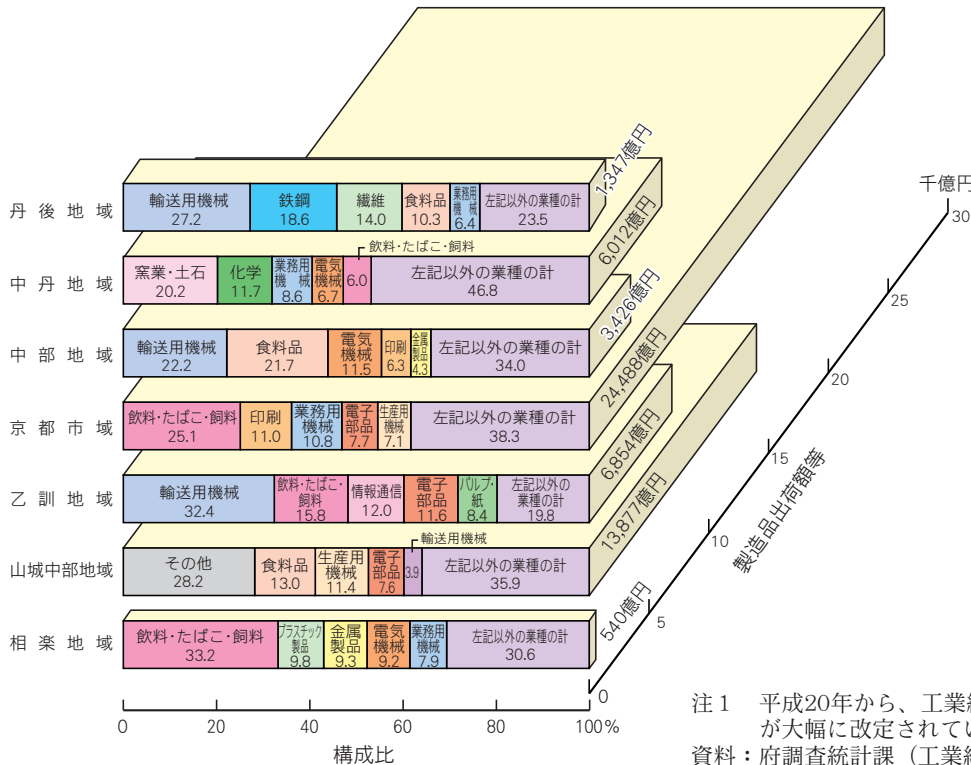
前年に比べると、相楽地域で120億円（28.7%）、丹後地域で48億円（3.7%）など3地域で増加しましたが、京都市域で3651億円（13.0%）など4地域で減少しました。

製造品出荷額等の地域別割合の推移



注1 20年については速報値。
 注2 平成20年の数値については、平成19年から調査項目を変更したことにより、平成18年以前の数値とは接続しない。
 資料：府調査統計課（工業統計調査）

地域別製造品出荷額等及び業種別構成比（従業者4人以上）（平成20年）



注1 平成20年から、工業統計調査用産業分類が大幅に改定されている。
 資料：府調査統計課（工業統計調査速報）

- 丹後地域……宮津市、京丹後市、与謝郡
- 中丹地域……福知山市、舞鶴市、綾部市
- 中部地域……亀岡市、南丹市、船井郡
- 京都市域……京都市
- 乙訓地域……向日市、長岡京市、乙訓郡
- 山城中部地域……宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久世郡、綴喜郡
- 相楽地域……木津川市、相楽郡

工業

鉱工業生産指数

平成20年の鉱工業生産指数は106.2（平成17年=100）で前年に比べ0.7%減となり、全国でも103.8で同3.4%減となりました。

主要業種についてみると、金属工業は108.4で前年に比べ7.2%増、機械工業は110.0で同1.2%減、繊維工業は70.2で同10.7%減、窯業・土石製品工業は97.0で同6.3%増、食料品・たばこ工業は98.7で同0.6%減となりました。

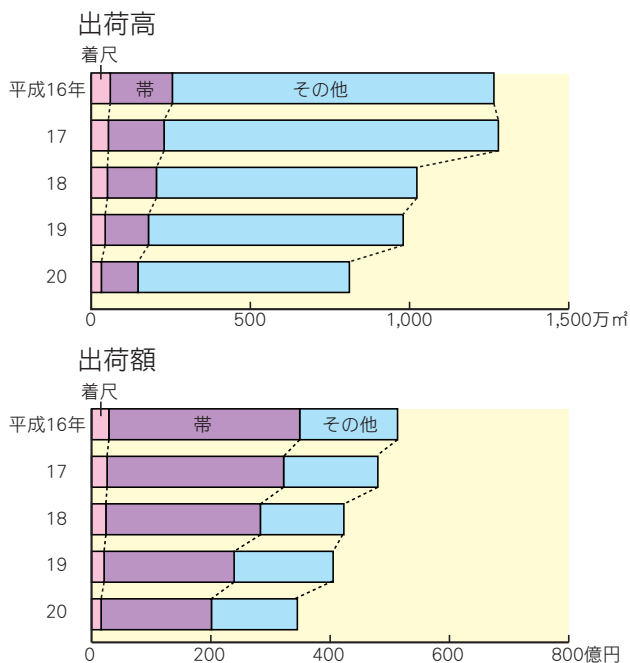
織物（西陣・丹後）の出荷状況

－西陣－

平成20年の織物の出荷状況は、出荷高811万㎡（前年比17.3%減）、出荷額345億円（同14.8%減）となっています。

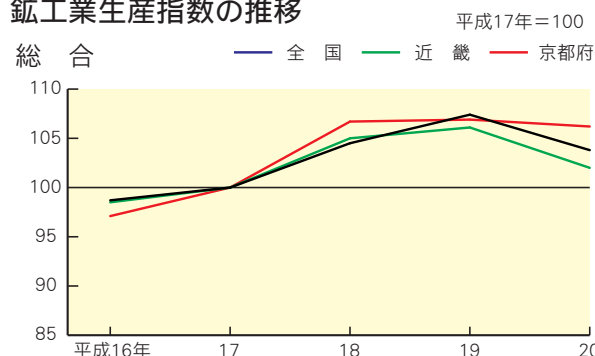
品目別にみると、着尺は出荷高32万㎡（前年比26.5%減）、出荷額16億円（同21.5%減）、帯は出荷高115万㎡（同15.4%減）、出荷額185億円（同15.2%減）、着尺と帯以外は出荷高664万㎡（同17.1%減）、出荷額144億円（同13.4%減）となっています。

出荷高・出荷額の推移（西陣）

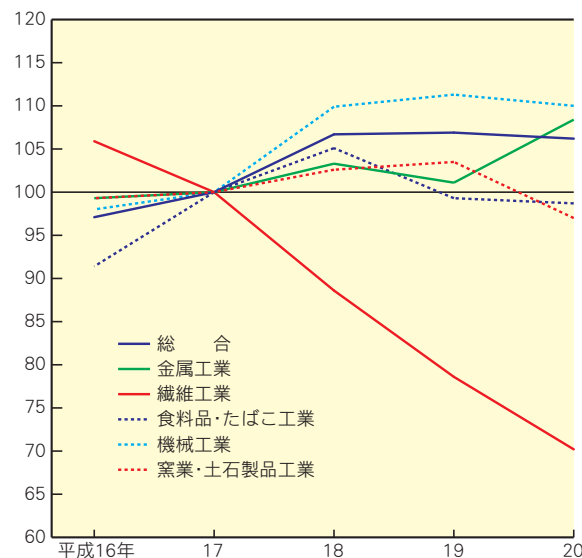


資料：府調査統計課（京都府織布生産動態統計調査）

鉱工業生産指数の推移



主要業種

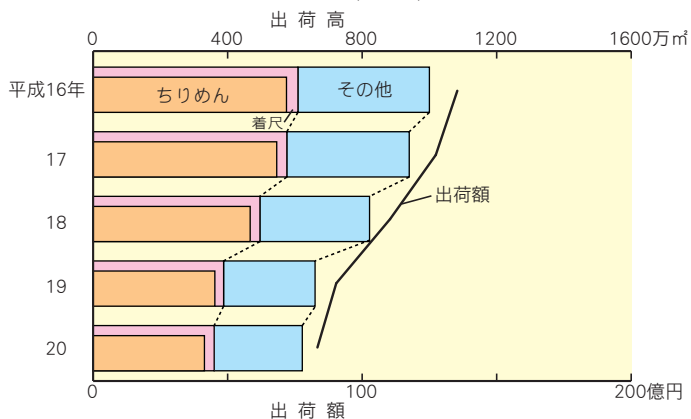


資料：経済産業省、府調査統計課（鉱工業生産指数）

－丹後－

平成20年の織物の出荷状況は、出荷高622万㎡（前年比5.8%減）、出荷額84億円（同7.6%減）となっています。このうち「ちりめん」をみると、出荷高331万㎡（同8.5%減）、出荷額57億円（同8.7%減）で、それぞれ全体の53.2%、67.9%を占めています。

出荷高・出荷額の推移（丹後）



資料：府調査統計課（京都府織布生産動態統計調査）

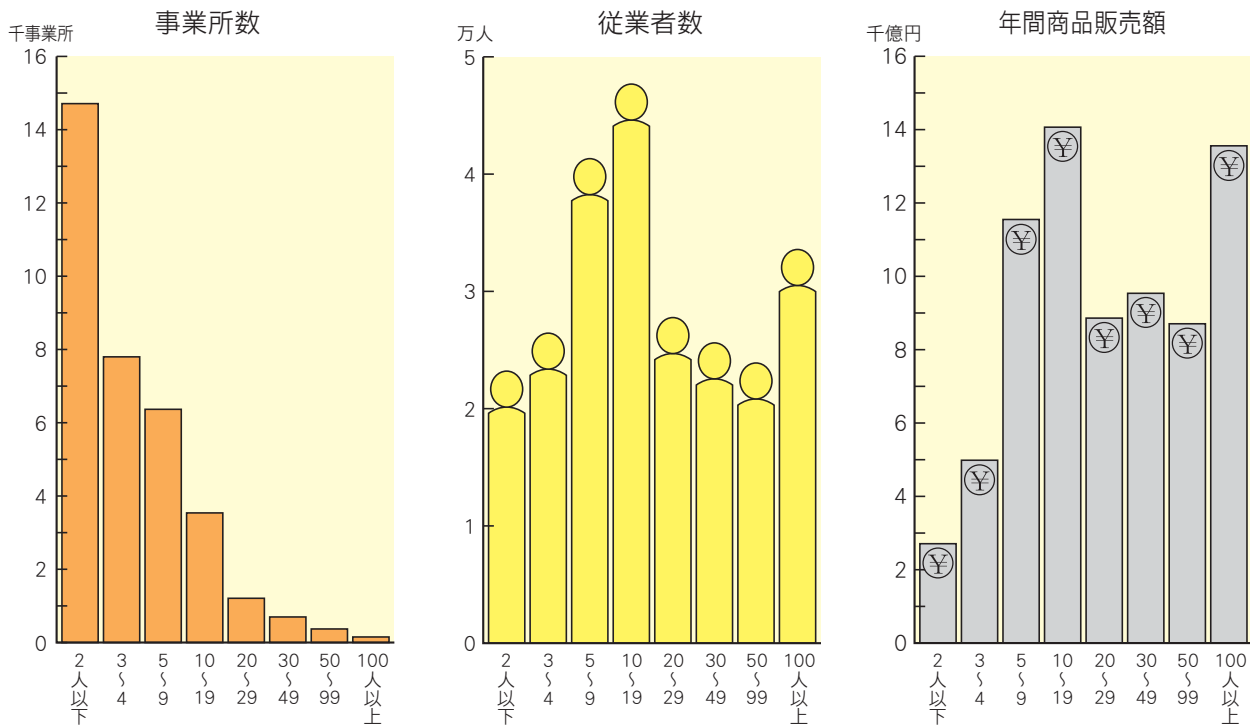
商 業（卸売・小売業）

卸売・小売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額

平成19年6月1日現在の事業所数は3万4767事業所、従業者数は24万9668人、年間商品販売額（18年4月1日～19年3月31日）は7兆3962億円となっています。

従業者規模別にみると、事業所数は2人以下の規模が42.3%を占め、従業者数では10～19人規模が19.1%、年間商品販売額では10～19人規模が19.0%といずれも最も多くなっています。

従業者規模別事業所数・従業者数・年間商品販売額（卸売・小売業）（平成19年）



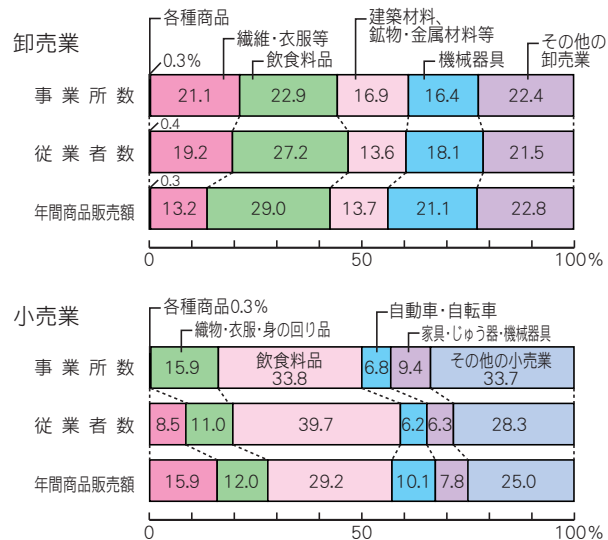
資料：府調査統計課（商業統計調査）

業種別年間商品販売額

業種別年間商品販売額をみると、卸売業は飲食料品卸売業が1兆2663億円で最も多く全体の29.0%を占め、次いでその他の卸売業が9962億円（構成比22.8%）、機械器具卸売業が9220億円（同21.1%）などとなっています。

小売業は飲食料品小売業が8816億円で最も多く全体の29.2%を占め、次いでその他の小売業が7557億円（同25.0%）、各種商品小売業が4814億円（同15.9%）などとなっています。

業種別事業所数・従業者数・年間商品販売額（平成19年）



資料：府調査統計課（商業統計調査）

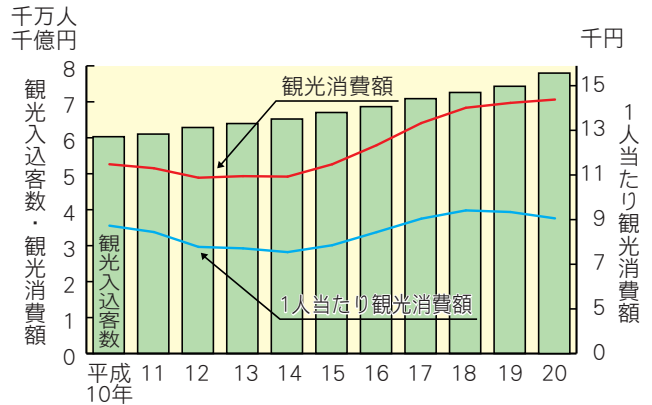
観 光

観光入込客数と観光消費額

平成20年の京都府内への観光入込客数は7799万人で、そのうち府外からの客が5962万人、76.4%、また、日帰客が1837万人、23.6%を占めています。

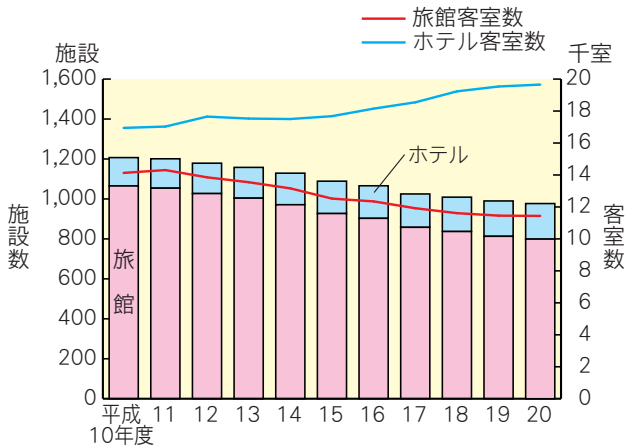
観光消費額は7063億円で、観光入込客1人当たりでは9056円となっています。

観光入込客数と観光消費額の推移



資料：府観光課

旅館・ホテルの施設数と客室数の推移



注 各年度末現在。

資料：府生活衛生課、京都市生活衛生課

旅館・ホテルの施設数と客室数

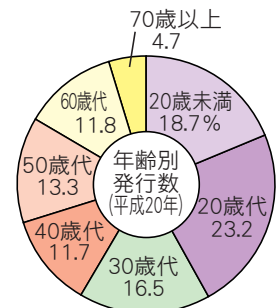
平成20年度末の旅館数及び客室数は799施設、1万1438室で、前年に比べ14施設、18室の減となりました。一方、ホテルは178施設、1万9655室で、前年に比べ1施設、119室の増となりました。

1施設当たりの客室数は、旅館14.3室、ホテル110.4室となっています。

旅券発行の状況

平成20年に発行した旅券は8万8259件で、前年に比べ8775件、9.0%減少しました。年齢別にみると、20歳代が23.2%を占め、次いで20歳未満18.7%、30歳代16.5%となっています。

旅券発行数の推移、年齢別発行割合



1アイコン = 1万件

資料：府旅券事務所（旅券発給の概要）

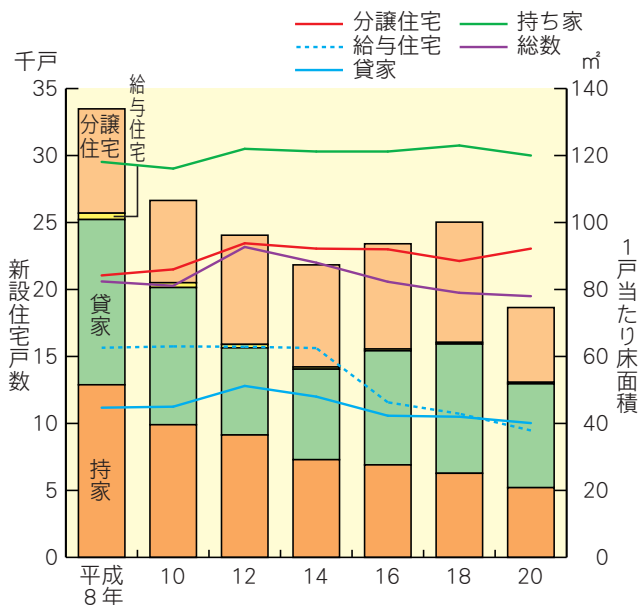
住 宅

着工新設住宅戸数と1戸当たり床面積

平成20年の着工新設住宅戸数は1万8652戸で、前年に比べ1863戸、9.1%減少しました。利用関係別にみると、貸家が7749戸（構成比41.5%）で最も多く、次いで分譲住宅5582戸（同29.9%）、持ち家5206戸（同27.9%）、給与住宅115戸（同0.6%）となっています。

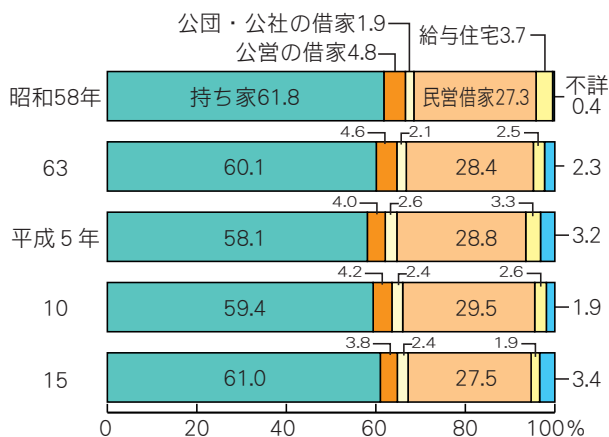
1戸当たり床面積をみると、全体では78.0㎡で前年より1.7㎡減少しました。利用関係別では、持ち家120.0㎡、分譲住宅92.2㎡、給与住宅37.9㎡、貸家40.1㎡となっています。

利用関係別着工新設住宅戸数と1戸当たり床面積の推移



資料：国土交通省（建築統計年報）

住宅の所有関係別割合の推移



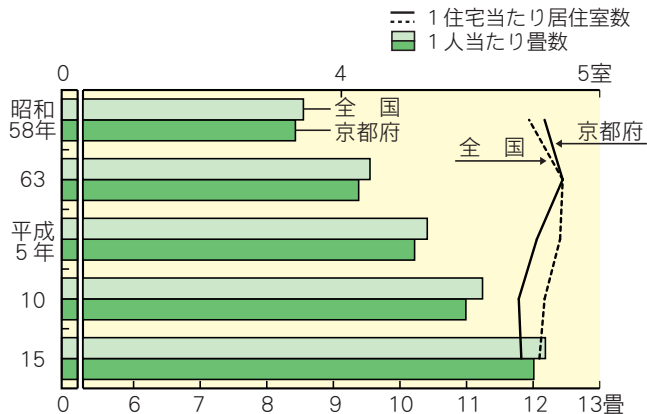
注 各年10月1日現在。

資料：総務省統計局（住宅統計調査）
（平成10年からは住宅・土地統計調査）

住宅の所有関係別割合

平成15年10月1日現在の総住宅数は120万1100戸で、このうち居住世帯のある住宅103万4000戸を所有関係別にみると、持ち家が63万300戸で最も多く、61.0%を占めています。次いで民間借家28万4300戸（構成比27.5%）、公営の借家3万9700戸（同3.8%）、公団・公社の借家2万5100戸（同2.4%）、給与住宅1万9300戸（同1.9%）となっています。

1住宅当たり居住室数及び1人当たり畳数の推移



注 各年10月1日現在。

資料：総務省統計局（住宅統計調査）
（平成10年からは住宅・土地統計調査）

1住宅当たり居住室数と1人当たり畳数

平成15年10月1日現在の1住宅当たり居住室数は4.70室で、平成10年の4.69室から0.01室増加しています。1人当たりの畳数は12.01畳で10年の10.99畳に比べ1.02畳増加しています。

所有関係別にみると、持ち家5.88室、13.11畳、借家（公営、公団・公社、民間、給与住宅）2.70室、8.97畳となっています。

道路・運輸

道路実延長と道路舗装率

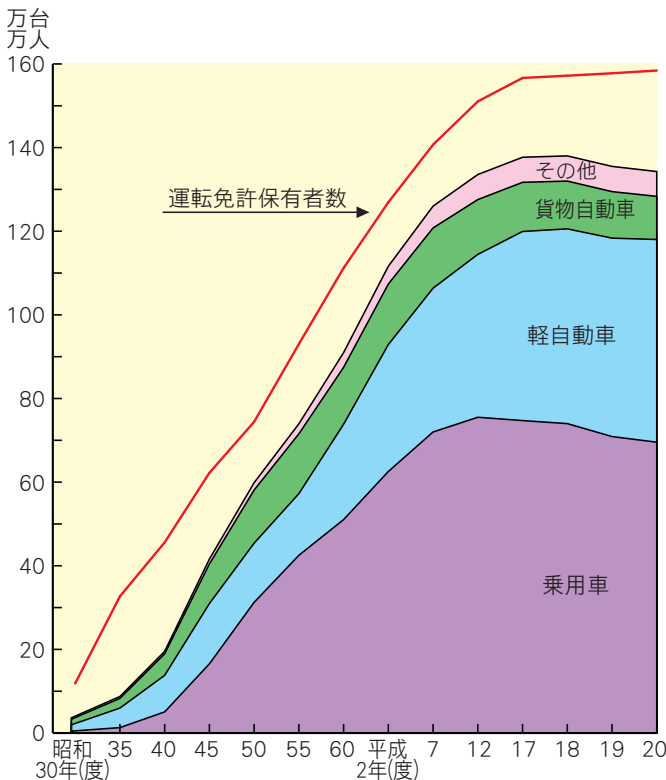
京都府内の道路実延長は平成20年4月1日現在1万5274.7kmで、その内訳は、高速自動車国道69.6km、一般国道906.5km、府道2182.4km、市町村道1万2116.2kmとなっています。道路整備は年々進んでおり、道路舗装率（簡易舗装を含む）は、高速自動車国道と一般国道100%、府道97.5%、市町村道78.5%となっています。

自動車保有台数、運転免許保有者数

平成20年度末の自動車保有台数は134万2712台で、1世帯当たり1.2台保有していることとなります。乗用車（軽四輪を除く）は69万5469台と全体の51.8%を占めています。

運転免許保有者数は20年12月末に158万4261人になり、免許適齢人口（16歳以上）の府民1.43人に1人の割合で免許を保有していることとなります。

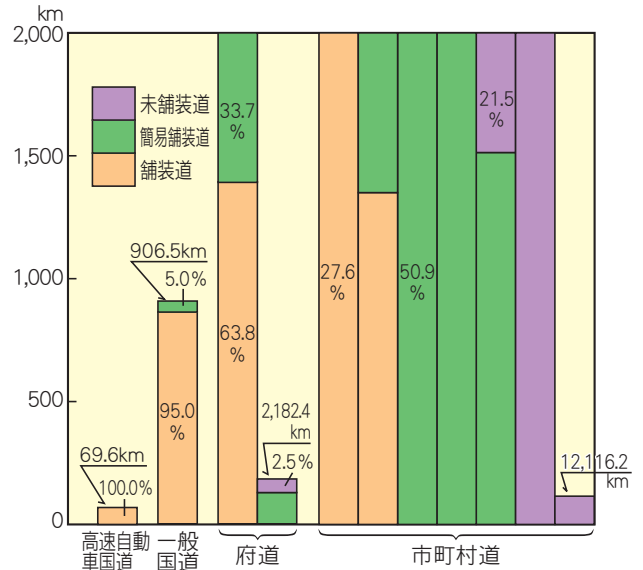
用途別自動車保有台数と運転免許保有者数の推移



注 自動車保有台数は各年度末現在、運転免許保有者数は各年末現在。
資料：府警察本部（交通統計）、近畿運輸局京都運輸支局（自動車保有台数）

道路実延長と道路舗装率

(平成20年4月1日現在)

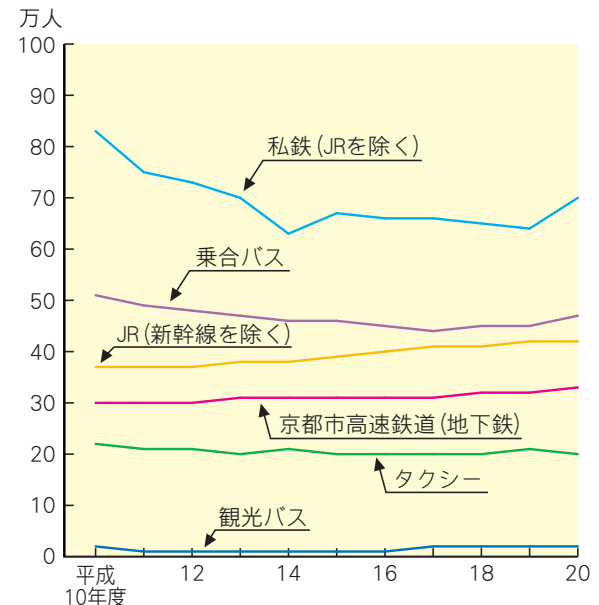


資料：国土交通省（道路統計年報）

公共輸送機関の1日平均利用者数

平成20年度の公共輸送機関の1日平均利用者数は、JR（新幹線を除く）42万人、私鉄（JRを除く）70万人、乗合バス47万人、タクシー20万人、京都市高速鉄道（地下鉄）33万人となっています。また、観光バスの1日平均利用者数は2万人となっています。

公共輸送機関の1日平均利用者数の推移



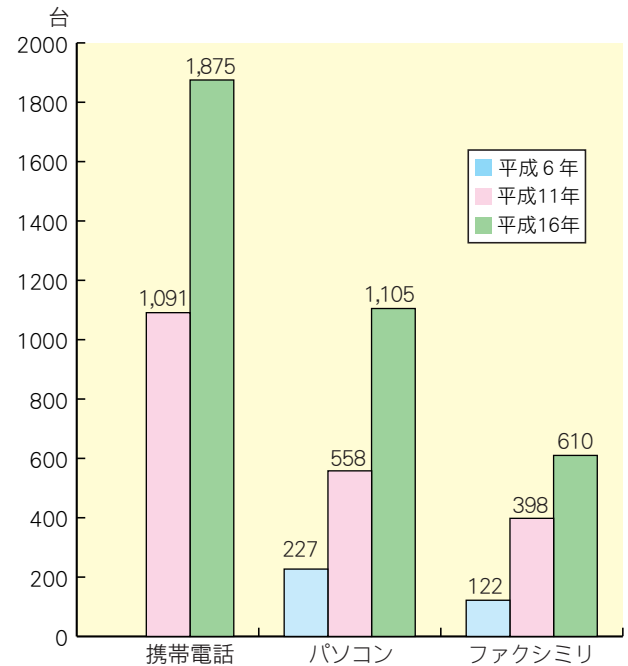
注1 各年度の乗客数を年間日数で除して算出した。
注2 平成19年度については、私鉄の数値はJR及び京福電気鉄道を除く。
資料：近畿運輸局京都運輸支局、京都市交通局、西日本旅客鉄道、各私鉄会社

情報通信

情報・通信関連機器の所有数量

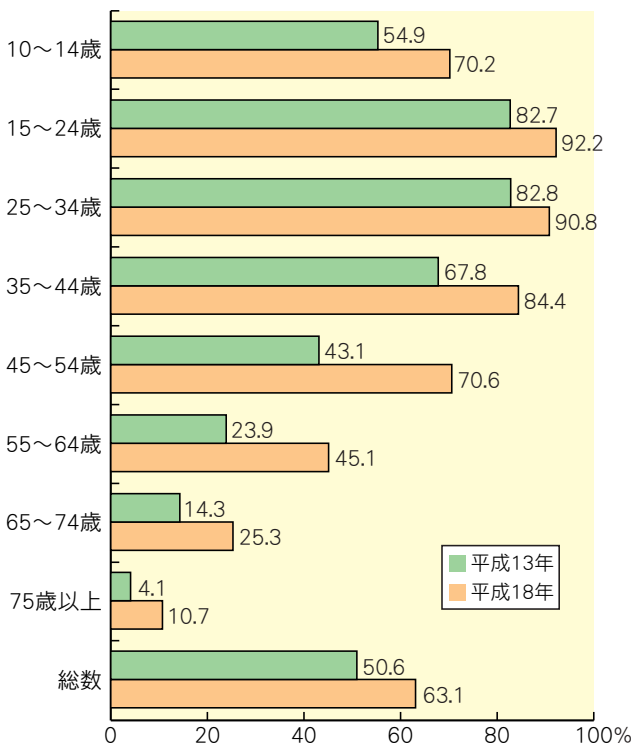
平成16年の主要耐久消費財の1000世帯当たりの所有数量をみると、携帯電話（PHS含む）は1875台（5年前と比べ71.9%増）、パソコンは1105台（同98.0%増）、ファクシミリは610台（同53.3%増）となっています。

1000世帯当たり所有数量（2人以上世帯）



注 携帯電話は11年からの調査項目。
資料：総務省統計局(全国消費実態調査)

年齢階級別インターネットの利用行動者率



注1 行動者率とは年齢階級別の人口に対する行動者の割合。
2 平成13年は仕事や学業での利用を含む。
資料：総務省統計局(社会生活基本調査)

「インターネットの利用」の行動者率

平成18年の「インターネットの利用」の行動者率は63.1%で、平成13年に比べ12.7ポイント増加となっています。

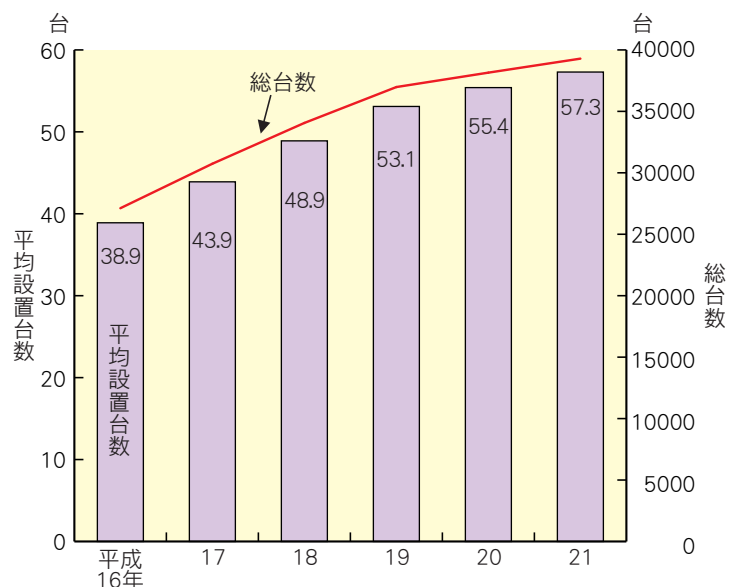
年齢階級別にみると、行動者率が高い年齢階級は15～24歳の92.2%、次いで25～34歳の90.8%となっています。

教育用コンピュータの設置数

平成21年3月1日現在の公立学校の教育用コンピュータの総台数は3万9290台で、前年に比べ1139台増加し、1校当たりの平均設置台数は57.3台となっています。

また、教育用コンピュータ1台当たりの児童・生徒数は6.2人となっています。

教育用コンピュータ平均設置台数・総台数



資料：文部科学省(学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果)

交通事故・火災・救急

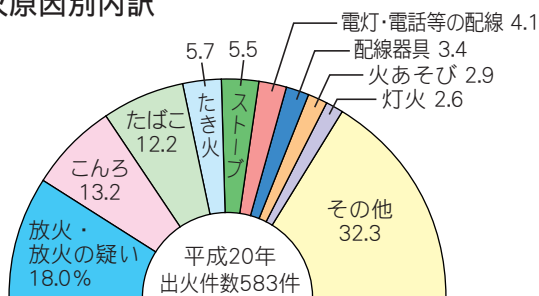
交通事故の発生状況

平成20年に発生した交通事故（人身事故）は、発生件数が1万5517件で前年に比べ1577件、9.2%、負傷者数が1万8565人で2090人、10.1%それぞれ減少しました。また、死者数は102人で11人、12.1%増加しました。

火災の発生状況

平成20年に発生した火災は、出火件数が583件で前年に比べ93件、13.8%減少しましたが、死傷者数が184人で37人、25.2%増加しました。損害額は19億5984万円で2億7248万円、12.2%減少しました。

出火原因別内訳



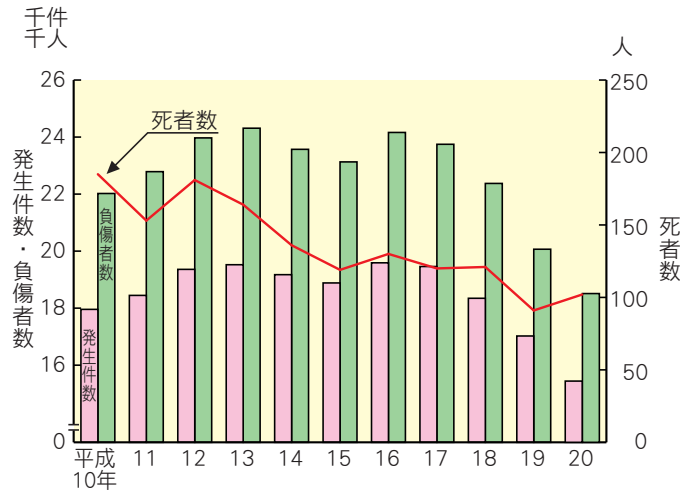
資料：府消防安全課

救急出動状況

平成20年の救急出動状況は救急出場件数が11万2642件で、前年に比べ5053件、4.3%減少、搬送人員が10万4444人で、5252人、4.8%減少しました。

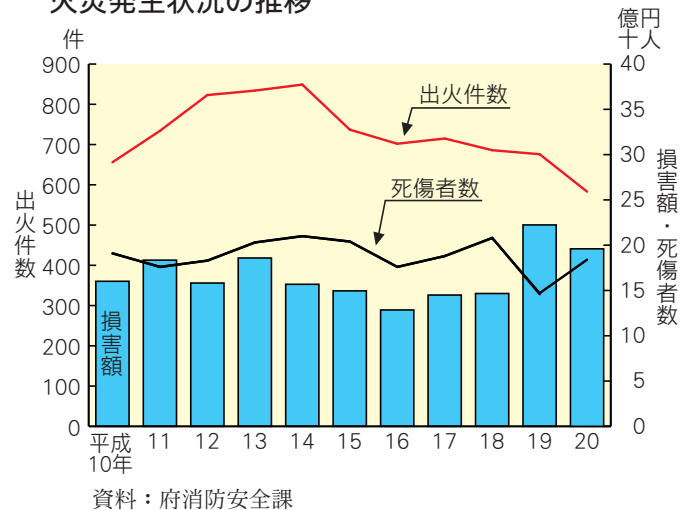
出場件数を事故種別にみると、急病が7万464件（構成比62.6%）で、前年に比べ2207件、3.0%減少、交通事故が1万5261件（同13.5%）1784件、10.5%減少しました。

交通事故発生状況の推移



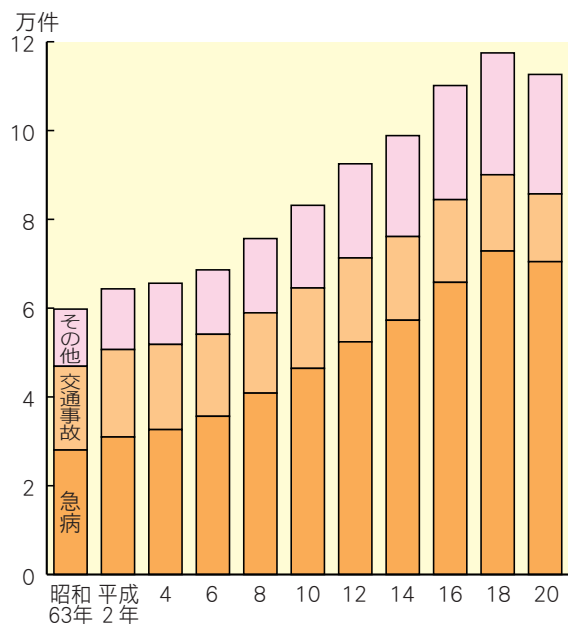
資料：府警察本部（交通統計）

火災発生状況の推移



資料：府消防安全課

救急出場件数の推移



資料：府消防安全課

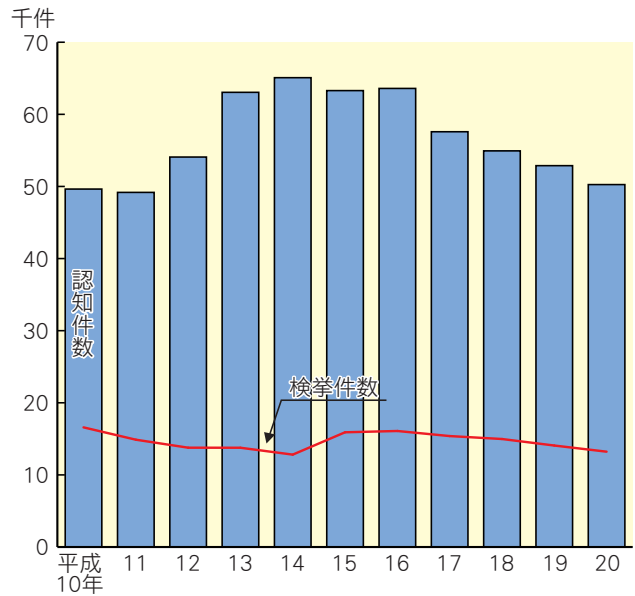
犯罪・少年非行

刑法犯の認知件数と検挙件数

平成20年に発生した刑法犯（交通関係の業務上過失致死傷罪を除く）の認知件数は5万259件、検挙件数は1万3220件で、それぞれ前年に比べ2701件、5.1%、853件、6.1%の減少となりました。

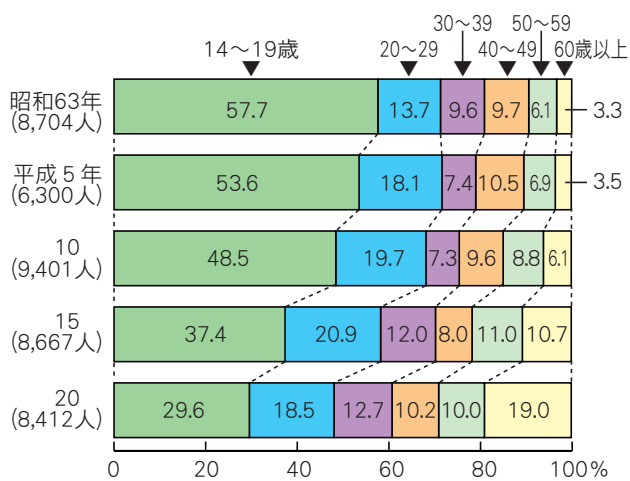
認知件数を罪種別にみると、窃盗犯が3万7437件で全体の74.5%を占め、次いで粗暴犯1803件（構成比3.6%）、知能犯1392件（同2.8%）、風俗犯310件（同0.6%）凶悪犯182件（同0.3%）、その他の刑法犯9135件（同18.2%）となっています。

刑法犯の認知件数と検挙件数の推移



注 業務上過失致死傷罪（交通）を除く。
資料：府警察本部（犯罪統計書）

刑法犯検挙人員の年齢階級別割合の推移



資料：府警察本部（犯罪統計書）

刑法犯検挙人員の年齢階級別割合

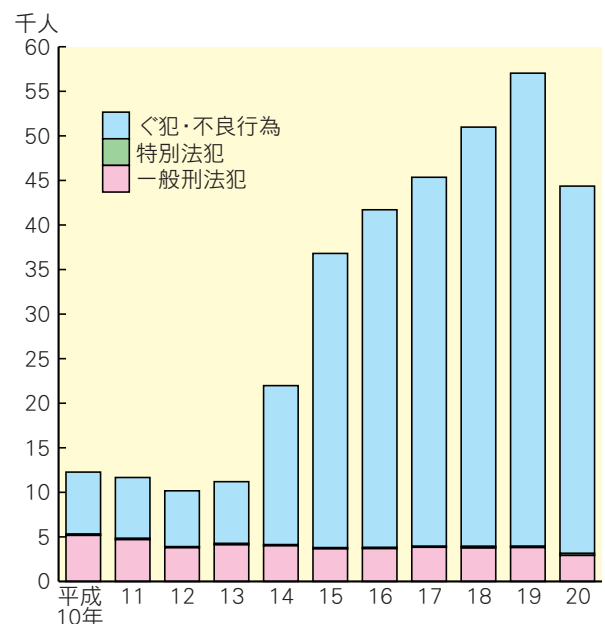
平成20年の刑法犯検挙人員を年齢階級別にみると、14~19歳が2486人で全体の29.6%を占め、次いで20~29歳1558人、18.5%、60歳以上1601人、19.0%、30~39歳1072人、12.7%などとなっています。昭和63年と比較すると60歳以上で15.7ポイント増加したのに対し、14~19歳は28.1ポイント減少しました。

非行少年等の補導人員

平成20年に補導された非行少年等（20歳未満）は4万4363人で、前年に比べ1万760人、22.3%減少しました。

非行等形態別にみると、一般刑法犯2919人（構成比6.6%）、特別法犯224人（同0.5%）、ぐ犯・不良行為4万1220人（同92.9%）となっています。

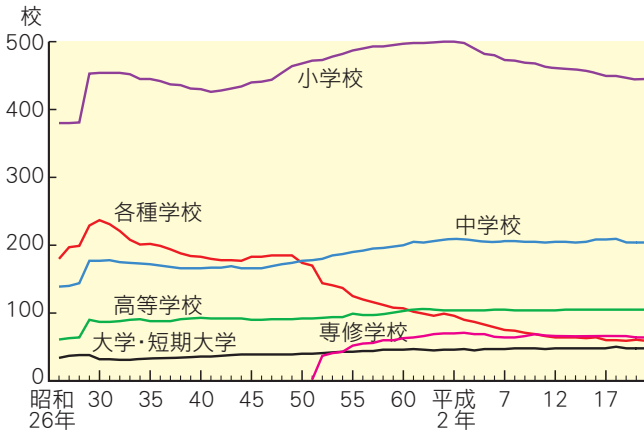
非行少年等の補導人員の推移



注 業務上過失致死傷罪（交通）を除く。
資料：府警察本部（少年非行の実態）

教 育

学校数の推移

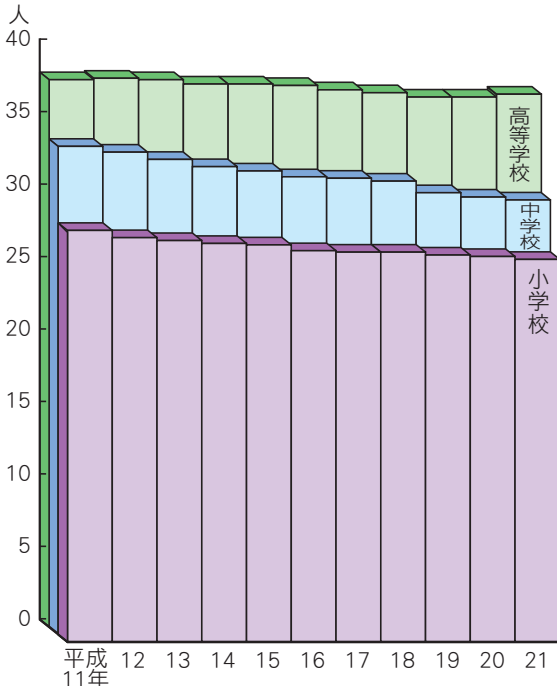


注 各年5月1日現在。ただし、昭和26年は4月30日現在。
資料：文部科学省、府調査統計課（学校基本調査）

児童・生徒数

平成21年5月1日現在の小学校の児童数は14万729人、中学校の生徒数は7万2024人、高等学校の生徒数は7万272人で、前年度に比べ中学校の生徒数は1165人、1.6%増加し、小学校、高等学校の児童・生徒数はそれぞれ1224人、0.9%、517人、0.7%減少しました。

1学級当たり児童・生徒数の推移



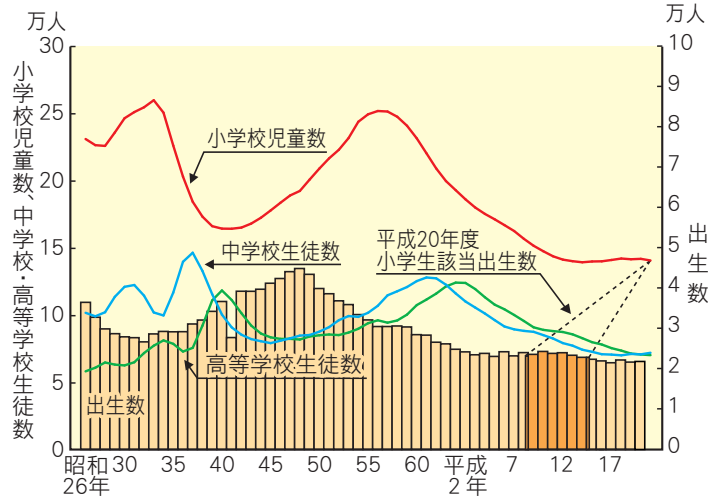
注1 各年5月1日現在。
2 高等学校は公立のみ。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

学校数

平成21年5月1日現在の学校数は、小学校445校、中学校204校、高等学校105校、大学31校、短期大学17校、専修学校64校、各種学校59校などとなっています。

1校当たりの児童・生徒・学生数は、小学校316.2人、中学校353.1人、高等学校669.3人、大学5155.9人、短期大学374.8人などとなっています。

小学校児童数、中学校・高等学校生徒数と人口動態の推移



注 児童数、生徒数は各年5月1日現在。ただし、昭和26年は4月30日現在。
資料：府健康福祉総務課（人口動態統計）、府調査統計課（学校基本調査）

学級数と1学級当たり児童・生徒数

平成21年5月1日現在の小学校学級数は5679学級で、前年度に比べ5学級、0.1%増加し、中学校学級数は2492学級で、前年度に比べ59学級、2.4%増加しました。また、公立高等学校学級数は1154学級で、前年度に比べ6学級、0.5%減少しました。

1学級当たり児童・生徒数は、小学校24.8人、中学校28.9人、公立高等学校36.2人となっています。

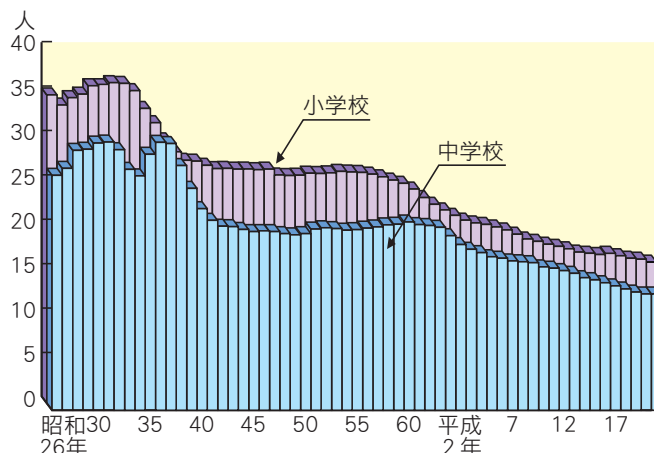
教 育

教員数と1教員当たりの児童・生徒数

平成21年5月1日現在の小学校教員数は8723人で、1教員当たりの児童数は16.1人となり、前年度に比べ教員数は9人、0.1%増加し、1教員当たりの児童数は0.2人、1.2%減少しました。

中学校教員数は5224人で、1教員当たりの生徒数は13.8人となり、前年度に比べ教員数は94人、1.8%増加し、1教員当たりの生徒数は変わらずとなりました。

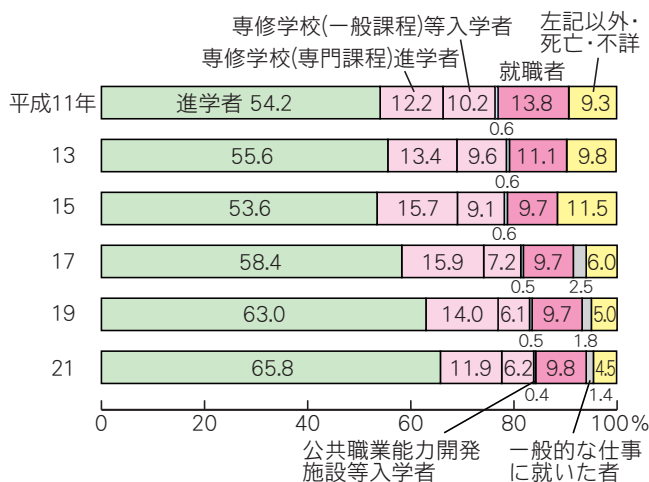
1教員当たりの児童・生徒数の推移



注 各年5月1日現在。ただし、昭和26年は4月30日現在。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

高等学校卒業者の進路別割合の推移

(各年3月卒業者)



注1 進学者・専修学校等入学者には就職進(入)学者を含み、就職者には就職進(入)学者を除く。
2 平成16年から、一時的な仕事に就いた者が追加された。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

進学率

平成21年3月の中学校卒業者の高等学校等への進学率(就職進学者を含む)は98.4%で、前年より0.1ポイント上昇しました。男女別にみると、男子98.3%、女子98.5%となっています。

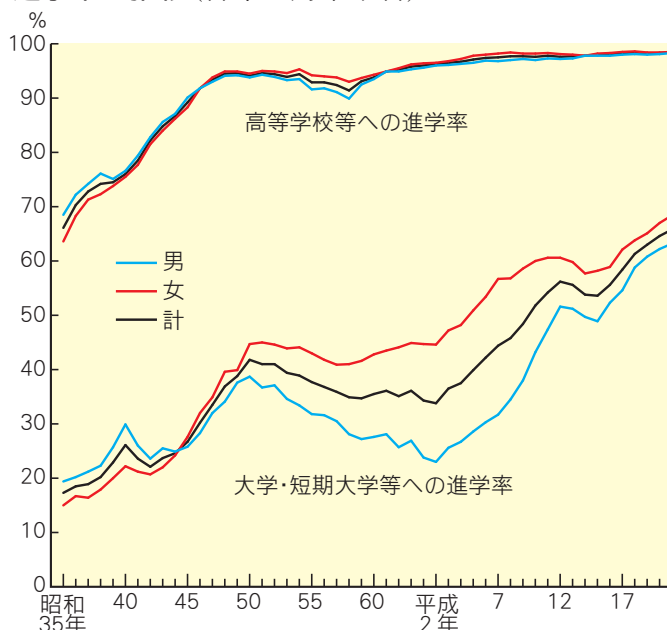
高等学校卒業者の大学・短期大学等への進学率(就職進学者を含む)は65.8%で、前年に比べ1.2ポイント上昇しました。男女別にみると、男子63.2%、女子68.4%となっています。

高等学校卒業者の進路

平成21年3月の高等学校卒業者総数は2万2446人で、前年に比べ455人、2.0%減少しました。

卒業者の進路別内訳をみると、大学・短期大学等への進学者(就職進学者を含む)65.8%、専修学校(専門課程)進学者(就職進学者を含む)11.9%、専修学校(一般課程)等入学者(就職入学者を含む)6.2%、公共職業能力開発施設等入学者0.4%、就職者9.8%、一時的な仕事に就いた者1.4%、左記以外・死亡・不詳4.5%となっています。

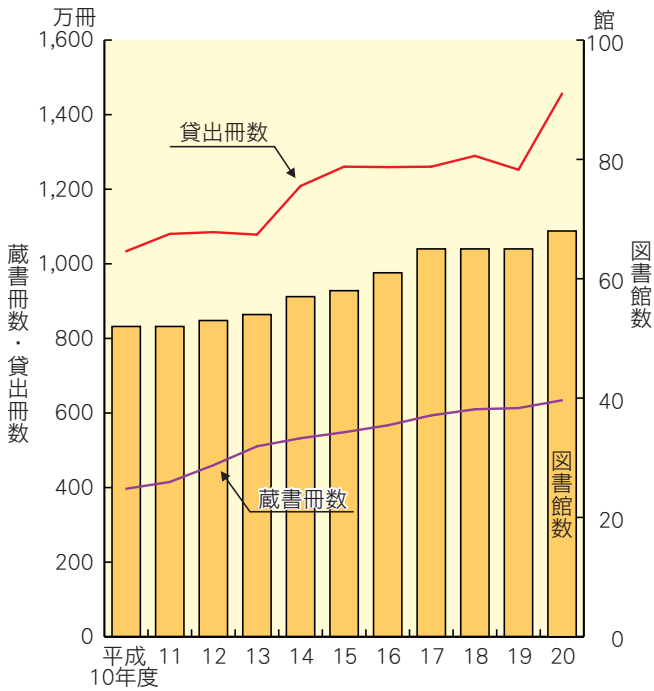
進学率の推移(各年3月卒業者)



注 昭和58年以前は通信制への進学者を含まない。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

文 化

公共図書館数と蔵書冊数、貸出冊数の推移

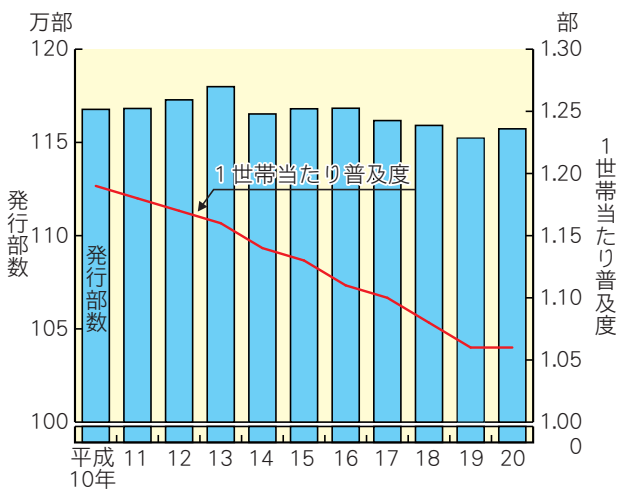


注1 図書館数、蔵書冊数は各年度末現在。貸出冊数は各年度間。
 注2 図書館数は分館も1館として計上。貸出冊数は自動車文庫分を含む。
 資料：府教育庁社会教育課

新聞発行部数と普及度

平成20年10月現在の新聞の発行部数は115万7285部、1世帯当たり普及度は1.06部となっています。

新聞発行部数と普及度の推移



注1 発行部数は各年10月現在。
 注2 普及度 = $\frac{\text{発行部数(各年10月現在)}}{\text{各年3月31日現在の住民基本台帳に基づく世帯数}}$
 資料：日本新聞協会

公共図書館と蔵書冊数、貸出冊数

平成20年度末の公共図書館数は68館、蔵書冊数は634万冊で、前年度に比べ館数は3館、蔵書冊数は21万冊の増加となりました。

20年度中の貸出冊数は1456万冊で、前年度に比べ204万冊増加しました。

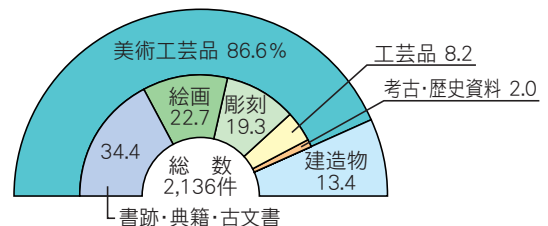
重要文化財指定件数

平成21年8月1日現在の重要文化財指定件数は2136件で、そのうち美術工芸品が1849件で全体の86.6%を占め、建造物は287件、13.4%となっています。

美術工芸品の内訳は、書跡・典籍・古文書734件、絵画484件、彫刻412件などとなっています。

種類別重要文化財指定件数の構成比

(平成21年8月1日現在)



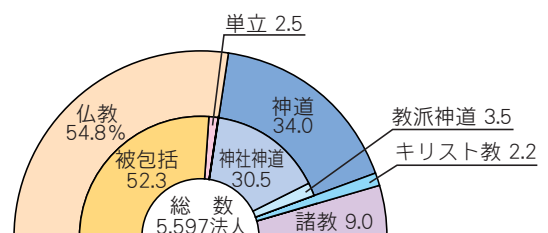
資料：府教育庁文化財保護課

宗教法人数

平成21年3月31日現在の宗教法人数は5597法人で、宗教派別にみると、仏教3065法人(構成比54.8%)、神道1905法人(同34.0%)、キリスト教124法人(同2.2%)、諸教503法人(同9.0%)となっています。

宗教派別宗教法人数の構成比

(平成21年3月31日現在)



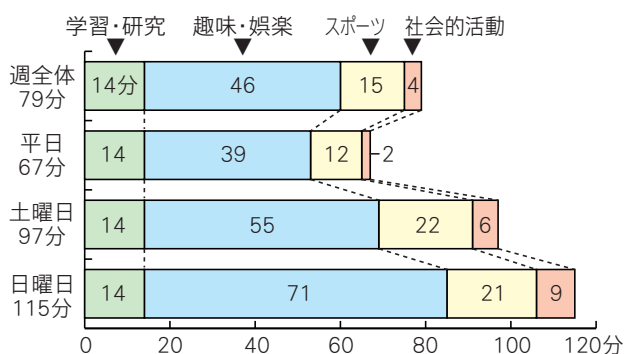
資料：府文教課

生活時間

生活時間

平成18年の府民(10歳以上)の1日の生活時間は、1次活動(睡眠、食事など生理的に必要な活動)が10時間36分で、5年前に比べ5分減少、2次活動(仕事、学業、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動)は7時間00分で同9分の増加となり、3次活動(1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動)が6時間25分で同3分の減少となりました。

積極的自由時間活動の種類別平均時間

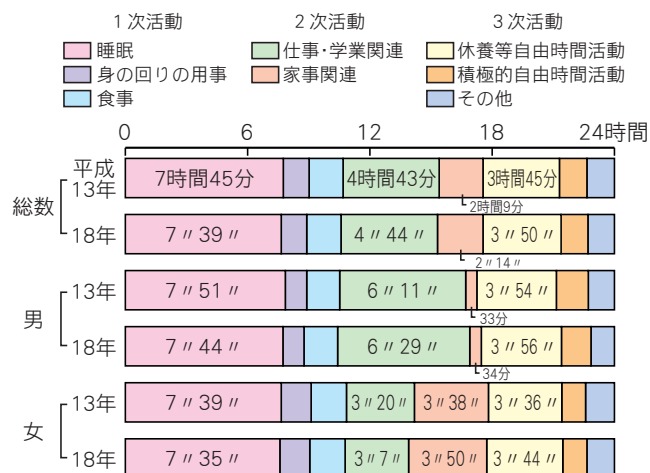


資料：総務省統計局(社会生活基本調査)

種類別行動者率

平成17年10月20日から平成18年10月19日までの1年間の行動者率(10歳以上人口に占める割合)をみると、インターネットは63.1%で内容別では男女とも電子メールが高くなっています。スポーツは68.1%で、男女ともウォーキング、軽い体操、ボウリング、水泳が高くなっています。学習・研究は37.5%で、男は商業実務・ビジネス関係、人文・社会・自然科学、女は家政・家事、芸術・文化が、趣味・娯楽は86.4%で、男女ともにCD・テープ・レコード等による音楽鑑賞が高くなっています。ボランティア活動は23.4%で、男女ともまちづくりのための活動が高く、旅行・行楽は77.1%で、日帰りの行楽が61.3%、1泊2日以上以上の旅行が65.1%となっています。

男女、活動、行動の種類別総平均時間(週全体)

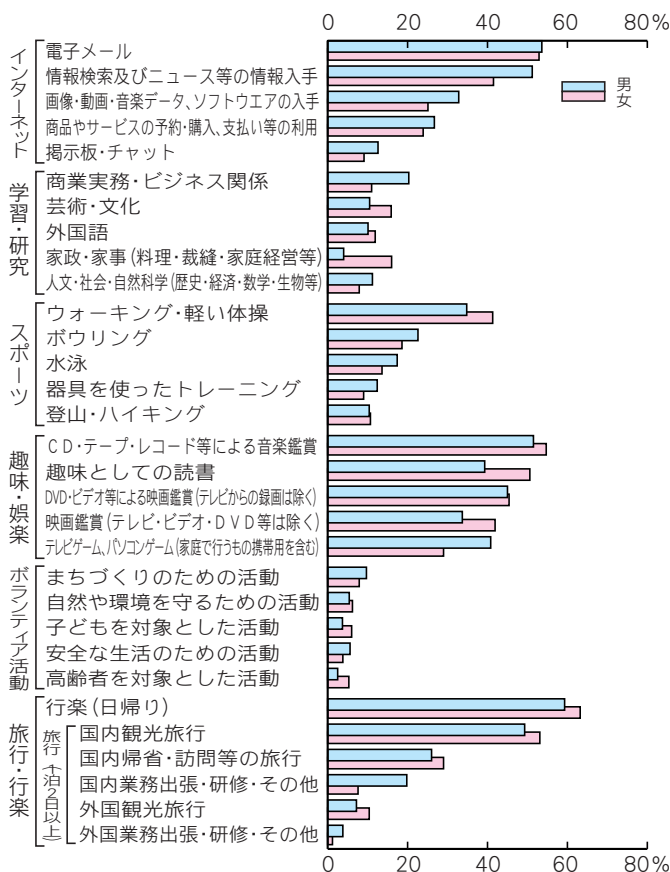


資料：総務省統計局(社会生活基本調査)

積極的自由時間活動

3次活動のうち積極的余暇活動時間は、週全体では学習・研究14分、趣味・娯楽46分、スポーツ15分、社会的活動4分で合計79分となっています。

男女別・種類別行動者率(平成18年)



資料：総務省統計局(社会生活基本調査)

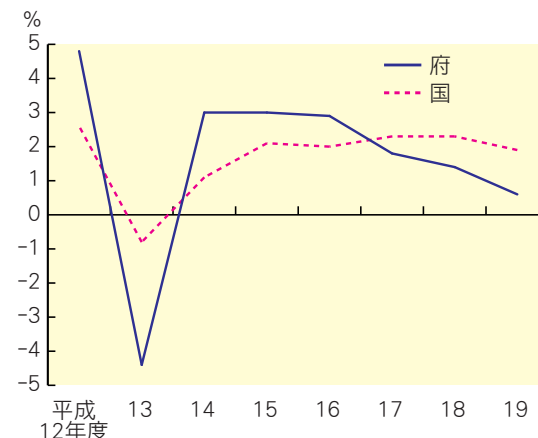
府民経済計算

府内総生産、経済成長率

平成19年度の府内総生産は名目10兆927億円、実質（平成12暦年基準による）10兆9858億円となっています。

経済成長率（府内総生産の対前年度増加率）は名目プラス0.2%、実質プラス0.6%となり、名目、実質ともに6年連続のプラス成長となりました。

経済成長率（実質）の推移



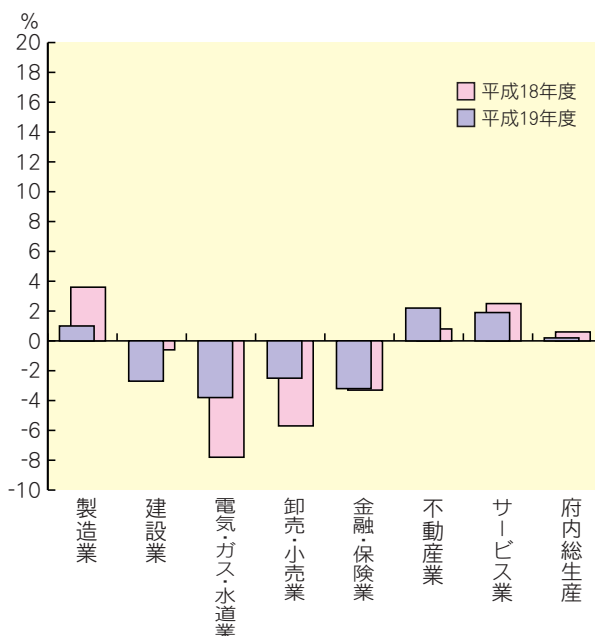
資料：府調査統計課

経済活動別府内総生産

経済活動別府内総生産（名目）の対前年度増加率をみると、卸売・小売業が2.5%減など7産業で減少し、サービス業が1.9%増、不動産業が2.2%増など3産業で増加しました。全体としては、0.2%の増加となりました。

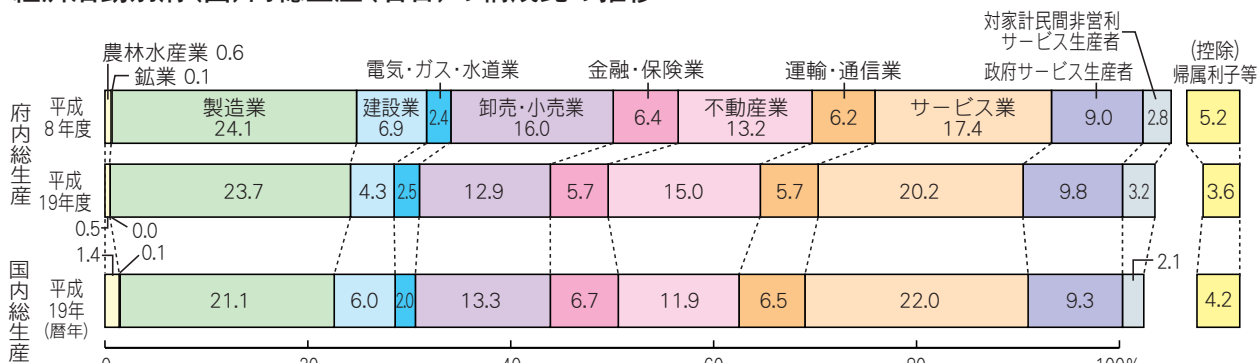
経済活動別の構成比をみると、製造業が23.7%と最も多く、次いでサービス業（20.2%）、不動産業（15.0%）、卸売・小売業（12.9%）などとなっています。

主要経済活動別府内総生産(名目)の対前年度増加率



資料：府調査統計課

経済活動別府(国)内総生産(名目)の構成比の推移



資料：府調査統計課

府民経済計算…京都府における経済活動の成果を計測しようとするもので、生産、分配、支出の三面から計量的に把握しています。

府民経済計算

府民所得

平成19年度の府民所得は7兆8867億円で、前年度と比べ2.3%増となり、6年連続で増加しました。

府民所得のうち府民雇用者報酬は5兆2391億円で、前年度に比べ1.0%増と3年連続で増加し、財産所得は2947億円で、24.3%増と4年連続で増加しました。また、企業所得は2兆3530億円で、前年度に比べ2.9%増と3年ぶりに増加となりました。

1人当たり府民所得

平成19年度の1人当たりの府民所得は299万3千円で、前年度に比べ7万5千円、2.6%の増加となりました。

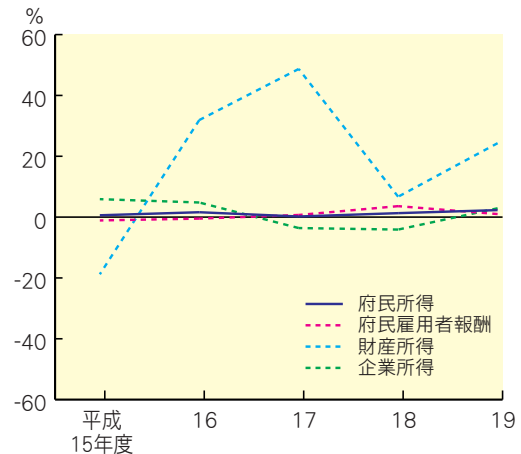
これを1人当たり国民所得293万4千円と比べると5万9千円、2.0%上回りました。

府内総生産（支出側）

平成19年度の府内総生産（支出側）（名目）は10兆927億円、前年度に比べ0.2%の増加となりました。

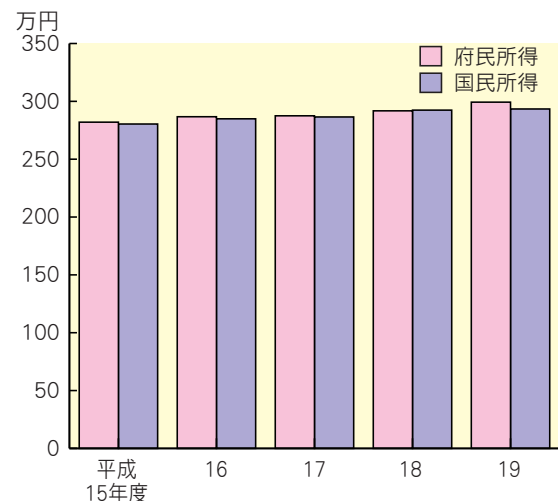
府内総生産（支出側）（名目）のうち民間最終消費支出は5兆2353億円で前年度に比べ2.5%増となり、このうち96.4%を占める家計最終消費支出は5兆484億円で2.8%増となりました。これを費目別にみると食料費が3.3%増、教養娯楽費が7.4%増など9費目で増加し、被服及び履物費が9.2%減少となっています。

府民所得及び項目別所得の対前年度増加率の推移



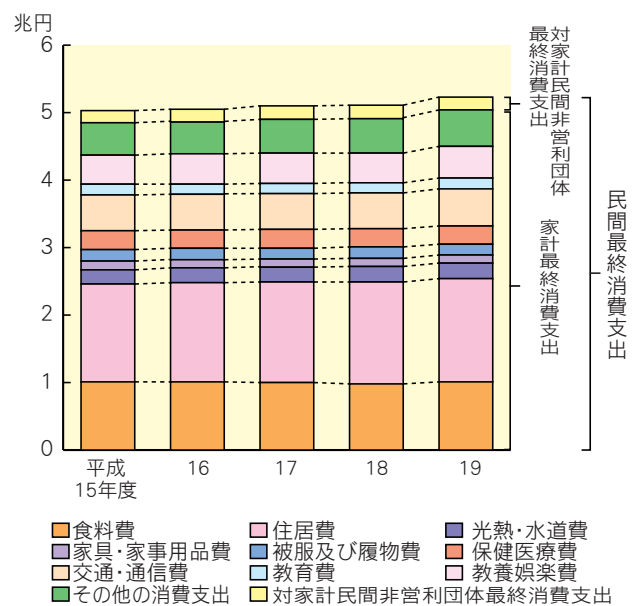
資料：府調査統計課

1人当たり府民所得と国民所得の推移



資料：府調査統計課

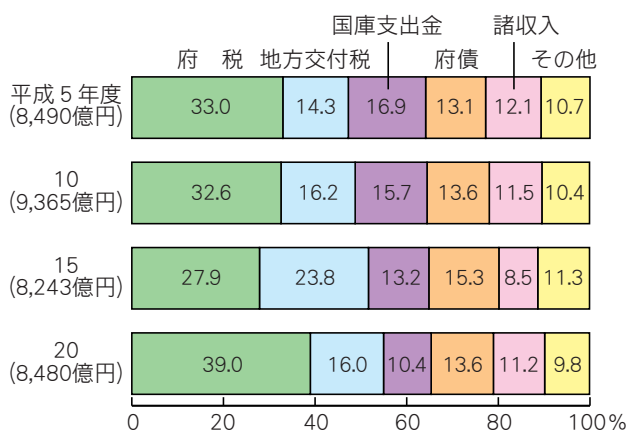
民間最終消費支出（名目）の推移



資料：府調査統計課

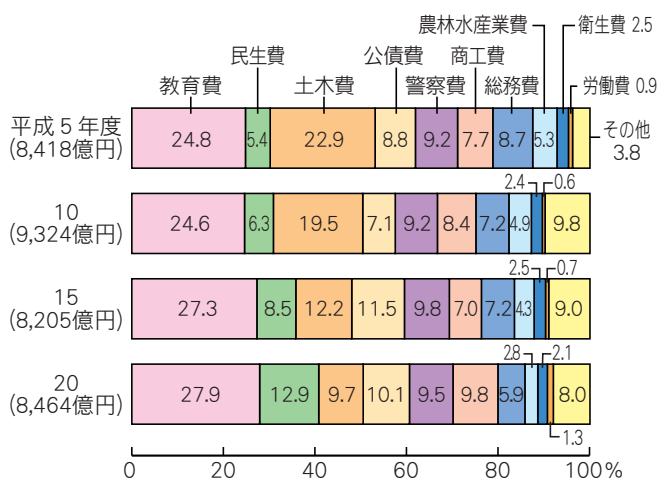
財 政

一般会計歳入決算額の財源別構成比の推移



資料：府会計課

一般会計歳出決算額の目的別構成比の推移



資料：府会計課

府税収入額

平成20年度の府税収入額は3309億円で、前年度に比べ53億円、1.6%の減少となっています。

税目別にみると、府民税1226億円（構成比37.0%）、事業税1149億円（同34.7%）、地方消費税309億円（同9.3%）、自動車税284億円（同8.6%）などとなっています。

一般会計歳入決算額

平成20年度の一般会計歳入決算額は8480億円で、前年度に比べ13億円、0.2%の減少となりました。

財源別にみると、府税3309億円、地方交付税1357億円、国庫支出金882億円、府債1149億円、諸収入947億円などとなっています。

なお、自主財源（府税、諸収入など）は4514億円で、自主財源比率は53.2%となっています。

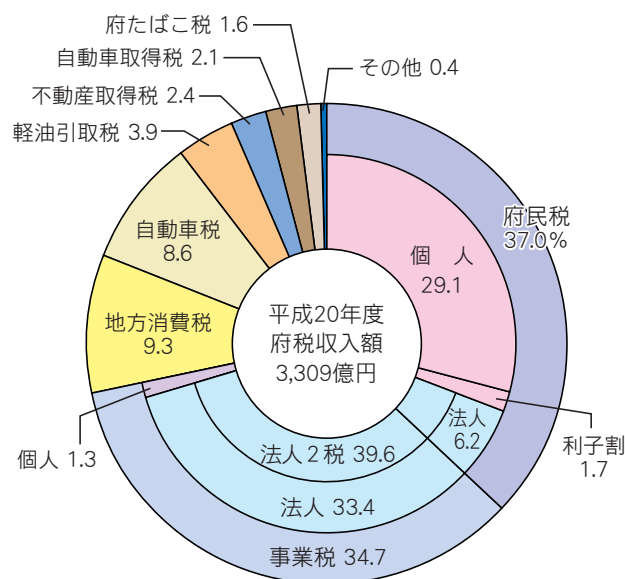
一般会計歳出決算額

平成20年度の一般会計歳出決算額は8464億円で、前年度に比べ6億円、0.1%の減少となりました。

目的別にみると、教育費2363億円、民生費1093億円、土木費824億円、公債費852億円、警察費801億円などとなっています。

性質別にみると、人件費3076億円、扶助費・補助費等2231億円、普通建設事業費933億円などとなっています。

府税収入額の税目別構成比



資料：府税務課

統計でみる府の位置づけ

①総面積（北方地域、竹島を含む）	H20
第1位	北海道 83,456㉔
第31位	京都府 4,613㉔

②年平均気温（注2）	H19
第1位	沖縄県 23.5℃
第25位	京都府 16.3℃

③最高気温	H19
（日最高気温の月平均の最高値）（注2）	
第1位	熊本県 34.8℃
第3位	京都府 34.6℃

④市町村数	H21
第1位	北海道 180
第32位	京都府 26

⑤人口	H20
第1位	東京都 1,284万人
第13位	京都府 263万人

⑥人口密度（総面積1㉔当たり）	H19
第1位	東京都 5,833人
第10位	京都府 571人

⑦年少人口割合（0～14歳）	H19
第34位	京都府 13.2%
第47位	東京都 11.7%

⑧生産年齢人口割合（15～64歳）	H19
第1位	東京都 68.6%
第11位	京都府 65.1%

⑨老年人口割合（65歳以上）	H19
第34位	京都府 21.7%
第47位	沖縄県 16.9%

⑩平均余命（0歳・男）	H17
第1位	長野県 79.84歳
第7位	京都府 79.34歳

⑪平均余命（0歳・女）	H17
第1位	沖縄県 86.88歳
第19位	京都府 85.92歳

⑭繊維工業製造品出荷額等	H19
（衣服その他の繊維製品を除く）	
第1位	愛知県 3,180億円
第7位	京都府 1,076億円

⑫従業員1～4人の事業所割合	H18
第1位	和歌山県 68.85%
第7位	京都府 64.35%

⑬工業（製造品）出荷額等（注3）	H19
第1位	愛知県 474,827億円
第20位	京都府 61,340億円

⑰その他の絹先染小幅織物出荷額	H19
第1位	京都府 93億円
	全国シェア 50.7%

⑮その他の絹広幅織物出荷額	H19
第1位	京都府 43億円
	全国シェア 55.4%

⑯ちりめん類（小幅のもの）出荷額	H19
第1位	京都府 41億円
	全国シェア 64.8%

⑳その他の和装製品（ニット製を含む） 出荷額	H19
第1位	京都府 13億円
	全国シェア 37.6%

⑰紋紙（ジャカードカード）出荷額	H19
第1位	京都府 34億円
	全国シェア 53.5%

⑱既製和服・帯（縫製加工されたもの） 出荷額	H19
第1位	京都府 64億円
	全国シェア 29.9%

㉑絹織物手加工染織・整理出荷額	H19
第1位	新潟県 55億円
第2位	京都府 31億円
	全国シェア 33.4%

㉒ネクタイ（ニット製を含む）出荷額	H19
第1位	京都府 8億円
	全国シェア 28.7%

㉓竹・とう・きりゅう等容器出荷額	H19
第1位	京都府 4億円
	全国シェア 30.4%

㉔宗教用品出荷額	H19
第1位	徳島県 78億円
第2位	京都府 65億円
	全国シェア 15.8%

㉕清酒（濁酒を含む）出荷額	H19
第1位	兵庫県 1,329億円
第2位	京都府 667億円
	全国シェア 13.7%

㉖緑茶（仕上茶）出荷額	H19
第1位	静岡県 1,566億円
第2位	京都府 449億円
	全国シェア 16.1%

㉗高等学校卒業者の進学率（注4）	H21
第1位	京都府 65.8%

㉘小売業年間商品販売額	H19
第1位	東京都 172,789億円
第11位	京都府 30,225億円

㉙持ち家比率	H20
第39位	京都府 60.8%
第47位	東京都 44.9%

㉚大学数	H19
（短大を除く、人口10万人当たり）	
第1位	京都府 1.18校

㉛国指定重要文化財数	H21
第1位	東京都 2,342件
第2位	京都府 2,241件

㉜宗教団体数	H19
第1位	愛知県 11,648団体
第9位	京都府 7,056団体

㉝医療施設に従事する医師数	H18
（人口10万人当たり）	
第1位	京都府 272.9人
第2位	徳島県 270.0人

㉞建物火災出火件数	H19
（人口10万人当たり）	
第47位	京都府 16.6件
第46位	富山県 17.5件

㉟消費者物価地域差指数	H19
（総合、東京都区部=100）	
第1位	東京都 100.0
第4位	京都府 95.6

注1 京都府順位は数値の大きい都道府県からの順位である。

2 年平均気温及び最高気温は、県庁所在地の気象官署における所定の観測地点のものである。

3 工業統計調査は従業者4人以上の事業所を対象としている。

4 進学率は平成21年3月卒業生で、大学・短期大学の通信教育部への進学者を除く。

資料

①国土交通省国土地理院(全国都道府県市区町村面積) ②～③、㉔、㉕～㉖総務省(社会生活統計指標2009) ④平成21年度全国市町村要覧 ⑤総務省HP(平成20年10月1日現在推計人口) ⑥～⑨統計でみる都道府県のすがた2009 ⑩～⑪厚生労働省(平成17年都道府県別生命表) ⑫総務省(平成18年事業所・企業統計調査) ⑬～⑭経済産業省(平成19年工業統計調査) ⑮経済産業省(平成19年商業統計調査) ⑯総務省(平成20年住宅・土地統計調査速報) ⑰総務省(学校基本調査) ⑱文化庁HP(平成21年12月1日) ㉚文化庁(宗教年鑑 平成19年)

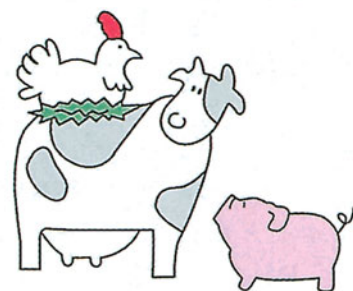
京都府の1日

○出生 59人
○死亡 62人
・うち「がん」19人



○婚姻 38.3組
○離婚 13.6組

○他府県からの転入 157人
○他府県への転出 169人

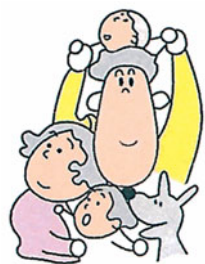


○海面漁業漁獲量 43t
○船客数(舞鶴港) 251人
○飲用牛乳生産量 450kℓ
○鶏卵生産量 45t
○牛肉生産量(枝肉量) 10t
○豚肉生産量(枝肉量) 3t
○にわとり生産量(骨付き肉量) 8t
○工業・製造品出荷額等 168億円
(従業者4人以上)

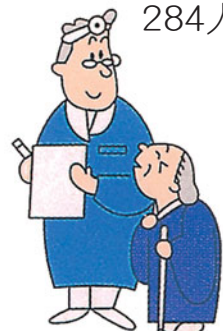
○1世帯1日当たりの平均消費支出

(京都市勤労者世帯) 11,139円

・食料費 2,588円
・光熱・水道費 689円
・被服及び履物費 501円
・保健医療費 309円
・教育費 617円
・教養娯楽費 1,291円



○病院在院患者数 30,058人
○病院外来患者数 34,444人
○献血者数 284人



○電灯・電力消費量 2,036万kWh
○ガス消費量 298億kcal
○上水道給水量 94万ℓ



○新聞発行部数 115万部



○公共図書館貸出冊数 3万冊
○府立植物園入園者数 2,110人
○京都市動物園入園者数 2,402人



○着工新設住宅戸数 50戸
○着工建築物床面積 6,564㎡

○府税収入額 9億2,099万円



○輸出額 9億円
○輸入額 1億9千万円



○卸売業販売額 119億8千万円
○小売業販売額 82億8千万円

○百貨店売上高 8億2千万円
○スーパー売上高 7億8千万円



○公害苦情受理件数 5件

○ごみ排出量 2,857t
○し尿排出量 1,046kℓ

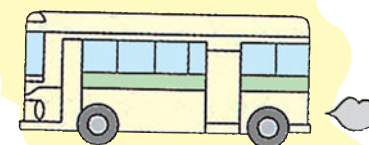
○酒類販売量

・ビール(大ビン633ml) 35万本
・清酒(1.8ℓびん) 2万本
・ウイスキー類(720ml) 0.6万本
・その他<合成清酒・焼酎・果実酒等>
(1.8ℓびん) 15万本



○JR乗車人員(新幹線を除く) 42万人
○その他私鉄乗車人員 101万人
○乗合バス乗車人員 45万人
○京都市地下鉄乗車人員 32万人
○タクシー乗車人員 21万人
○新幹線(京都駅)乗車人員 3万人

○火災発生件数 2件
○火災損害額 612万円
○救急出場件数 322件
○交通事故発生件数 47件
○交通事故死傷者数 57人



○観光客数 20万4千人
○観光消費額 19億1千万円
○観光バス利用者数 1万6千人
○旅券発行件数 266件

○刑法犯認知件数 145件
・うち窃盗 107件
○刑法犯検挙件数 39件
・うち窃盗 23件
(交通関係の業務上等過失致死傷罪を除く)

注 この数字は平成19年(度)間の総数を365日(ただし、府立植物園入園者数は357日、京都市動物園入園者数は309日)で除して、1日当たりに換算したものです。
資料:平成19年京都府統計書等

市 町 村 の 現 況

市 町 村	面積①② (平20.10.1)	世帯数 (平21.10.1)	人 口 (平21.10.1)			人口 密度② (1km ² 当たり)	年 齢 3 区		
			総 数	男	女		0～14歳	構 成 比	
									人
総 数	4,613.01	1,121,901	2,631,441	1,262,266	1,369,175	570.4	345,071	13.0	
京 都 市	827.90	676,023	1,465,816	696,750	769,066	1,770.5	177,315	12.0	
福 知 山 市	552.57	31,445	79,811	39,242	40,569	144.4	10,614	15.6	
舞 鶴 市	342.15	35,047	89,301	44,445	44,856	261.0	13,356	14.6	
綾 部 市	347.11	14,693	36,443	17,410	19,033	105.0	4,918	13.0	
宇 治 市	67.55	73,738	190,820	92,734	98,086	2,824.9	27,411	14.5	
宮 津 市	(169.32)	8,179	19,942	9,335	10,607	(117.8)	2,656	12.3	
亀 岡 市	224.90	34,584	92,753	45,114	47,639	412.4	13,813	14.7	
城 陽 市	32.74	30,779	80,214	38,685	41,529	2,450.0	10,473	12.8	
向 日 市	7.67	21,750	54,928	26,457	28,471	7,161.4	7,936	14.4	
長 岡 京 市	19.18	32,359	79,757	38,819	40,938	4,158.3	10,666	13.6	
八 幡 市	24.37	28,849	74,229	36,196	38,033	3,045.9	10,295	13.9	
京 田 辺 市	42.94	26,890	66,379	32,439	33,940	1,545.9	9,216	14.4	
京 丹 後 市	(501.84)	21,210	59,760	28,736	31,024	(119.1)	9,459	15.1	
南 丹 市	616.31	12,551	35,169	16,994	18,175	57.1	
木 津 川 市	85.12	24,242	68,642	32,917	35,725	806.4	
乙訓郡 大山崎町	5.97	5,973	15,287	7,452	7,835	2,560.6	2,061	13.6	
久世郡 久御山町	13.86	6,093	16,391	8,033	8,358	1,182.6	2,377	14.3	
綴喜郡	井手町	18.02	3,273	8,607	4,212	4,395	477.6	1,169	13.1
	宇治田原町	58.26	3,143	9,907	4,888	5,019	170.0	1,654	16.4
相楽郡	(山城町)	1,200	13.5	
	(木津町)	6,999	17.9	
	(加茂町)	1,734	11.1	
	笠置町	23.57	646	1,682	774	908	71.4	183	9.8
	和束町	64.87	1,571	4,542	2,134	2,408	70.0	505	10.1
(北桑田郡)	精華町	25.66	12,476	35,673	17,193	18,480	1,390.2	6,399	18.7
	南山城村	64.21	1,148	3,116	1,468	1,648	48.5	338	9.8
	(京北町)
	(美山町)	549	11.3	
	(園部町)	2,353	13.8	
	(八木町)	929	10.5	
	(丹波町)	1,145	13.8	
	(日吉町)	713	12.0	
	(瑞穂町)	593	12.0	
	(和知町)	412	11.2	
(天田郡)	京丹波町	303.07	5,740	15,961	7,455	8,506	52.7
	(三和町)	427	10.1	
(加佐郡)	(夜久野町)	446	10.0	
	(大江町)	632	11.6	
与謝郡	(加悦町)	1,075	14.3	
	(岩滝町)	953	14.6	
	伊根町	(62.00)	939	2,441	1,138	1,303	(39.4)	299	11.0
	(野田川町)	1,798	16.6	
	与謝野町	107.04	8,560	23,870	11,246	12,624	223.0
資 料	国土交通省 国土地理院	府調査統計課 (推計人口)				総務省統計局			

分別人口 (平17.10.1)				人 口 動 態 (平20年) ④							Area
15～64歳	構 成 比	65歳以上	構 成 比	出生数	死亡数 ③	乳 児		死産数	婚姻数	離婚数	
						人	%				
1,755,447	66.3	530,350	20.0	21,839	23,016	54	28	508	14,239	4,878	Total
990,446	67.2	292,927	19.9	11,786	12,748	34	19	282	8,524	2,821	Kyoto-shi
42,670	62.9	14,468	21.3	793	946	1	1	15	445	159	Fukuchiyama-shi
56,319	61.4	21,789	23.8	816	1,049	1	—	22	534	156	Maizuru-shi
21,230	56.2	11,492	30.4	270	472	—	—	6	129	52	Ayabe-shi
129,030	68.1	32,968	17.4	1,633	1,322	2	—	39	891	382	Uji-shi
11,917	55.4	6,930	32.2	146	296	—	—	3	75	25	Miyazu-shi
63,667	67.7	15,824	16.8	768	673	—	—	21	473	172	Kameoka-shi
56,349	69.0	14,785	18.1	641	591	2	1	15	383	136	Joyo-shi
37,733	68.6	9,371	17.0	533	398	1	1	11	286	88	Muko-shi
52,859	67.5	13,614	17.4	788	493	1	1	17	460	140	Nagaokakyo-shi
51,535	69.4	12,401	16.7	589	495	—	—	14	413	185	Yawata-shi
44,889	70.1	9,877	15.4	575	416	1	—	12	305	93	Kyotanabe-shi
35,687	56.9	17,575	28.0	438	758	4	2	11	260	89	Kyotango-shi
...	206	454	—	—	4	149	53	Nantan-shi
...	798	486	3	1	18	323	112	Kizugawa-shi
10,121	66.6	3,008	19.8	141	99	—	—	3	78	25	Oyamazaki-cho
11,316	68.1	2,917	17.6	153	138	—	—	2	101	43	Kumiyama-cho
5,798	64.8	1,984	22.2	75	103	—	—	1	39	11	Ide-cho
6,467	64.3	1,939	19.3	62	96	—	—	2	26	15	Ujitawara-cho
5,664	63.5	2,049	23.0	(Yamashiro-cho)
27,058	69.2	5,072	13.0	(Kizu-cho)
10,794	69.2	3,077	19.7	(Kamo-cho)
1,086	57.9	607	32.4	4	29	—	—	—	4	4	Kasagi-cho
3,035	60.7	1,458	29.2	17	67	—	—	—	18	8	Wazuka-cho
23,215	67.8	4,621	13.5	332	200	3	1	5	173	54	Seika-cho
2,096	60.5	1,032	29.8	10	54	—	—	—	10	6	Minamiyamashiro-mura
...	(Keihoku-cho)
2,461	50.7	1,845	38.0	(Miyama-cho)
11,053	64.8	3,652	21.4	(Sonobe-cho)
5,182	58.4	2,749	31.0	(Yagi-cho)
4,858	58.7	2,277	27.5	(Tamba-cho)
3,351	56.3	1,887	31.7	(Hiyoshi-cho)
2,717	54.9	1,637	33.1	(Mizuho-cho)
1,801	49.1	1,453	39.6	(Wachi-cho)
...	72	238	—	—	2	55	17	Kyotamba-cho
2,306	54.4	1,507	35.5	(Miwa-cho)
2,306	51.8	1,701	38.2	(Yakuno-cho)
2,737	50.4	2,057	37.9	(Oe-cho)
4,313	57.3	2,138	28.4	(Kaya-cho)
3,863	59.1	1,718	26.3	(Iwataki-cho)
1,305	48.0	1,114	41.0	10	60	—	—	—	3	2	Ine-cho
6,213	57.3	2,830	26.1	(Nodagawa-cho)
...	183	335	1	1	3	82	30	Yosano-cho
(平成17年国勢調査)				府健康福祉総務課 (人口動態統計)							

③ 乳児死亡とは生後1年未満、新生児死亡とは生後4週未満の死亡。
 ④ 山城町、木津町、加茂町の数値は平成19年3月11日まで。平成19年3月12日から合併により木津川市となる。

※ 調査時点の市町村については1ページを参照。
 ① 総数には阿蘇海(4.81km²)を含む。
 ② 宮津市、京丹後市、伊根町は境界が一部未確定。

市 町 村 の 現 況 (つづき)

市 町 村	15歳以上の就業者数 (常住地) (平17.10.1)				農 家 数 (販売農家) (平17.2.1) ⑥		農家人口 (販売農家) (平17.2.1) ⑥		
	総数⑤	第1次 産 業	第2次 産 業	第3次 産 業	総 数	う ち 専 業 農 家	総 数	う ち 農 業 就 業 人 口	
	人	人	人	人	戸	戸	人	人	
総 数	1,248,020	33,764	312,201	868,092	24,406	5,382	99,653	39,406	
京 都 市	688,268	5,912	155,460	504,066	2,321	637	10,523	4,774	
福 知 山 市	34,709	2,292	10,587	21,509	1,977	483	7,163	2,787	
舞 鶴 市	43,558	2,392	10,585	29,773	1,133	248	4,419	1,806	
綾 部 市	19,161	2,319	6,516	10,023	1,898	602	6,521	2,887	
宇 治 市	86,825	533	24,219	59,560	246	73	1,114	524	
宮 津 市	10,460	1,040	2,373	6,998	559	146	2,097	917	
亀 岡 市	45,524	2,200	13,066	29,496	2,489	357	10,739	3,746	
城 陽 市	38,596	650	11,184	25,607	366	85	1,661	687	
向 日 市	26,514	343	7,121	18,565	216	41	941	395	
長 岡 京 市	37,206	446	10,151	26,120	257	51	1,195	504	
八 幡 市	33,180	730	8,201	22,123	357	90	1,623	798	
京 田 辺 市	27,820	756	6,911	19,393	680	119	3,077	1,204	
京 丹 後 市	33,111	3,622	11,891	17,473	2,788	501	11,725	4,163	
南 丹 市	…	…	…	…	…	…	…	…	
木 津 川 市	…	…	…	…	…	…	…	…	
乙訓郡 大山崎町	7,183	66	1,983	5,100	34	12	142	65	
久世郡 久御山町	8,677	735	2,917	4,954	406	117	1,818	817	
綴喜郡	井手町	3,911	152	1,433	2,286	132	38	558	226
	宇治田原町	5,003	400	1,562	3,012	254	47	1,148	432
相楽郡	(山城町)	4,257	412	1,121	2,653	262	52	1,177	481
	(木津町)	18,127	515	3,712	13,786	393	63	1,687	688
	(加茂町)	7,689	593	1,554	5,285	391	85	1,672	707
	笠置町	874	48	212	609	24	5	97	37
	和束町	2,561	644	628	1,277	337	109	1,438	736
	精華町	15,600	490	3,487	11,365	409	66	1,854	733
	南山城村	1,752	362	374	1,014	198	45	888	432
(北桑田郡)	(京北町)	…	…	…	…	458	79	1,838	629
	(美山町)	2,431	446	708	1,266	527	131	1,824	682
	(園部町)	7,855	698	2,163	4,845	826	107	3,510	1,206
	(八木町)	4,308	602	1,076	2,619	724	111	3,054	1,109
船井郡	(丹波町)	4,191	559	1,297	2,294	576	120	2,325	828
	(日吉町)	2,866	443	795	1,621	445	89	1,677	610
	(瑞穂町)	2,453	476	760	1,200	534	121	2,034	672
	(和知町)	1,883	508	476	894	359	124	1,237	537
	京丹波町	…	…	…	…	…	…	…	…
(天田郡)	(三和町)	2,168	486	719	958	397	120	1,363	582
	(夜久野町)	2,377	534	629	1,191	481	114	1,759	685
(加佐郡)	(大江町)	2,552	377	725	1,449	292	83	1,071	463
与謝郡	(加悦町)	4,052	311	1,686	2,031	281	41	1,136	314
	(岩滝町)	3,363	77	1,352	1,915	44	4	178	53
	伊根町	1,334	412	213	707	174	35	680	261
	(野田川町)	5,621	183	2,354	3,055	161	31	690	229
	与謝野町	…	…	…	…	…	…	…	…
資 料	総務省統計局 (平成17年国勢調査)				府調査統計課 (2005年農林業)				

経営耕地面積 (平17.2.1) ⑥				水 稻 収 穫 量 (平20年)	茶		林業(平20.4.1)		事業所(平18.10.1)		Area
総数	田	畑	樹園地		茶園面積 (平20.10.31)	荒茶生産量 (平20年)	森林面積	蓄 積	事業所数	従業者数	
ha	ha	ha	ha	t	ha	kg	ha	m³	事業所	人	Total
21,148	17,412	2,060	1,676	82,500	1,578	2,939,870	343,115	71,554,765	128,660	1,170,087	Kyoto-shi
1,703	1,297	312	94	6,390	7	5,160	61,017	14,269,854	78,333	734,400	Fukuchiyama-shi
1,526	1,347	147	33	8,920	19	15,434	42,110	9,411,496	4,445	41,593	Maizuru-shi
691	577	92	22	3,290	20	12,676	26,970	5,054,169	4,527	38,925	Ayabe-shi
1,654	1,492	110	51	7,220	29	27,389	26,588	5,881,555	1,835	16,604	Uji-shi
274	214	24	35	1,220	84	61,121	3,377	721,305	6,245	62,369	Miyazu-shi
430	369	45	16	1,780	—	—	13,521	1,976,892	1,525	9,789	Kameoka-shi
2,072	2,006	49	17	9,640	2	460	15,303	3,352,730	3,417	30,443	Joyo-shi
297	193	51	52	1,070	30	30,000	1,021	158,398	2,717	23,244	Muko-shi
154	109	11	34	341	—	—	92	2,193	1,889	15,216	Nagaokakyo-shi
195	105	18	72	389	—	—	792	132,616	2,804	30,278	Yawata-shi
326	249	60	17	1,510	17	24,300	176	14,354	1,972	21,509	Kyotanabe-shi
536	455	58	23	2,330	39	50,424	1,301	139,205	2,016	21,674	Kyotango-shi
3,503	2,858	539	106	13,300	41	600	37,245	6,389,626	5,650	28,621	Nantan-shi
…	…	…	…	8,240	8	3,361	54,230	12,300,078	1,800	14,573	Kizugawa-shi
…	…	…	…	3,370	137	239,286	3,215	539,412	…	…	Oyamazaki-cho
19	16	3	—	62	—	—	188	21,880	426	5,744	Kumiyama-cho
412	346	62	4	1,360	5	5,000	23	4,727	1,690	23,619	Ide-cho
92	56	14	21	406	15	10,989	1,110	192,650	419	2,985	Ujitawara-cho
254	98	5	151	716	235	268,805	4,406	994,895	428	4,682	(Yamashiro-cho)
191	93	51	47	…	…	…	…	…	450	2,940	(Kizu-cho)
281	231	32	18	…	…	…	…	…	912	8,846	(Kamo-cho)
336	222	43	71	…	…	…	…	…	418	2,893	Kasagi-cho
11	9	1	—	114	—	—	1,881	378,769	116	695	Wazuka-cho
540	89	5	446	616	589	1,409,659	4,950	1,129,975	242	1,395	Seika-cho
252	237	13	2	1,290	—	—	649	85,537	874	8,748	Minamiyamashiro-mura
380	103	45	233	594	291	768,386	4,620	792,092	116	749	(Keihoku-cho)
319	309	10	—	…	…	…	…	…	…	…	(Miyama-cho)
332	298	31	3	…	…	…	…	…	…	…	(Sonobe-cho)
717	695	14	9	…	…	…	…	…	…	…	(Yagi-cho)
591	577	12	2	…	…	…	…	…	…	…	(Tamba-cho)
526	478	41	7	…	…	…	…	…	…	…	(Hiyoshi-cho)
301	265	31	6	…	…	…	…	…	…	…	(Mizuho-cho)
389	355	18	16	…	…	…	…	…	…	…	(Wachi-cho)
206	183	7	17	…	…	…	…	…	…	…	Kyotamba-cho
…	…	…	…	4,520	12	6,820	25,084	5,539,348	847	6,538	(Miwa-cho)
241	198	19	24	…	…	…	…	…	…	…	(Yakuno-cho)
320	282	24	14	…	…	…	…	…	…	…	(Oe-cho)
230	180	40	10	…	…	…	…	…	…	…	(Kaya-cho)
333	324	8	1	…	…	…	…	…	…	…	(Iwataki-cho)
53	51	2	—	…	…	…	…	…	…	…	Ine-cho
147	139	7	—	665	—	—	5,090	687,108	216	948	(Nodagawa-cho)
314	308	5	—	…	…	…	…	…	…	…	Yosano-cho
…	…	…	…	3,370	—	—	8,156	1,383,901	2,331	10,067	
センサス)				近畿農政局	府農産課		府林務課		総務省統計局 (事業所・企業統計調査)		

⑤ 総数には「分類不能の産業」を含む。

⑥ 販売農家のみ。

市 町 村 の 現 況 (つづき)

市 町 村	工業(平20.12.31)⑦			商 業 (平19.6.1)						自動車 保有台数⑧ (平21.3.31)	
	事業所数	従業者数	製 造 品 出荷額等	卸 売 業			小 売 業				
				事業所数	従業者数	年間商品 販 売 額	事業所数	従業者数	年間商品 販 売 額		
総 数	5,932	158,315	5,654,463	7,803	72,292	4,373,672	26,964	177,376	3,022,498	1,342,712	
京 都 市	3,194	72,034	2,448,831	5,726	57,590	3,555,281	16,834	110,389	2,013,745	594,820	
福 知 山 市	182	7,301	272,565	268	2,215	126,955	938	5,725	94,213	63,841	
舞 鶴 市	156	4,356	210,945	249	1,777	81,797	1,034	5,714	95,098	64,963	
綾 部 市	132	5,590	117,705	66	370	15,714	448	2,244	39,658	28,359	
宇 治 市	346	10,284	678,775	235	1,798	92,417	1,294	10,550	142,200	88,815	
宮 津 市	48	646	11,203	80	445	11,054	371	1,573	22,125	15,563	
亀 岡 市	211	5,828	156,727	124	678	32,808	772	5,278	85,967	60,701	
城 陽 市	148	4,913	112,838	103	502	31,889	572	4,254	62,044	41,666	
向 日 市	66	1,596	64,359	75	475	23,173	353	2,819	42,853	23,256	
長 岡 京 市	106	8,544	364,441	90	511	33,198	509	3,745	47,287	32,639	
八 幡 市	135	3,865	145,456	128	1,394	118,919	404	3,547	58,377	40,537	
京 田 辺 市	99	3,813	134,383	60	391	20,590	356	3,355	45,717	32,533	
京 丹 後 市	253	5,026	89,836	145	801	25,864	870	3,809	61,457	45,737	
南 丹 市	111	3,173	146,231	44	188	9,586	383	1,600	21,396	26,435	
木 津 川 市	87	1,306	38,032	75	412	14,037	491	4,271	41,617	37,655	
乙訓郡 大山崎町	13	3,924	256,607	16	239	50,516	81	407	5,335	6,887	
久世郡 久御山町	316	8,782	244,840	119	1,471	96,530	197	2,242	52,803	17,683	
綴喜郡	井手町	38	1,103	18,549	10	66	2,035	75	258	2,376	6,408
	宇治田原町	62	2,339	52,867	38	170	2,720	94	699	20,830	7,844
相楽郡	(山城町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(木津町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(加茂町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	笠置町	6	41	402	5	16	109	28	94	1,794	1,471
	和束町	24	230	1,721	13	82	2,120	45	185	2,244	5,072
北桑田郡	精華町	21	668	13,110	33	216	14,765	209	1,772	23,610	17,900
	南山城村	7	77	712	1	4	X	20	45	X	3,359
	(京北町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(美山町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(園部町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(八木町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(丹波町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(日吉町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(瑞穂町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(和知町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
(天田郡)	京丹波町	54	1,418	39,641	22	124	2,418	183	914	14,209	14,341
	(三和町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(夜久野町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
(加佐郡)	(大江町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	(加悦町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
与謝郡	(岩滝町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	伊根町	4	47	236	2	66	X	52	146	X	1,656
	(野田川町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	与謝野町	113	1,411	33,452	76	291	8,471	351	1,741	23,987	17,069
資 料	府調査統計課 (工業統計調査速報)			府調査統計課 (商業統計調査)						近畿運輸局 京都運輸支局	

医療施設 (平19.10.1)				学 校 (平21.5.1)						普通会計決算額 (平成20年度)		Area
病 院		一 般 診療所	歯 科 診療所	小 学 校		中 学 校		高 等 学 校		歳 入	歳 出	
施設数	病床数			学校数	児童数	学校数	生徒数	学校数	生徒数			
施設	床	施設	施設	校	人	校	人	校	人	百万円	百万円	Total
177	36,650	2,530	1,323	445	140,729	204	72,024	105	70,272	1,162,112	1,150,057	Kyoto-shi
110	23,779	1,659	852	195	72,539	102	39,769	53	42,390	735,853	734,220	Fukuchiyama-shi
6	1,180	83	38	27	4,736	11	2,508	8	3,795	40,491	39,593	Maizuru-shi
9	1,699	63	39	21	5,315	8	2,600	4	2,016	34,086	33,581	Ayabe-shi
3	391	29	14	10	2,016	6	981	2	859	14,903	14,801	Uji-shi
11	2,769	144	79	22	11,165	10	5,413	6	4,516	54,269	53,593	Miyazu-shi
1	77	23	9	9	1,018	4	445	3	1,161	10,725	10,660	Kameoka-shi
5	679	58	33	18	5,612	8	2,641	2	1,545	32,336	30,623	Joyo-shi
5	942	63	32	10	4,230	5	1,913	2	1,826	22,069	21,644	Muko-shi
1	210	41	22	6	3,221	3	1,317	2	1,423	14,827	14,536	Nagaokakyo-shi
6	1,358	73	38	10	4,544	4	1,936	2	1,168	23,899	23,048	Yawata-shi
3	548	34	31	9	3,974	4	1,680	2	844	21,357	20,937	Kyotanabe-shi
3	569	53	26	9	4,093	4	1,894	2	1,585	19,703	19,405	Kyotango-shi
4	738	31	19	31	3,616	9	2,009	5	1,733	30,768	29,942	Nantan-shi
3	638	37	13	17	1,738	5	1,064	5	1,201	22,231	21,711	Kizugawa-shi
1	321	55	21	14	4,466	4	1,710	2	1,851	23,204	22,795	Oyamazaki-cho
—	—	9	7	2	806	1	373	—	—	4,999	4,846	Kumiyama-cho
1	61	7	7	3	972	1	434	1	828	7,377	6,819	Ide-cho
—	—	5	2	3	408	1	187	—	—	3,655	3,325	Ujitawara-cho
—	—	5	3	2	641	1	356	—	—	4,006	3,893	(Yamashiro-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Kizu-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Kamo-cho)
—	—	1	1	1	63	—	—	—	—	1,363	1,343	Kasagi-cho
—	—	4	1	1	189	1	96	—	—	2,749	2,662	Wazuka-cho
2	250	26	19	5	2,819	3	1,136	1	710	12,043	11,600	Seika-cho
—	—	1	2	1	117	1	114	—	—	2,302	2,223	Minamiyamashiro-mura
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Keihoku-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Miyama-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Sonobe-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Yagi-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Tamba-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Hiyoshi-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Mizuho-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Wachi-cho)
2	146	6	6	8	846	3	483	1	309	10,239	10,004	Kyotamba-cho
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Miwa-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Yakuno-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Oe-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Kaya-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Iwataki-cho)
—	—	3	1	2	98	2	71	1	53	2,369	2,267	Ine-cho
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Nodagawa-cho)
1	295	17	8	9	1,487	3	894	1	459	10,289	9,987	Yosano-cho
府健康福祉総務課 (医療施設調査)				府調査統計課 (学校基本調査速報)						府自治振興課 (市町村決算統計資料)		

⑦ 従業者4人以上の事業所。

⑧ 小型二輪と軽自動車を含む。ただし、市町村別は軽二輪を除く。総数には市町村不明分を含む。

都 道 府 県

の 現 況

都道府県	世帯数 (平21.3.31)	人 口 (平20.10.1)			年 齢 3 区 分 別 人 口 (平20.10.1)						市 町 (平21.10.1)	
		総 数	男	女	0~14歳		15~64歳		65歳以上		計	市
					千人	%	千人	%	千人	%		
全 国	52,877,802	127,692	62,251	65,441	17,176	13.5	82,300	64.5	28,216	22.1	1,795	765
北海道	2,637,145	5,535	2,616	2,920	675	12.2	3,555	64.2	1,305	23.6	179	34
青森県	567,780	1,392	654	738	179	12.9	873	62.7	340	24.4	40	10
岩手県	500,973	1,352	645	707	174	12.9	823	60.9	355	26.3	35	13
宮城県	899,364	2,340	1,135	1,205	317	13.5	1,520	64.9	504	21.5	35	12
秋田県	417,941	1,108	521	587	128	11.5	665	60.0	315	28.4	25	13
山形県	396,212	1,188	570	618	152	12.8	720	60.6	317	26.6	35	13
福島県	745,762	2,052	996	1,056	288	14.0	1,268	61.8	496	24.2	59	13
茨城県	1,107,164	2,964	1,475	1,489	404	13.6	1,928	65.0	632	21.3	44	32
栃木県	747,665	2,011	1,000	1,011	276	13.7	1,311	65.2	424	21.1	30	14
群馬県	759,967	2,012	990	1,022	279	13.9	1,281	63.7	452	22.5	36	12
埼玉県	2,870,345	7,113	3,580	3,533	975	13.7	4,777	67.2	1,361	19.1	70	39
千葉県	2,540,337	6,122	3,058	3,064	820	13.4	4,069	66.5	1,233	20.1	56	35
東京都	6,241,989	12,838	6,393	6,446	1,517	11.8	8,723	67.9	2,599	20.2	62	26
神奈川県	3,887,348	8,917	4,500	4,417	1,202	13.5	6,000	67.3	1,715	19.2	33	17
新潟県	843,516	2,391	1,156	1,235	308	12.9	1,473	61.6	611	25.5	31	19
富山県	385,637	1,101	531	571	143	13.0	681	61.8	278	25.2	15	10
石川県	440,424	1,168	564	604	161	13.8	739	63.3	267	22.9	19	10
福井県	270,459	812	393	419	116	14.3	499	61.4	197	24.3	17	9
山梨県	333,259	871	426	445	120	13.8	545	62.6	206	23.7	28	13
長野県	809,650	2,171	1,055	1,115	297	13.7	1,319	60.8	554	25.5	80	19
岐阜県	738,663	2,100	1,017	1,083	294	14.0	1,325	63.1	481	22.9	42	21
静岡県	1,428,465	3,800	1,875	1,925	516	13.6	2,424	63.8	860	22.6	37	21
愛知県	2,862,859	7,403	3,723	3,680	1,088	14.7	4,896	66.1	1,419	19.2	60	34
三重県	718,960	1,875	913	962	258	13.8	1,183	63.1	434	23.1	29	14
滋賀県	503,523	1,402	694	708	212	15.1	914	65.2	276	19.7	26	13
京都府	1,106,903	2,629	1,262	1,367	347	13.2	1,694	64.4	588	22.4	26	14
大阪府	3,864,118	8,806	4,263	4,543	1,213	13.8	5,725	65.0	1,868	21.2	43	31
兵庫県	2,321,121	5,586	2,674	2,912	778	13.9	3,576	64.0	1,233	22.1	41	28
奈良県	550,523	1,404	666	738	188	13.4	898	64.0	318	22.6	39	12
和歌山県	425,943	1,012	475	536	132	13.1	615	60.8	264	26.1	30	9
鳥取県	225,096	595	284	311	78	13.1	366	61.4	152	25.5	19	4
島根県	274,839	725	345	380	93	12.9	424	58.5	207	28.6	21	8
岡山県	774,399	1,948	934	1,014	270	13.9	1,206	61.9	473	24.3	27	14
広島県	1,217,486	2,869	1,387	1,482	394	13.7	1,815	63.3	660	23.0	23	13
山口県	640,299	1,463	689	774	186	12.7	883	60.3	394	26.9	20	13
徳島県	317,907	794	377	417	100	12.6	487	61.3	207	26.1	24	8
香川県	407,972	1,003	481	521	137	13.6	617	61.5	249	24.9	17	8
愛媛県	626,663	1,444	679	765	188	13.0	886	61.4	370	25.6	20	11
高知県	347,669	773	362	411	95	12.3	464	60.0	215	27.8	34	11
福岡県	2,147,845	5,054	2,392	2,663	702	13.9	3,269	64.7	1,084	21.4	66	26
佐賀県	307,581	856	402	454	124	14.4	528	61.6	205	23.9	20	10
長崎県	607,465	1,440	671	769	195	13.6	882	61.2	363	25.2	23	13
熊本県	724,636	1,821	856	965	254	14.0	1,110	61.0	457	25.1	47	14
大分県	504,579	1,200	566	635	160	13.3	730	60.8	311	25.9	18	14
宮崎県	496,743	1,136	533	603	157	13.8	693	61.0	286	25.2	28	9
鹿児島県	782,188	1,717	800	917	239	13.9	1,031	60.1	447	26.0	45	18
沖縄県	550,420	1,376	674	702	246	17.9	893	64.9	237	17.2	41	11
資 料	(財)国土地理協会 (住民基本台帳人口要覧)	総務省統計局 (推計人口)									(財)地方自治	

村 数 11.1)	町	村	農 業				林 業				Area
			農 家 数 (販売農家) (平17.2.1)	うち専業 農 家	農家人口 (販売農家) (平17.2.1)	うち農業 就業人口	耕地面積 (平20.7.15)				
							戸	戸	人	人	
798	191	1,963,424	443,158	8,370,489	3,352,590	2,516,000	1,171,000	319,700	621,300	Japan	
129	15	51,990	27,120	211,929	131,491	225,500	414,900	3,160	517,900	Hokkaido	
22	8	50,790	11,787	216,496	96,166	84,000	34,100	24,100	15,500	Aomori-ken	
16	6	67,330	10,900	294,496	114,009	96,000	26,000	4,070	28,500	Iwate-ken	
21	1	62,731	8,036	291,592	99,085	110,800	18,300	1,570	6,080	Miyagi-ken	
9	3	60,325	8,182	263,010	91,068	131,100	12,000	2,850	5,180	Akita-ken	
19	3	49,013	6,409	232,788	85,384	97,000	12,300	11,400	2,880	Yamagata-ken	
31	15	80,597	11,079	378,211	135,010	105,900	32,100	7,460	5,630	Fukushima-ken	
10	2	84,845	16,261	382,732	141,912	100,500	67,800	7,420	482	Ibaraki-ken	
16	—	56,016	9,084	257,792	95,858	99,900	23,200	2,610	2,600	Tochigi-ken	
15	9	38,508	10,601	162,141	71,696	28,700	42,400	3,990	1,780	Gumma-ken	
29	1	52,721	11,121	230,429	95,121	45,000	32,600	3,720	80	Saitama-ken	
17	3	63,674	14,372	282,097	118,614	75,500	50,000	3,750	608	Chiba-ken	
5	8	7,353	2,371	31,511	16,344	303	5,800	1,740	70	Tokyo-to	
13	1	16,414	4,479	73,582	35,604	4,100	12,300	4,170	72	Kanagawa-ken	
7	4	82,011	10,816	371,959	129,217	156,000	15,900	2,840	1,070	Niigata-ken	
4	1	31,463	3,071	142,941	42,617	57,200	1,400	732	284	Toyama-ken	
9	—	22,297	3,306	94,914	31,241	36,600	5,160	1,370	552	Ishikawa-ken	
8	—	26,006	2,510	121,806	36,131	37,300	2,700	807	284	Fukui-ken	
9	6	22,529	6,433	87,134	40,883	8,580	4,890	11,000	871	Yamanashi-ken	
25	36	74,719	16,441	308,597	130,823	56,000	35,700	16,400	3,430	Nagano-ken	
19	2	44,815	5,291	205,995	66,102	44,900	8,500	3,970	1,180	Gifu-ken	
14	—	45,954	9,409	214,760	93,890	23,900	16,300	31,200	1,230	Shizuoka-ken	
23	2	51,638	11,375	240,042	100,261	45,500	28,200	6,380	417	Aichi-ken	
15	—	39,851	6,322	173,385	57,810	47,100	8,150	6,560	26	Mie-ken	
13	—	31,543	3,279	145,512	44,291	49,500	3,140	1,090	66	Shiga-ken	
10	1	24,406	5,382	99,653	39,406	25,400	3,750	3,140	70	Kyoto-fu	
9	1	11,752	2,600	51,756	21,782	10,400	1,500	2,270	4	Osaka-fu	
12	—	65,104	10,736	275,744	94,003	70,500	4,330	1,840	355	Hyogo-ken	
15	12	16,798	2,951	74,764	28,333	16,400	2,620	3,770	40	Nara-ken	
20	1	25,594	9,250	102,640	51,218	10,900	2,540	22,500	41	Wakayama-ken	
14	1	24,911	4,398	109,124	41,071	24,300	7,980	2,060	950	Tottori-ken	
12	1	29,349	4,939	122,920	42,744	31,100	5,160	1,810	563	Shimane-ken	
10	2	51,709	12,301	206,100	79,528	54,900	10,200	3,930	752	Okayama-ken	
9	—	42,070	11,731	151,924	63,028	43,200	8,310	6,740	918	Hiroshima-ken	
7	—	32,324	9,224	111,958	47,446	41,000	5,790	3,540	382	Yamaguchi-ken	
15	1	24,362	6,667	100,908	43,772	20,900	5,800	4,580	177	Tokushima-ken	
9	—	31,347	6,516	128,637	47,863	26,700	2,390	3,210	21	Kagawa-ken	
9	—	36,950	12,811	135,601	64,156	24,500	5,840	24,300	196	Ehime-ken	
17	6	21,069	8,556	78,211	40,134	21,600	3,160	3,760	255	Kochi-ken	
34	4	54,515	14,076	229,395	95,023	68,600	8,180	10,800	240	Fukuoka-ken	
10	—	31,244	5,873								

都 道 府 県

の 現 況 (つづき)

都道府県	農 林 業 (つづき)					事 業 所 (平18.10.1)		工 (平)
	水陸稲 収穫量 (平20年)	林野積 面積 (平17.2.1)	素材 生産量 (平19年)	農 業 産出額① (平19年)	生産農 業所得② (平19年)	事業所数	従業者数	
								事業所数
全 国	8,823,000	24,860,941	17,650	84,449	30,668	5,911,038	58,634,315	262,893
北海道	647,500	5,568,179	3,511	9,809	3,511	251,883	2,414,969	6,601
青森県	300,600	630,080	571	2,858	1,263	68,451	579,268	1,834
岩手県	304,500	1,156,424	1,211	2,460	779	68,767	600,029	2,690
宮城県	377,900	412,980	586	1,832	646	109,589	1,066,890	3,466
秋田県	535,800	836,420	898	1,825	662	59,672	487,803	2,369
山形県	417,100	643,324	293	2,045	790	65,796	541,968	3,324
福島県	438,200	943,104	697	2,441	989	101,573	911,463	4,888
茨城県	421,600	187,627	309	4,082	1,822	126,506	1,273,140	6,752
栃木県	349,100	343,345	433	2,634	1,072	95,995	921,976	5,459
群馬県	91,800	406,290	177	2,223	777	102,705	955,820	6,482
埼玉県	176,000	122,806	59	1,945	751	254,835	2,567,058	15,486
千葉県	347,400	162,217	97	4,119	1,355	194,817	2,052,521	6,610
東京都	800	74,410	17	280	92	690,556	8,704,870	19,262
神奈川県	16,400	94,628	25	759	281	288,962	3,332,355	11,031
新潟県	644,100	810,142	128	2,710	1,075	131,405	1,132,734	6,704
富山県	219,100	239,480	68	624	193	60,311	561,487	3,335
石川県	139,100	279,581	124	557	171	66,948	577,944	3,791
福井県	141,800	310,796	107	448	187	48,713	404,338	2,890
山梨県	29,100	349,577	82	837	400	48,723	396,194	2,510
長野県	219,400	1,022,013	294	2,307	898	119,608	1,008,648	6,515
岐阜県	122,000	844,354	314	1,184	397	112,668	953,273	7,693
静岡県	93,400	497,090	257	2,308	936	191,673	1,825,065	12,516
愛知県	162,000	219,639	125	3,154	1,107	335,601	3,762,487	21,823
三重県	159,200	374,362	293	1,099	409	85,865	833,745	4,682
滋賀県	176,000	205,710	38	586	138	58,197	608,478	3,316
京都府	82,500	342,976	118	703	239	128,660	1,170,087	5,932
大阪府	29,700	57,847	11	326	125	428,247	4,450,505	24,188
兵庫県	200,900	562,626	208	1,431	401	238,879	2,286,149	11,146
奈良県	49,400	284,188	168	468	171	50,631	465,090	2,653
和歌山県	39,000	362,626	160	1,026	430	54,768	400,400	2,229
鳥取県	72,600	257,158	112	682	220	29,192	261,500	1,082
島根県	99,100	528,382	285	601	186	41,814	333,360	1,541
岡山県	185,500	489,875	361	1,215	361	85,427	841,669	4,172
広島県	141,200	621,467	218	1,030	345	139,914	1,346,007	6,155
山口県	124,500	434,679	199	654	203	71,651	652,046	2,310
徳島県	70,100	312,432	195	1,025	336	41,295	333,663	1,653
香川県	77,700	87,625	3	767	154	52,303	463,693	2,484
愛媛県	82,300	400,040	537	1,237	442	71,594	609,667	2,813
高知県	67,000	594,341	429	973	337	41,982	320,127	1,260
福岡県	198,400	222,654	135	2,148	852	224,954	2,216,448	6,966
佐賀県	139,100	110,041	141	1,255	529	41,781	377,490	1,684
長崎県	68,600	246,499	81	1,349	430	70,794	595,026	2,274
熊本県	207,200	464,943	842	3,046	1,075	81,452	750,814	2,561
大分県	128,700	456,488	862	1,326	479	59,658	528,028	1,876
宮崎県	104,200	587,641	1,429	3,078	952	58,127	485,338	1,773
鹿児島県	122,500	589,871	438	4,053	1,230	85,655	715,623	2,701
沖縄県	3,160	111,964	4	930	465	72,441	557,062	1,411
資 料	農林水産省 (作物統計)	農林水産省 (農林業センサス)	農林水産省 (木材需給報告書)	農林水産省 (生産農業所得統計)		総務省統計局 (事業所・企業統計調査)		経済産業

① 全国については農業総産出額（中間生産物の二重計算を避けるため計算された数値・概数）。
② 全国については概算。

業 20.12.31)③	商 業 (平19.6.1)④							Area	
	卸 売 業			小 売 業					
	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数		年間商品販売額
	人	百万円	事業所	人	百万円	事業所	人	百万円	Japan
	8,329,065	334,016,041	334,799	3,526,306	413,531,671	1,137,859	7,579,363	134,705,448	
	183,614	5,848,829	13,687	125,636	11,662,826	44,549	338,157	6,156,539	Hokkaido
	63,056	1,649,507	3,517	30,891	1,870,352	15,155	88,330	1,439,959	Aomori-ken
	98,085	2,505,192	3,201	27,335	1,868,268	14,721	82,746	1,319,816	Iwate-ken
	124,751	3,536,888	7,442	74,521	8,069,598	22,056	155,875	2,531,787	Miyagi-ken
	74,699	1,555,844	2,656	20,867	1,330,364	13,009	72,091	1,140,430	Akita-ken
	114,148	3,111,755	3,196	24,681	1,480,549	13,710	74,401	1,222,199	Yamagata-ken
	184,030	5,970,893	4,869	39,146	2,631,244	21,255	125,606	2,038,908	Fukushima-ken
	283,302	12,049,160	5,834	48,525	3,911,079	25,414	166,200	2,958,758	Ibaraki-ken
	210,972	9,213,656	4,975	40,452	3,514,104	19,016	119,457	2,136,204	Tochigi-ken
	210,793	8,259,874	5,118	46,395	4,704,270	19,653	123,501	2,125,778	Gumma-ken
	428,296	14,487,632	11,854	109,799	8,816,010	44,573	357,223	6,337,840	Saitama-ken
	227,224	15,403,813	8,993	83,986	6,567,201	39,603	330,640	5,754,991	Chiba-ken
	360,516	10,114,243	47,270	795,902	164,932,421	102,695	778,118	17,278,905	Tokyo-to
	425,078	19,494,614	12,824	141,461	12,398,845	54,892	464,156	8,548,105	Kanagawa-ken
	199,839	5,192,954	7,304	65,483	4,608,546	26,783	148,673	2,576,649	Niigata-ken
	124,772	3,892,563	3,330	28,361	2,122,552	13,079	69,253	1,175,444	Toyama-ken
	102,479	2,787,806	3,932	34,496	2,818,190	12,632	73,503	1,339,428	Ishikawa-ken
	75,456	2,094,653	2,641	21,814	1,325,605	9,380	51,937	904,694	Fukui-ken
	80,745	2,657,593	2,252	17,077	1,026,267	9,028	51,503	873,456	Yamanashi-ken
	211,743	6,507,758	5,651	48,115	3,458,611	21,711	135,704	2,373,576	Nagano-ken
	210,170	5,953,977	6,171	48,331	2,648,467	20,835	128,392	2,112,133	Gifu-ken
	442,745	18,996,381	10,608	86,647	6,976,433	36,786	230,445	4,078,182	Shizuoka-ken
	856,230	46,358,737	22,848	258,318	35,151,716	57,153	436,194	8,291,533	Aichi-ken
	208,204	11,741,289	4,136	32,446	2,007,855	17,466	112,723	1,932,530	Mie-ken
	161,137	7,453,175	2,374	18,196	1,155,801	11,634	84,942	1,360,774	Shiga-ken
	158,315	5,654,463	7,803	72,292	4,373,672	26,964	177,376	3,022,498	Kyoto-fu
	525,759	18,083,098	32,985	403,270	52,009,668	74,665	509,947	9,650,541	Osaka-fu
	385,683	16,495,548	12,094	107,552	7,781,958	49,503	326,731	5,487,306	Hyogo-ken
	69,432	2,418,458	1,928	15,517	875,957	11,532	77,843	1,250,277	Nara-ken
	52,560	3,265,564	2,673	19,454	931,346	12,198	63,100	934,755	Wakayama-ken
	37,640	1,069,985	1,520	13,189	712,542	6,250	36,841	635,614	Tottori-ken
	43,632	1,072,968	1,830	14,165	689,624	8,952	45,628	731,753	Shimane-ken
	154,776	8,713,960	4,707	44,831	3,137,878	18,390	116,070	2,043,853	Okayama-ken
	220,317	10,290,947	8,804	85,583	8,753,388	27,035	177,092	3,115,061	Hiroshima-ken
	102,935	7,118,308	3,864	30,479	2,063,072	16,146	94,093	1,485,591	Yamaguchi-ken
	51,275	1,760,258	1,981	16,291	929,526	9,001	46,534	732,009	Tokushima-ken
	69,289	2,843,502	3,396	30,191	2,873,177	10,587	62,981	1,107,342	Kagawa-ken
	84,101	4,314,234	4,131	34,035	2,172,001	15,469	85,939	1,365,415	Ehime-ken
	26,566	586,960	1,924	15,213	843,794	9,778	50,849	749,359	Kochi-ken
	227,200	8,570,829	15,385	162,624	16,770,215	48,658	316,586	5,356,185	Fukuoka-ken
	62,733	1,873,399	2,198	17,054	1,017,817	9,771	54,167	818,094	Saga-ken
	61,052	1,823,417	3,707	29,899	1,636,930	16,706	88,973	1,387,391	Nagasaki-ken
	98,943	2,824,781	4,170	36,478	2,197,646	18,806	113,657	1,752,693	Kumamoto-ken
	72,958	4,410,568	3,010	23,405	1,347,606	13,208	77,246	1,209,421	Oita-ken
	60,662	1,407,217	2,940	23,529	1,439,112	12,734	72,410	1,147,321	Miyazaki-ken
	75,960	1,974,442	4,110	34,804	2,420,157	19,748	105,477	1,606,508	Kagoshima-ken
	25,193	604,349	2,956	27,570	1,497,409	14,970	80,053	1,107,843	Okinawa-ken
省 (工業統計調査速報)	経済産業省 (商業統計調査)								

③ 従業者4人以上の事業所。
④ 民営事業所のみ。

都 道 府 県

の 現 況 (つづき)

都道府県	道 路 実延長⑤ (平20.4.1)	自動車 保有台数⑥ (平21.3.31)	医療施設 (人口10万人当たり) (平20.10.1)				学 校			
			施 設 数			病 院 病床数	小 学 校		中 学 校	
			病 院	一 般 診療所	歯 科 診療所		学 校 数	児 童 数	学 校 数	生 徒 数
全 国	1,203,776.7	78,800,542	6.9	77.6	53.1	1,260.4	22,258	7,063,606	10,864	3,600,323
北海道	89,564.0	3,653,727	10.7	61.0	54.7	1,826.0	1,284	278,684	684	149,060
青森県	19,604.2	982,560	7.5	67.4	40.9	1,356.3	354	76,894	173	42,567
岩手県	33,002.8	981,181	7.2	68.3	44.8	1,414.9	412	73,284	195	39,391
宮城県	24,482.8	1,566,709	6.2	67.5	44.7	1,135.9	456	129,708	226	66,506
秋田県	23,672.4	816,564	7.0	73.4	42.3	1,507.7	258	54,090	134	30,610
山形県	16,371.3	916,944	5.9	78.4	39.7	1,297.6	337	64,207	128	34,809
福島県	39,033.9	1,565,208	7.1	71.5	44.2	1,420.0	530	119,587	246	63,682
茨城県	55,966.9	2,451,685	6.5	56.9	46.5	1,114.2	573	169,903	244	87,140
栃木県	24,632.5	1,643,978	5.6	70.7	48.7	1,107.5	404	113,232	179	57,967
群馬県	34,899.2	1,728,529	6.9	77.6	47.1	1,262.1	344	117,138	178	59,734
埼玉県	46,645.0	3,909,132	5.0	55.7	46.9	885.5	828	398,034	448	197,933
千葉県	39,959.0	3,458,375	4.6	59.5	51.2	922.7	855	338,011	406	165,018
東京都	23,976.3	4,518,967	5.0	97.9	82.0	998.9	1,373	594,326	817	311,305
神奈川県	25,189.3	3,977,092	3.9	70.4	53.8	832.2	895	488,120	480	230,944
新潟県	37,249.4	1,805,926	5.7	70.6	49.4	1,258.5	552	129,053	244	67,776
富山県	13,669.9	876,165	10.3	70.3	41.7	1,635.1	204	60,459	84	30,918
石川県	13,010.1	869,165	8.7	72.9	41.6	1,668.1	233	67,132	105	34,052
福井県	10,661.5	642,070	9.5	73.2	34.6	1,435.1	211	47,472	85	25,040
山梨県	11,073.5	725,676	6.9	76.0	47.4	1,294.5	213	49,820	103	27,053
長野県	47,907.0	1,850,405	6.3	71.3	46.2	1,145.6	395	125,832	202	64,918
岐阜県	30,364.9	1,658,749	4.9	72.5	44.7	997.6	382	123,777	201	62,816
静岡県	36,497.8	2,813,125	4.8	70.2	46.0	1,075.1	538	213,771	293	108,500
愛知県	49,576.7	4,951,846	4.5	67.4	49.0	922.8	990	439,379	438	215,509
三重県	24,783.0	1,459,184	5.8	79.1	45.8	1,126.6	429	107,830	184	54,707
滋賀県	12,184.3	972,062	4.3	68.5	38.4	1,065.9	235	87,258	107	42,412
京都府	15,274.9	1,342,712	6.7	95.7	50.1	1,392.1	445	140,729	204	72,024
大阪府	19,100.8	3,738,506	6.1	93.1	61.5	1,243.5	1,042	498,933	532	247,972
兵庫県	36,000.5	2,956,896	6.3	87.9	52.2	1,159.3	824	325,442	398	160,879
奈良県	11,912.1	825,918	5.4	81.6	49.6	1,178.3	223	79,588	119	41,878
和歌山県	13,295.0	740,724	9.1	105.7	54.7	1,415.4	291	56,892	142	30,826
鳥取県	8,679.6	452,772	7.7	88.6	44.9	1,530.1	149	32,762	65	17,344
島根県	18,037.5	539,248	7.9	102.8	39.3	1,622.6	253	39,009	108	20,744
岡山県	31,901.9	1,479,696	9.2	83.5	50.9	1,563.7	431	112,290	174	56,989
広島県	28,526.4	1,830,960	8.9	91.2	53.6	1,457.8	577	161,719	282	82,711
山口県	16,414.7	1,054,815	10.1	88.4	47.1	1,888.3	350	78,320	180	40,055
徳島県	14,962.4	608,618	15.0	98.0	54.4	1,920.9	269	42,041	96	22,010
香川県	10,178.3	754,387	9.6	81.7	45.9	1,588.5	198	57,458	86	28,173
愛媛県	17,963.4	999,546	10.1	85.7	48.3	1,606.7	352	79,234	144	39,902
高知県	13,709.5	553,938	18.1	74.3	46.2	2,477.9	277	39,829	139	21,410
福岡県	36,974.6	3,189,039	9.3	88.0	59.0	1,734.0	775	283,523	379	144,361
佐賀県	10,704.6	645,956	12.9	81.1	49.3	1,800.7	189	52,382	103	27,833
長崎県	17,881.3	914,298	11.5	99.9	51.3	1,930.0	401	82,840	211	45,092
熊本県	25,555.1	1,310,289	11.9	79.8	45.6	1,967.4	436	103,976	193	55,339
大分県	18,076.5	889,472	13.8	80.4	45.3	1,737.3	342	65,240	143	34,336
宮崎県	19,855.0	907,966	12.8	79.2	46.4	1,766.5	267	66,575	147	35,888
鹿児島県	26,878.6	1,310,444	16.0	83.7	47.2	2,058.1	601	96,763	272	52,687
沖縄県	7,916.4	959,318	6.8	58.6	42.4	1,406.0	281	101,060	163	51,503
資 料	国土交通省 (道路統計年報)	国土交通省	厚生労働省 (医療施設調査)				文 部 科 学 省			

⑤ 高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道の合計。

⑥ 小型二輪、軽自動車を含む。

(平21.5.1)				国・府県民所得 (平成18年度)		普通会計決算額 (平成19年度)		Area
高等 学 校		大 学 (短大を含まない)		所得額	国・府県民 1人当たり	歳 入	歳 出	
学 校 数	生 徒 数	学 校 数	学 生 数					
5,183	3,347,311	773	2,845,908	3,921,040	3,069	482,459	474,883	Japan
校	人	校	人	億円	千円	億円	億円	
315	145,442	36	92,032	137,924	2,463	25,533	25,485	Hokkaido
88	42,078	10	15,911	34,752	2,443	7,096	7,007	Aomori-ken
87	40,097	5	13,354	32,247	2,346	6,818	6,694	Iwate-ken
107	64,048	14	58,199	61,580	2,615	7,799	7,705	Miyagi-ken
63	30,213	6	9,074	26,468	2,334	6,137	6,083	Akita-ken
68	35,197	4	12,817	29,853	2,472	5,662	5,613	Yamagata-ken
114	62,378	8	17,112	57,716	2,775	8,269	8,207	Fukushima-ken
135	81,910	9	38,341	84,499	2,843	10,182	10,080	Ibaraki-ken
80	56,513	9	22,463	62,561	3,104	7,513	7,387	Tochigi-ken
81	53,567	14	25,827	59,031	2,921	7,685	7,532	Gumma-ken
203	172,305	29	123,480	209,409	2,961	15,457	15,345	Saitama-ken
189	145,326	28	116,824	179,872	2,962	14,543	14,451	Chiba-ken
438	308,375	136	714,274	610,201	4,820	71,436	69,017	Tokyo-to
238	191,747	27	201,846	287,549	3,257	17,777	17,651	Kanagawa-ken
108	66,722	18	28,999	66,127	2,734	13,350	13,083	Niigata-ken
58	28,110	5	11,465	33,448	3,013	5,150	5,003	Toyama-ken
63	32,086	12	28,445	32,880	2,806	6,017	5,951	Ishikawa-ken
39	23,694	4	9,572	23,087	2,819	4,643	4,568	Fukui-ken
45	27,394	8	17,927	24,409	2,773	4,590	4,385	Yamanashi-ken
108	60,337	8	16,915	61,038	2,789	8,376	8,292	Nagano-ken
82	57,049	12	21,113	60,257	2,863	7,667	7,546	Gifu-ken
145	101,853	14	35,535	128,684	3,389	11,227	11,095	Shizuoka-ken
222	188,093	51	188,684	256,451	3,509	22,073	21,928	Aichi-ken
78	51,373	8	15,415	59,799	3,193	6,726	6,509	Mie-ken
58	38,126	8	37,127	46,554	3,352	4,895	4,832	Shiga-ken
105	70,272	31	159,832	78,637	2,976	8,258	8,209	Kyoto-fu
272	219,674	55	226,060	271,742	3,083	27,779	27,617	Osaka-fu
218	142,682	42	123,383	161,093	2,882	19,957	19,867	Hyogo-ken
53	38,016	10	25,069	38,112	2,692	4,550	4,435	Nara-ken
54	29,877	3	8,887	27,405	2,665	5,053	4,954	Wakayama-ken
31	17,181	2	7,211	14,632	2,422	3,445	3,368	Tottori-ken
49	20,523	2	7,283	17,948	2,437	5,251	5,142	Shimane-ken
91	54,655	16	40,435	54,728	2,800	7,380	7,320	Okayama-ken
135	75,600	22	59,266	89,966	3,095	9,464	9,391	Hiroshima-ken
90	36,933	10	19,068	42,763	2,883	6,947	6,858	Yamaguchi-ken
42	21,355	4	14,159	21,694	2,694	4,904	4,687	Tokushima-ken
43	26,027	4	10,225	27,426	2,718	4,373	4,292	Kagawa-ken
71	38,034	5	17,205	36,313	2,487	5,998	5,916	Ehime-ken
49	21,408	3	8,878	17,128	2,170	4,289	4,218	Kochi-ken
168	133,684	34	122,250	134,680	2,665	14,847	14,591	Fukuoka-ken
44	27,168	2	8,789	21,356	2,475	4,124	4,056	Saga-ken
83	45,135	10	19,187	31,653	2,159	6,710	6,558	Nagasaki-ken
85	52,818	10	29,514	44,032	2,398	7,484	7,309	Kumamoto-ken
64	34,029	5	16,867	31,276	2,594	5,807	5,647	Oita-ken
59	34,630	7	10,812	24,680	2,150	5,459	5,378	Miyazaki-ken
99	53,908	6	18,681	39,793	2,283	7,990	7,920	Kagoshima-ken
66	49,669	7	20,096	28,584	2,089	5,768	5,700	Okinawa-ken
(学校基本調査)				内 閣 府		総務省 (都道府県決算状況調)		

統計調査実施一覧

周 期 調 査					
調 査 名	周 期	直近調査期日	調 査 名	周 期	直近調査期日
国 勢 調 査	5 年 毎	平17.10. 1	漁 業 セ ン サ ス	5 年 毎	平20.11. 1
経済センサス基礎調査	未 定	平21. 7. 1	就 業 構 造 基 本 調 査	5 年 毎	平19.10. 1
工 業 統 計 調 査	毎 年 12月31日 (経済センサス活動 調査実施年を除く)	平21.12.31	全 国 消 費 実 態 調 査	5 年 毎	平21.9~11
住 宅 ・ 土 地 統 計 調 査	5 年 毎	平20.10. 1	全 国 物 価 統 計 調 査	5 年 毎	平19.11.21
商 業 統 計 調 査	5 年 毎	平19. 6. 1	社 会 生 活 基 本 調 査	5 年 毎	平18.10.20
農 林 業 セ ン サ ス	5 年 毎	平22. 2. 1			

経 常 調 査 等			
調 査 名	調 査 期 日	調 査 名	調 査 期 日
毎月勤労統計調査	毎月	京都府織布生産動態統計調査	毎月末
毎月勤労統計調査特別調査	毎年 7 月 31 日	住民基本台帳人口移動報告	毎月
経済産業省生産動態統計調査	毎月末	京都府鉱工業生産動態統計調査	毎月
学 校 基 本 調 査	毎年 5 月 1 日	京都府推計人口調査	毎月 1 日
学 校 保 健 統 計 調 査	毎年 4 ~ 6 月	京都府鉱工業生産指数の作成	毎月
労 働 力 調 査	毎月末の 1 週間	京都市消費者物価指数の作成	毎月
小売物価統計調査	毎月	市 町 村 民 経 済 計 算	毎年度
家 計 調 査	毎月	京 都 府 民 経 済 計 算	毎年度
個人企業経済調査	動向は毎四半期 構造は毎年12月31日	京都府産業連関表の作成	5 年 毎
商業動態統計調査	毎月	社会・人口統計体系の整備	毎年度
特定サービス産業実態調査	毎年11月 1 日		

注 府調査統計課を經由して実施される主要統計調査等を掲載した。

平成21年度京都府統計グラフコンクール 入賞結果及び応募状況

◇入賞結果

賞	区 分	入賞 作品数
京 都 府 知 事 賞	各部	4点
京 都 市 長 賞	各部を通じて	1点
京都府教育委員会教育長賞	各部を通じて児童・生徒・学生の作品の中から	1点
京都市教育委員会教育長賞	各部を通じて児童・生徒・学生の作品の中から	1点
京 都 新 聞 社 賞	各部を通じて	1点
K B S 京 都 賞	各部を通じて	1点
京都府統計協会会長賞	各部	5点
佳 作	各部を通じて	4点

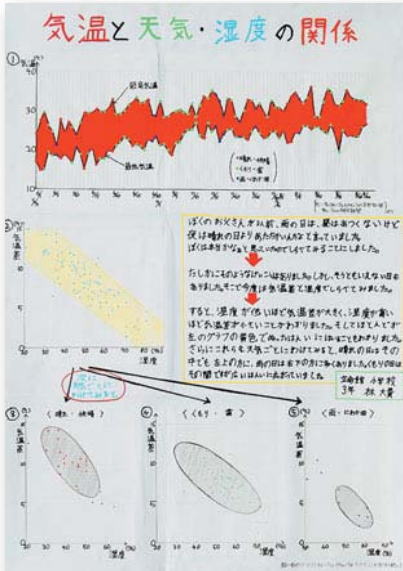
注：京都府知事賞…第4部及び第5部の入賞作品なし
京都府統計協会会長賞…第5部の入賞作品なし

◇応募状況

区 分	応募資格	入賞作品数		応募作品数		昨年度応募作品数	
		作品数	人 数	作品数	人 数	作品数	人 数
第 1 部	小学校1・2年生	3	3	7	7	13	37
第 2 部	小学校3・4年生	6	7	66	67	14	32
第 3 部	小学校5・6年生	5	5	30	59	112	376
第 4 部	中 学 生	1	1	44	46	4	7
第 5 部	高校生以上・一般	—	—	1	2	2	10
パソコン統計グラフの部	小学生以上・一般	3	3	134	134	197	201
合 計		18	19	282	315	342	663

平成21年度京都府統計グラフコンクール入賞作品

京都市長賞



第2部
立命館小学校3年生
林 大貴さん

京都府教育委員会教育長賞



第2部
木津川市立南加茂台小学校4年生
前田 鳴海さん
亀山 実佳さん

京都市教育委員会教育長賞



第2部
京都市立太秦小学校4年生
栗井 幹さん

京都新聞社賞



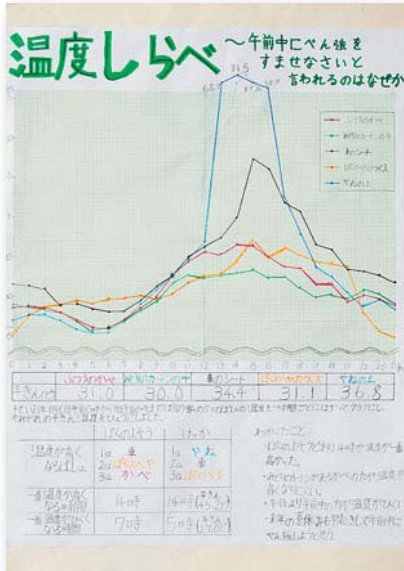
第2部
長岡京市立長法寺小学校4年生
國増 雄一郎さん

K B S 京都賞



第3部
宇治市立御蔵山小学校6年生
山口 智也さん

佳 作



第1部
向日市立第3向陽小学校2年生
松山 滉平さん



第3部
与謝野町立三河内小学校5年生
財茂 宙さん



第3部
与謝野町立加悦小学校6年生
糸井 愛さん



パソコン統計グラフの部
長岡京市立長法寺小学校4年生
吉田 桃大さん

統計ってどうして必要なの？

「統計は未来をひらく道しるべ」といわれます。

これはどういう意味なのでしょう。統計がなぜ必要なのかを、一緒に考えてみることにしましょう。

◆統計は現在をうつす鏡

統計には、二つの大きな役割があります。一つ目は現在の国の状態を正確に知るための手段としての意味。この面から統計は、「現在をうつす鏡」といわれます。私たち国民一人ひとりが現在置かれている状況や、世界の中で日本が置かれている状況を正確に知るためになくしてはならないものです。

◆統計は未来をひらく道しるべ

二つ目は、これからの日本の社会・経済発展の方向を探るための手段という意味です。国や地方自治体は、現在の社会・経済・文化の実態が数字で表わされた統計を資料として役立て、日々、行政に活用しています。これらの面から統計は「未来をひらく道しるべ」といわれるのです。

◆統計は羅針盤

統計はまた、目立たないけれど必要不可欠なものであるという意味で「空気」にたとえられたり、国を船に見立てて「羅針盤」にたとえられることもあります。



—総務庁統計局・統計センター監修「統計のおはなし」から—

平成21年度 統計でみる 府民のくらし

印刷発行 平成22年3月
編集・発行 京都府政策企画部調査統計課
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
電話(075)414-4481 FAX(075)414-4482



統計で、住みよい国の 基礎づくり

統計相談は統計資料室で（TEL(075)414-4483）

インターネットでも統計データ提供中

[京都府の統計](#) [検索](#)

アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/tokei/index.html>